

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
A100101	本藩実録（鈴木房蔵書写本）	大塚静氏編纂 鈴木房蔵（写）	1	~正天13	~1585	寛政9	1797	和紙袋縫本 37丁 25.3×16.8	秋月家の始祖から種実の代までの藩政事項	高月鉢木文庫印 朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100102	本藩実録（鈴木房蔵書写本）	大塚静氏編纂 鈴木房蔵（写）	1	天正13～ 慶長19	1585～ 1614	寛政9	1797	和紙袋縫本 38丁 25.3×16.8	初代種長の代の藩政事項	高月鉢木文庫印 朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100103	本藩実録（鈴木房蔵書写本）	大塚静氏編纂 鈴木房蔵（写）	1	慶長19～ 万治2	1614～ 1659	寛政9	1797	和紙袋縫本 12丁 25.3×16.8	二代種春の代の藩政事項	高月鉢木文庫印 朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100104	本藩実録（鈴木房蔵書写本）	大塚静氏編纂 鈴木房蔵（写）	1	万治3～元 禄2	1660～ 1689	寛政9	1797	和紙袋縫本 24丁 25.3×16.8	三代種信の代の藩政事項	高月鉢木文庫印 朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100105	本藩実録（鈴木房蔵書写本）	大塚静氏編纂 鈴木房蔵（写）	1	元禄3～宝 永7	1690～ 1710	寛政9	1797	和紙袋縫本 55丁 25.3×16.8	四代種政の代の藩政事項	高月鉢木文庫印 朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100106	本藩実録（鈴木房蔵書写本）	大塚静氏編纂 鈴木房蔵（写）	1	正徳1～享 保19	1711～ 1734	寛政9	1797	和紙袋縫本 36丁 25.3×16.8	五代種弘の代の藩政事項	高月鉢木文庫印 朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100107	本藩実録（鈴木房蔵書写本）	大塚静氏編纂 鈴木房蔵（写）	1	享保20～ 宝曆10	1735～ 1760	寛政9	1797	和紙袋縫本 48丁 25.3×16.8	六代種美の代の藩政事項	高月鉢木文庫印 朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100201	本藩実録 卷之五(橋河辺本)	大塚静氏編纂	1	元禄3～宝 永7	1690～ 1710	寛政9	1797	和紙袋縫本 74丁 24.0×15.8	四代種政の代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」	R3-03
A100202	本藩実録 卷之六(橋河辺本)	大塚静氏編纂	1	正徳1～享 保19	1711～ 1734	寛政9	1797	和紙袋縫本 46丁 24.0×15.8	五代種弘の代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」	R3-03
A100301	本藩実録 一(武藤本)	大塚静氏編纂	1	~正天13	~1585	寛政9	1797	和紙袋縫本 62丁 24.0×15.8	諸記載に見る秋月家の記事	武藤家文書 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」	R3-03
A100401	本藩実録 二(武藤本)	大塚静氏編纂	1	天正13～ 慶長	1585～	寛政9	1797	和紙袋縫本 51丁 24.0×15.8	秀吉との合戦以後	武藤家文書 刊本「宮崎県史料第一巻高鍋藩本藩実録」	R3-03
A100501	拾遺本藩実録 卷之一(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	貞享1～元 禄3	1684～ 1690	慶応3	1867	和紙袋縫本 82丁 24.0×16.4	本藩実録の遺漏を補う目的で藩命によ り横尾敬が編纂。全11巻。 卷之一 種信・種政時代の藩政事項 序文総奉行 勅重測	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100502	拾遺本藩実録 卷之二(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	元禄4～元 禄7	1691～ 1694	慶応3	1867	和紙袋縫本 87丁 24.0×16.4	種政時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100503	拾遺本藩実録 卷之三(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	元禄8～元 禄13	1695～ 1700	慶応3	1867	和紙袋縫本 79丁 24.0×16.4	種政時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100504	拾遺本藩実録 卷之四(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	元禄14～宝 永2	1701～ 1705	慶応3	1867	和紙袋縫本 79丁 24.0×16.4	種政時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100505	拾遺本藩実録 卷之五(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	宝永3～正 徳2	1706～ 1712	慶応3	1867	和紙袋縫本 76丁 24.0×16.4	種政・種弘時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100506	拾遺本藩実録 卷之六(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	正徳3～享 保4	1713～ 1719	慶応3	1867	和紙袋縫本 72丁 24.0×16.4	種弘時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100507	拾遺本藩実録 卷之七(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	享保5～享 保13	1720～ 1728	慶応3	1867	和紙袋縫本 76丁 24.0×16.4	種弘時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100508	拾遺本藩実録 卷之八(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	享保14～ 享保20	1729～ 1735	慶応3	1867	和紙袋縫本 54丁 24.0×16.4	種弘・種美時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100509	拾遺本藩実録 卷之九(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	元文1～寛 保3	1736～ 1743	慶応3	1867	和紙袋縫本 49丁 24.0×16.4	種美時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100510	拾遺本藩実録 卷之十(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	延享1～宝 暦2	1744～ 1752	慶応3	1867	和紙袋縫本 55丁 24.0×16.4	種美時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100511	拾遺本藩実録 卷之十一(小寺本)	横尾敬 小寺 信	1	宝暦3～宝 暦10	1753～ 1760	慶応3	1867	和紙袋縫本 55丁 24.0×16.4	種美時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100601	拾遺本藩実録 卷之一(橋河辺本)	横尾敬	1	貞享1～元 禄7	1684～ 1694			和紙袋縫本 103丁 24.0×16.0	自 種信公 至 種政公	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」	R3-03
A100602	拾遺本藩実録 卷三之四(橋河辺本)	横尾敬	1	元禄8～宝 永2	1695～ 1705			和紙袋縫本 99丁 24.0×16.0	自 種政公 元禄8 至 同公 宝永2	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」	R3-03
A100603	拾遺本藩実録 卷五之六(橋河辺本)	横尾敬	1	宝永3～享 保4	1706～ 1719			和紙袋縫本 92丁 24.0×16.0	自 種政公 宝永7 至 種弘公 享保4	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」	R3-03
A100604	拾遺本藩実録 卷七之八(橋河辺本)	横尾敬	1	享保5～享 保20	1720～ 1735			和紙袋縫本 83丁 24.0×16.0	自 種弘公 享保5 至 美政公 享保20	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」	R3-03
A100605	拾遺本藩実録 卷九之十一(橋河辺本)	横尾敬	1	元文1～宝 暦10	1736～ 1760			和紙袋縫本 102丁 24.0×16.0	自 種美公 元文1 至 同公 宝暦10	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第二巻高鍋藩拾遺本藩実録」	R3-03
A100701	続本藩実録 卷之一(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	宝暦11～ 明和2	1761～ 1765	慶応1	1865	和紙袋縫本 75丁 24.0×16.2	『本藩実録』「拾遺本藩実録」の後を受けた 宝暦11年から安政元年までの藩政の 主要な項目を収めた記録。横尾敬ら明倫 堂関係者を中心して藩命で編纂がなされた こと。 卷之一 種茂時代の藩政事項 序文 横尾敬	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100702	続本藩実録 卷之二(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	明和3～明 和7	1766～ 1770	慶応1	1865	和紙袋縫本 64丁 24.0×16.2	種茂時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100703	続本藩実録 卷之三(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	明和8～安 永4	1771～ 1775	慶応1	1865	和紙袋縫本 71丁 24.0×16.2	種茂時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100704	続本藩実録 卷之四(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	安永5～安 永9	1776～ 1780	慶応1	1865	和紙袋縫本 70丁 24.0×16.2	種茂時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100705	続本藩実録 卷之五(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	天明1～天 明5	1781～ 1785	慶応1	1865	和紙袋縫本 80丁 24.0×16.2	種茂時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100706	続本藩実録 卷之六(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	天明6～天 明8	1786～ 1788	慶応1	1865	和紙袋縫本 61丁 24.0×16.2	種茂・種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100707	続本藩実録 卷之七(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	寛政1～寛 政4	1789～ 1792	慶応1	1865	和紙袋縫本 80丁 24.0×16.2	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100708	続本藩実録 卷之八(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	寛政5～寛 政9	1793～ 1797	慶応1	1865	和紙袋縫本 36丁 24.0×16.2	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100709	続本藩実録 卷之九(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	寛政10～享 和2	1798～ 1802	慶応1	1865	和紙袋縫本 69丁 24.0×16.2	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100710	続本藩実録 卷之十(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	享和3～文 化4	1803～ 1807	慶応1	1865	和紙袋縫本 62丁 24.6×16.4	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録 (上)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100711	続本藩実録 卷之十一(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	文化5～文 化8	1808～ 1811	慶応1	1865	和紙袋縫本 65丁 24.6×16.4	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録 (下)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100712	続本藩実録 卷之十二(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	文化9～文 化12	1812～ 1815	慶応1	1865	和紙袋縫本 62丁 24.6×16.4	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録 (下)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100713	続本藩実録 卷之十三(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	文化13～文 政2	1816～ 1819	慶応1	1865	和紙袋縫本 65丁 24.6×16.4	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録 (下)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100714	続本藩実録 卷之十四(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	文政3～文 政6	1820～ 1823	慶応1	1865	和紙袋縫本 69丁 24.6×16.4	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録 (下)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100715	続本藩実録 卷之十五(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	文政7～文 政10	1824～ 1827	慶応1	1865	和紙袋縫本 66丁 24.6×16.4	種徳時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録 (下)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
A100716	続本藩実録 卷之十六(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	文政11～天保2	1828～1831	慶応1	1865	和紙袋綴本 66丁 24.6×16.4	種任時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録(下)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100717	続本藩実録 卷之十七(小寺本)	横尾敬 小寺秀信	1	天保3～天保6	1832～1835	慶応1	1865	和紙袋綴本 78丁 24.6×16.4	種任・種販時代の藩政事項	刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録(下)」 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100801	続本藩実録 卷之一(橋河辺本)	横尾敬	1	宝曆11～明和2	1761～1765			和紙袋綴本 40丁 25.3×16.6	種茂時代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録(上)」	R3-03
A100802	続本藩実録 卷之七(橋河辺本)	横尾敬	1	寛政1～寛政4	1789～1792			和紙袋綴本 46丁 25.3×16.6	種徳時代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第三巻高鍋藩続本藩実録(上)」	R3-03
A100803	続本藩実録 卷之十二(橋河辺本)	横尾敬	1	文化9～文化12	1812～1815			和紙袋綴本 33丁 25.3×16.6	種任時代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録(下)」	R3-03
A100804	続本藩実録 卷之十五(橋河辺本)	横尾敬	1	文政7～文政10	1824～1827			和紙袋綴本 38丁 25.3×16.6	種任時代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録(下)」	R3-03
A100805	続本藩実録 卷之二十(橋河辺本)	横尾敬	1	弘化1～弘化4	1844～1847			和紙袋綴本 49丁 25.3×16.6	種販時代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録(下)」	R3-03
A100806	続本藩実録 卷之二十一(橋河辺本)	横尾敬	1	嘉永1～嘉永4	1848～1851			和紙袋綴本 46丁 25.3×16.6	種販時代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録(下)」	R3-03
A100807	続本藩実録 卷之二十二(橋河辺本)	横尾敬	1	嘉永5～安政2	1852～1855			和紙袋綴本 58丁 25.3×16.6	種販時代の藩政事項	橋 河辺文庫朱印 刊本「宮崎県史料第四巻高鍋藩続本藩実録(下)」	R3-03
A100901	続々本藩実録 卷之一	綾部長述 小寺秀信	1	安政2	1855	明治5	1872	和紙袋綴本 73丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	高鍋藩紙使用 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100902	続々本藩実録 卷之二	綾部長述 小寺秀信	1	安政4	1857	明治5	1872	和紙袋綴本 58丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	高鍋藩紙使用 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100903	続々本藩実録 卷之三	綾部長述 小寺秀信	1	安政5	1858	明治5	1872	和紙袋綴本 82丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	高鍋藩紙使用 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100904	続々本藩実録 卷之四	綾部長述 小寺秀信	1	安政6	1859	明治5	1872	和紙袋綴本 96丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100905	続々本藩実録 卷之五	綾部長述 小寺秀信	1	万延1	1860	明治5	1872	和紙袋綴本 36丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100906	続々本藩実録 卷之六	綾部長述 小寺秀信	1	万延2	1861	明治5	1872	和紙袋綴本 51丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100907	続々本藩実録 卷之七	綾部長述 小寺秀信	1	文久2	1862	明治5	1872	和紙袋綴本 81丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100908	続々本藩実録 卷之八	綾部長述 小寺秀信	1	文久3	1863	明治5	1872	和紙袋綴本 53丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100909	続々本藩実録 卷之九	綾部長述 小寺秀信	1	元治1	1864	明治5	1872	和紙袋綴本 51丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100910	続々本藩実録 卷之十	綾部長述 小寺秀信	1	元治2	1865	明治5	1872	和紙袋綴本 40丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100911	続々本藩実録 卷之十一	綾部長述 小寺秀信	1	慶応2	1866	明治5	1872	和紙袋綴本 43丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100912	続々本藩実録 卷之十二	綾部長述 小寺秀信	1	慶応3	1867	明治5	1872	和紙袋綴本 62丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100913	続々本藩実録 卷之十三	綾部長述 小寺秀信	1	明治1	1868	明治5	1872	和紙袋綴本 81丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100914	続々本藩実録 卷之十四	綾部長述 小寺秀信	1	明治1	1868	明治5	1872	和紙袋綴本 73丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A100915	続々本藩実録 卷之十五	綾部長述 小寺秀信	1	明治2	1869	明治5	1872	和紙袋綴本 61丁 23.9×16.5	種販時代の藩政事項	軍紙 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101001	藩尾録 卷之一		1	明治2	8月～12月	1869			藩史の続史料の意図でまとめられたもののか、政治経済文化各般に渡る明治維新による廢藩に向けた高鍋藩の一日常の激しい変動の記録。	一般書架にコピーあり 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101002	藩尾録 卷之二		1	明治3	1月～6月	1870		和紙袋綴本 104丁 24.8×16.5	藩史の続史料の意図でまとめられたもののか、政治経済文化各般に渡る明治維新による廢藩に向けた高鍋藩の一日常の激しい変動の記録。	一般書架にコピーあり 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101003	藩尾録 卷之三		1	明治3	7月～9月	1870		和紙袋綴本 88丁 24.8×16.5	藩史の続史料の意図でまとめられたもののか、政治経済文化各般に渡る明治維新による廢藩に向けた高鍋藩の一日常の激しい変動の記録。	一般書架にコピーあり 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101004	藩尾録 卷之四		1	明治3	10月～12月	1870		和紙袋綴本 76丁 24.8×16.5	藩史の続史料の意図でまとめられたもののか、政治経済文化各般に渡る明治維新による廢藩に向けた高鍋藩の一日常の激しい変動の記録。	一般書架にコピーあり 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101101	元真手鏡 乾 写	泥谷直利(元真) 城勲(写)	1	承平6～慶長19	936～1614	宝永5 嘉永7(写) 大正1(写)	1708 1854 1912 (写)	和紙袋綴本 89丁 24.9×16.8	秋月家旧記抜書 泥谷元真が、宝永5年71才のとき、子孫に残すため代々旧記を抜書きしたもの。 乾は慶長期まで(始祖から種春公まで) 坤はそれ以後。 「原本は萩原氏出火の筋焼失 故竹窓先生藩史稿による」と坤の巻には追記がある	泥谷真蘭蔵書口 朱印 原本 泥谷良次郎所蔵 藩史備考卷之五 参照 藩史稿 卷之三 参照	R3-03
A101102	元真手鏡 坤 写	泥谷直利(元真) 城勲(写)	1	慶長19～万治2	1614～1659	宝永5 嘉永7(写) 大正5(写)	1708 1854 1916 (写)	和紙袋綴本 34丁 24.9×16.8	秋月家旧記抜書 泥谷元真が、宝永5年71才のとき、子孫に残すため代々旧記を抜書きしたもの。 坤の巻は、種春公から種信公まで。 「原本は萩原氏出火の筋焼失 故竹窓先生藩史稿による」と坤の巻には追記がある。	泥谷真蘭蔵書口 朱印 藩史備考卷之六 参照 藩史稿 卷之三 参照	R3-03
A101202	日記写 天	山村加賀右衛門 尉父子	1	弘治3～元禄4	1557～1691			和紙袋綴本 67丁 24.3×16.0	見聞年代記。天・地2冊からなる。 弘治3年から明治3年12月までを山村加賀右衛門長敬が、そのあと元禄4年11月24日までを、その子山村兵右衛門が書き継いだとされる	未印あり 藩史備考卷之三 参照(石川先生解説済)	R3-03
A101202	日記写 地	小田藤兵衛 山田重規	1	元禄5～享保13	1692～1728	嘉永4～嘉永5(写)	1851 ～ 1852	和紙袋綴本 81丁 25.5×16.2	見聞年代記。 天・地2冊からなる。 元禄5年正月16日から宝永6年12月までを小田藤兵衛知義が書きつぎ、以後、享保13年2月までを山田重規が山村伊右衛門から借り出して(享保12年4月)、写し取り書き継いだものという。	□□□□□朱印 藩史備考卷之三 参照(石川先生解説済)	R3-03
A101301	東劉紀年 卷之一		1					和紙袋綴本 27丁 24.7×16.6	本藩私人文 秋月家の始祖から西林公(種実)まで	漢文体	R3-03
A101302	東劉紀年 卷之二		1	～天正12	～1584			和紙袋綴本 36丁 24.7×16.6	西林公(種実)の天正12年まで	高鍋城氏 朱印	R3-03
A101303	東劉紀年 卷之三		1	天正13～慶長19	1585～1614			和紙袋綴本 65丁 24.7×16.6	龍雲公(種長)の天正13年から慶長19年まで		R3-03
A101304	東劉紀年 卷之四		1	慶長19～万治2	1614～1659			和紙袋綴本 37丁 24.7×16.6	大洋公(種春)の慶長19年から万治2年まで	高鍋城氏 朱印	R3-03
A101401	藩史稿 卷之一		1			安政4	1857	和紙袋綴本 153丁 25.2×16.0	藩内諸家の記録 隈江 菅嶋、中村 鈴木 泥谷 水築 堤 大田 河辺 石井 田村 団 井 ほか	赤い和紙	R3-03
A101402	藩史稿 卷之二	城勇雄	1			嘉永7	1854	和紙袋綴本 109丁 25.2×16.0	本藩史氏備考 ・中興系図巻之上・中・下目録 ・中興系図巻之上		R3-03
A101403	藩史稿 卷之三	城勇雄	1	承平6～万治2	936～1659	嘉永7	1854	和紙袋綴本 146丁 25.2×16.0	本藩史氏備考 卷之 旧記抜書 ・元真手鏡をもとにしたもの 藩史備考卷之五、卷之六は同内容	高鍋城氏 朱印	R3-03
A101404	藩史稿 卷之四		1					和紙袋綴本 55丁 25.2×16.0	藩内諸家の系図 ・石井系図 今石井正太夫家 ・石井家系図 石井周育家 ・石井氏系図 ・田村氏家譜 ・清と源氏山名系図 ・藤原姓内田系図(初代:九郎兵衛)	赤い和紙	R3-03

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
A101405	藩史稿 卷之五	城勇雄	1	応永17～慶長6	1410～1601	明治9	1876	和紙袋綴本 64丁 25.2×16.0	・西藩野史抄 島津氏の祖から24代重年(宝曆5)までの鹿児島藩の歴史。筑前秋月氏に関係ある部分のみ抄録 ・秋月家大概 ※藩史備考卷之十にあり	高鍋城氏 朱印 西藩野史抄 参考資料「日向郷土史料集」	R3-03
A101406	藩史稿 卷之六	城勇雄	1	天正3～	1575～	慶応2	1866	和紙袋綴本 49丁 25.2×16.0	藩史備考 卷之 目録 ・橘山遺事鈔 ・和題雲岩時詩序 ・坂田權太夫上書寫 ・河野新五兵衛銘書置 ※上記は牛源史備考卷之八にあり ・筑前永泉寺御判書写 ・種時公御石碑図井記	高鍋城氏 朱印 「坂田權太夫上書写」清水判読	R3-03
A101407	藩史稿 卷之七	城勇雄	1		嘉永7	1854		和紙袋綴本 78丁 25.2×16.0	中興系図卷之下		R3-03
A101408	藩史稿 卷之八	城勇雄	1					和紙袋綴本 66丁 25.2×16.0	藩史備考 卷之 目録 ・種實公御快復領取持帳 ・月見打首帳 ・天正七年持城並地頭覚 ・撫切首帳 ・把木綱取合首帳 ・岩屋落城首帳 ・天正十五年生駒雅楽頭殿引渡城教覚 ・高麗入着到竝首帳 ※いすれも藩史備考卷之一にあり	高鍋城氏 朱印	R3-03
A101409	藩史稿 卷之九	城勇雄	1		文久2	1862		和紙袋綴本 58丁 25.2×16.0	藩史備考 卷之 目録 原田家過去譜等外13篇 ※藩史備考卷之十二にあり	高鍋城氏 朱印	R3-03
A101410	藩史稿 卷之十	城勇雄	1		嘉永7	1854		和紙袋綴本 93丁 25.2×16.0	中興系図卷之中		R3-03
A101411	藩史稿 卷之十一	城勇雄	1		嘉永6 安政3	1853 1856		和紙袋綴本 46丁 25.2×16.0	藩史備考 卷之 目録 ・寛永公家系図 ・秋月歴代記 ※藩史備考卷之七にあり ・大藏姓税田氏系図	高鍋城氏 朱印	R3-03
A101412	藩史稿 卷之十二	城勇雄	1			安政6	1859	和紙袋綴本 43丁 25.2×16.0	藩史備考 卷之 目録 ・寛永二十年人給帳 ※藩史備考卷之二に分限帳としてあり ・正保四年人給帳 ・万治元年人給帳 ※上記2件藩史備考卷之九にあり		R3-03
A101413	藩史稿 卷之十三	城勇雄	1					和紙袋綴本 59丁 25.2×16.0	藩史備考 卷之 目録 ・秋月家百人宿老千人近習帳 ・元和七年侍分限帳 ※上記2件藩史備考卷之二にあり ・肥後立着到(寛永9年) ※藩史備考卷之一にあり		R3-03
A101501	藩史備考 卷之一	城勇雄	1	永禄2～寛永9	1559～1632			和紙袋綴本 85丁 24.5×17.0	・種實公御快復侍帳 ・月見打首帳 ・天正七年持城並地頭覚 ・撫切首帳 ・把木綱取合首帳 ・岩屋落城首帳 ・天正十五年生駒雅楽頭殿引渡城教覚 ・程実が天正15年、秀吉の軍門に降り高鍋に移封されるにあたって筑前秋月の地を引き渡した記録 ・高麗入首到竝首帳 ・朝鮮出兵の出陣者名と軍功 ・寛永九年肥後立着到 ・熊本城主加藤忠広の改易の折、幕府から命ぜられて出向いたものの名前	県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101502	藩史備考 卷之二	城勇雄	1					和紙袋綴本 81丁 24.5×17.0	・秋月家百人宿老千人近習帳 ・高鍋入封以前の秋月家家臣団 ・元和七年侍分限帳 ・241人の祿高と人名 ・寛永二十年徒歩以上分限帳 ・秋月家一枚系図 ・秋月家の始祖から江戸初期の藩主事蹟を述べたもの ・秋月軍功日記 ・程実以降天正15年高鍋入封までの軍記	県立図書館にコピー本あり * 石川正雄判「秋月家軍功日記・秋月家一枚系図」高鍋図書館刊に所収 ただし、軍功日記については別資料(A101601・かなじり文)である	R3-03
A101503	藩史備考 卷之三	城勇雄	1	弘治3～元禄17	1557～1704	嘉永2	1849	和紙袋綴本 107丁 24.5×17.0	見聞年代記 ・弘治3年から元禄17年までの秋月家の政治にかかる重要な事項を収める。 もとになった弘治3年から慶長4年までの事項は、明暦3年12月山村加賀右衛門尉長助がそれまでに父や養父からさした物語のほか、自分が直接見聞いたものを記録したもの。慶長4年以降はその子兵右衛門、小田藤兵衛知義、山田助之進重規がこれを書きつづり、享保13年まで173年間の事項を編年でまとめたもの。	日向高鍋城氏圖籍 朱印 日記・天・地と同内容 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101504	藩史備考 卷之四	城勇雄	1					和紙袋綴本 54丁 24.5×17.0	・攝農由経書 ・參議経房卿遺書 ・原田三代記残缺 ・高麗入人物語 ・父祿、慶長の役の出陣記 ・岩屋攻城物語 ・恵利内蔵助暢堯傳 ・鳴渡山音聲寺縁起 ・惠利暢堯の菩提寺音聲寺の縁起	日向高鍋城氏圖籍 朱印 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101505	藩史備考 卷之五	城勇雄	1	承平6～慶長19	936～1614			和紙袋綴本 92丁 24.5×17.0	秋月家旧記抜書覚手鏡 「泥谷元真手鏡」とも異称されているもの。巻六と継続しており、泥谷元真が宝永5年2月に嫡男及び次男に与えたものを嘉永7年3月に写したもの。 その内容は、承平6年から慶長19までの出来事を収めていて編年記述ではあるが必ずしも年代順ではない部分もあり、折にふれて補足したものである。巻六とともに「本藩史錄」「拾遺本藩史錄」の編纂においては、その格子となる史料となつたものである。	日向高鍋城氏圖籍 朱印 元真手鏡 乾・写 参照 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101506	藩史備考 卷之六	城勇雄	1	慶長19～万治2	1614～1659			和紙袋綴本 42丁 24.5×17.0	秋月家旧記抜書覚 「卷之五の続編」「泥谷元真手鏡」がもとになっている 元真手鏡 乾・写 参照 県立図書館にコピー本あり	日向高鍋城氏圖籍 朱印 元真手鏡 乾・写 参照 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101507	藩史備考 卷之七	城勇雄	1					和紙袋綴本 51丁 24.5×17.0	・秋月家寛永系図 ・宝永5年大坪甚右衛門景重 ・秋月歴代記 ・秋月家御門記 ・程実から種弘にいたる系図で、種実公御室の田原親慶、種長公兄弟の高橋元種などの一族の系図も含む ・安政3年城重測	日向高鍋城氏圖籍 朱印 県立図書館にコピー本あり	R3-03

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
A101508	藩史備考 卷之八	城勇雄	1					和紙袋縫本 51丁 24.5×17.0	・橘山遺事鈔 ・安政5年城重測抄録 ・秋月種朗公題雷岩時詩序 ・坂田權太夫上書写 ・安政3年写し ・河野新五兵衛殉死意趣 ・種春公死去に際し追腹の意趣 ・藩祖判書類写 ・宝曆4年田村権右衛門による秋月先祖の記載の写し ・種朝、種時、種方の花押や古文書 ・筑前秋月鳴渡山龍允公墓碑因並由緒書 ・龍允公=種時	県立図書館にコピー本あり 「坂田權太夫上書写」清水判読	R3-03
A101509	藩史備考 卷之九	城勇雄	1					和紙袋縫本 58丁 24.5×17.0	・正保四年秋月家士人給帳 ・萬治元年秋月家徒歩以上人給帳 ・寛文十三年秋月家徒歩以上人給帳	県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101510	藩史備考 卷之十	城勇雄	1					和紙袋縫本 66丁 24.5×17.0	・西藩野史抄 ・島津氏の祖から24代重年(宝曆)までの鹿児島藩の歴史。筑前秋月氏に関係ある部分のみ抄録 ・秋月家大綱	日向高鍋城氏圖籍 朱印 西藩野史抄は「日向郷土史料集」所収 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101511	藩史備考 卷之十一	城勇雄	1					和紙袋縫本 53丁 24.5×17.0	延陵世鑑 秋月種実の弟、高橋元種が封ぜられた日向国臼杵郡(あがい)「延陵」は県一延岡の二の」の戦国時代から高橋、有馬、三浦、牧野・内藤氏歴代の編年の史書である。 原著者は白瀬永年(延岡内藤藩士)	城氏藏版野紙 延陵世鑑は「日向郷土史料集第二巻」所収 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101512	藩史備考 卷之十二	城勇雄	1					和紙袋縫本 60丁 24.5×17.0	・筑前原田家過去簿 ・筑前金龍寺所蔵原田家過去簿 ・朱雀天皇御輪旨 ・安徳天皇御輪旨 ・後柏原天皇御輪旨 ・筑前坂田氏党書 ・原田系図複数 ・税田士行節銀筑前古文書數種	日向高鍋城氏圖籍 朱印 県立図書館にコピー本あり	R3-03
A101601	岩村真鉄備録 一	岩村真鉄	1			大正13	1924	和紙・洋紙混合 24.2×16.8	・中興系図 江戸前期の高鍋藩士141家の中興系図 ・秋月家軍功日記	中興系図はB200801の写し(判読済) *秋月家軍功日記は石川正雄判読「秋月家軍功日記・秋月家一枚系図」高鍋図書館刊に所収	R3-03
A101602	岩村真鉄備録 二	岩村真鉄	1					和紙・洋紙混合 24.2×16.8	・英艦鹿児島包撃跡見聞記事(文久3年) ・崇巖寺殿御履歴 ・昭和3年城勇雄の筆跡の写し ・秋月種節布陶翁事蹟一班 ・高城城口之碑文 ・城勲先生撰 大正元年 ・県立高鍋農学校移転問題に付申 昭和8年 他多数		R3-03
A101603	岩村真鉄備録 三	岩村真鉄	1					和紙・洋紙混合 24.2×16.8	・高橋氏系図 ・大正15年写し ・比木大明神本縁起 ・敬民編 ・秋月種樹編 洋紙7ページ ・秋月家譜 ・洋紙36ページ B200701と同じ		R3-03
A200101	秋月種長家譜	城勇雄補正	1 ~天正13		~1585			和紙袋縫本 53丁 24.9×17.4		最後のページは途中で途切れている	R3-03
A200201	諸家記録					1		和紙袋縫本 36丁 24.8×17.0	人物伝 ・藤田哲藏 ・佐竹昌保 ・池田正輝 ・渋谷元武 ・鈴木得一 ・菊澤鹿吉		R3-03
A200301	高鍋藩微士履歴書 上(扣)		1					和紙袋縫本 80丁 24.0×16.4	・上三条右大臣公書 坂田秀 他 三好・貞盛・好退 ・三好・貞盛	高鍋藩紙 B901701上三条右大臣公書参照	R3-03
A300101	高鍋藩 人給帳			1 寛永15		1638		和紙袋縫本 97丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	墨紙 (解説済) 宮崎県史史料編近世4 所収	R3-03
A300102	高鍋藩 人給帳			1 万治1		1658		和紙袋縫本 52丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩紙 解説済	R3-03
A300103	高鍋藩 人給帳			1 万治末～ 寛文初		1661		和紙袋縫本 49丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩紙 解説済	R3-03
A300104	高鍋藩 人給帳			1 寛文7		1667		和紙袋縫本 81丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	墨紙 解説済	R3-03
A300105	高鍋藩 人給帳			1 寛文13		1673		和紙袋縫本 67丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩紙 解説済	R3-03
A300106	高鍋藩 人給帳			1 貞享2		1685		和紙袋縫本 71丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	墨紙 解説済	R3-03
A300107	高鍋藩 人給帳			1 元禄3		1690		和紙袋縫本 183丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩紙 解説済	R3-03

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
A300108	高鍋藩 人給帳		1	元禄7	1694			和紙袋縫本 138丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩黒紙 解説済	R3-03
A300109	高鍋藩 人給帳		1	元禄10	1697			和紙袋縫本 143丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩黒紙 解説済	R3-03
A300110	高鍋藩 人給帳 元禄十三年之一		1	元禄13	1700			和紙袋縫本 103丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩黒紙 解説済?	R3-03
A300111	高鍋藩 人給帳 元禄十三年之二		1	元禄13	1700			和紙袋縫本 139丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩黒紙 解説済	R3-04
A300112	高鍋藩 人給帳		1	元禄15	1702			和紙袋縫本 130丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩黒紙	R3-04
A300113	高鍋藩 人給帳		1	元禄16	1703			和紙袋縫本 149丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩黒紙 解説済	R3-04
A300114	高鍋藩 人給帳		1	宝永1	1704			和紙袋縫本 162丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩黒紙 解説済	R3-04
A300115	高鍋藩 人給帳		1	宝永2	1705			和紙袋縫本 164丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩黒紙 解説済	R3-04
A300116	高鍋藩 人給帳		1	宝永3	1706			和紙袋縫本 80丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	高鍋藩黒紙 解説済	R3-04
A300117	高鍋藩 人給帳		1	宝永6	1709			和紙袋縫本 147丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩黒紙	R3-04
A300118	高鍋藩 人給帳		1	宝永7	1710			和紙袋縫本 180丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩黒紙	R3-04
A300119	高鍋藩 人給帳 正徳二年之一		1	正徳2	1712			和紙袋縫本 124丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩黒紙	R3-04
A300120	高鍋藩 人給帳 正徳二年之二		1	正徳2	1712			和紙袋縫本 115丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩黒紙	R3-04
A300121	高鍋藩 人給帳		1	正徳4	1714			和紙袋縫本 163丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩黒紙	R3-04
A300122	高鍋藩 人給帳		1	正徳6	1716			和紙袋縫本 163丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩黒紙	R3-04
A300123	高鍋藩 人給帳		1	享保3	1718			和紙袋縫本 112丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩黒紙	R3-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
A300124	高鍋藩 人給帳		1	享保5	1720			和紙袋縷本 160丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300125	高鍋藩 人給帳		1	享保7	1722			和紙袋縷本 78丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300126	高鍋藩 人給帳		1	享保9	1724			和紙袋縷本 169丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300127	高鍋藩 人給帳		1	享保15	1730			和紙袋縷本 192丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300128	高鍋藩 人給帳		1	享保17	1732			和紙袋縷本 175丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300129	高鍋藩 人給帳		1	元文2	1737			和紙袋縷本 147丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300130	高鍋藩 人給帳 寛保元年之一		1	寛保1	1741			和紙袋縷本 101丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300131	高鍋藩 人給帳 寛保元年之二		1	寛保1	1741			和紙袋縷本 111丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300132	高鍋藩 人給帳 延享元年之一乾		1	延享1	1744			和紙袋縷本 127丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300133	高鍋藩 人給帳 延享元年之二坤		1	延享1	1744			和紙袋縷本 76丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300134	高鍋藩 人給帳		1	延享4	1747			和紙袋縷本 151丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300135	高鍋藩 人給帳		1	寛延3	1750			和紙袋縷本 85丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300136	高鍋藩 人給帳 宝暦三年之一		1	宝暦3	1753			和紙袋縷本 127丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300137	高鍋藩 人給帳 宝暦三年之二		1	宝暦3	1753			和紙袋縷本 105丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300138	高鍋藩 人給帳		1	宝暦6	1756			和紙袋縷本 164丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300139	高鍋藩 人給帳		1	宝暦10	1760			和紙袋縷本 185丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300140	高鍋藩 人給帳		1	明和3	1766			和紙袋縷本 175丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300141	高鍋藩 人給帳		1	安永2	1773			和紙袋縷本 180丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大の方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
A300142	高鍋藩 人給帳		1	安永7	1778			和紙袋縫本 207丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300143	高鍋藩 人給帳		1	天明2	1782			和紙袋縫本 192丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300144	高鍋藩 人給帳		1	寛政6	1794			和紙袋縫本 216丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300145	高鍋藩 人給帳 寛政九年卷之上		1	寛政9	1797			和紙袋縫本 148丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300146	高鍋藩 人給帳 寛政九年卷之中		1	寛政9	1797			和紙袋縫本 152丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙まざり	R3-04
A300147	高鍋藩 人給帳 寛政九年卷之下		1	寛政9	1797			和紙袋縫本 152丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙まざり	R3-04
A300148	高鍋藩 人給帳 享和二年乾		1	享和2	1802			和紙袋縫本 137丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300149	高鍋藩 人給帳 享和二年坤		1	享和2	1802			和紙袋縫本 171丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	箋紙	R3-04
A300150	高鍋藩 人給帳 文化元年卷之中		1	文化1	1804			和紙袋縫本 92丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300151	高鍋藩 人給帳 文化十二年卷之上		1	文化12	1815			和紙袋縫本 133丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300152	高鍋藩 人給帳 文化十二年卷之下		1	文化12	1815			和紙袋縫本 114丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙まざり	R3-04
A300153	高鍋藩 人給帳 文政元年坤		1	文政1	1818			和紙袋縫本 195丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙まざり	R3-04
A300154	高鍋藩 人給帳		1	文政5	1822			和紙袋縫本 101丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙	R3-04
A300155	高鍋藩 人給帳		1	文政10	1827			和紙袋縫本 108丁 24.0×16.5	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	高鍋藩箋紙まざり	R3-04
A300156	高鍋藩 人給帳		1	慶応1	1865			和紙折紙 82丁 14.2×39.5(横帳)	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができます。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したものの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。	宮崎県史料編近世4 所収(P332)	R3-04
A300201	高鍋藩法令		1	寛政2	1790			和紙袋縫本 30丁 24.7×17.2	寛政元年から3年にかけて藩の法令・制度・条目等の見直し(更張)が行われた。この法令は、寛政2年2月に「人の家老の連署で出された高鍋藩の基本法令であり、全55条である。同年3月1日に家臣一統を集め読み聞かせた。」	箋紙(赤いスジ入り和紙) 宮崎県史料編近世4に「寛政三年更張高鍋藩法令」として所収(卷末2丁分は未記載)	R3-04
A300301	鈴木与兵衛		1	文化14	1817			和紙袋縫本 74丁 24.5×16.0	種伝(高鍋島巡見についての、御用入鈴木与兵衛の日記)。 急いででも片道1泊2日を要する福島は、城付地新納院を上回る表高をもち港にどつてものの地の支配は重要であった。また、巡見経路は他領をいくつも通過するもので、応接は勤務交代の折に他領主が高鍋藩領を通過するとの同様に重要なものであった。 高鍋→新田→佐土原→蓮ヶ池(内藤氏領)→中村町→清武→九平→山反屋(泊)→立花峠→鉢肥城下→福島境→福島南大庄屋→郡本御仮屋で、領内各村を巡見の後、同様の経路で帰城した。	箋紙(赤いスジ入り和紙) 参考資料 高鍋史友会報13号 判読書:ペン書きノート製本	R3-04
A300401	江戸表勤方手扣(元)	水筑長周	1	文政5	1822	和紙袋縫本 120丁 19.5×12.6	中座心得以下28項目	表勤方文庫印 朱印 参考資料 高鍋史友会報14号(一部記載) 試読原稿(ノート)有	表勤方文庫印 朱印 参考資料 高鍋史友会報14号(一部記載) 試読原稿(ノート)有	R3-04	

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.	
A300501	諸心得録	水筑長周	1			文政5	1822	和紙袋縫本 168丁 13.6×20.8		武藤家文書 修復済だが虫食い多し	R3-04	
A300601	小姓勤方手扣		1					和紙袋縫本 57丁 17.5×11.0	・年間諸行事の対応等 ・高鍋勤方党目録 ・御勤中勤方党目録 ・御在府勤方党目録 ・附録	「佐第文庫印 朱印 修復済みなれど虫食い多し 参考資料 高鍋史友会報14号(一部記載) 永井哲雄氏判読(R1-2年度)	R3-04	
A300701	唐船漂泊中日記 全	奉行所在	1	安政2	1855			和紙袋縫本 147丁 24.5×16.0	正月10日から2月20日までの奉行所の記録	藩紙(赤いスジ入り和紙) 宮崎県史 史料編近世4付録に一部掲載 宮崎市歴史資料館研究紀要第6号に研究内容が掲載(2013年度)(一部判読文掲載)	R3-04	
A300801	漂流船護送日記	川崎乾太郎 財津十太郎か	1	安政2	1855			和紙袋縫本 97丁 24.7×16.2	正月10日から主として4月19日、長崎向け美々津出航後の記録。 中国の商船が台風のため高鍋領野別府見心浜に漂着長崎奉行の指示を仰ぎ舟舟の補修のため美々津に曳航の後長崎へ返送。14隻の船団で送る引渡しを終え日向国にたどり着くまで3ヶ月を要した。	一部藩紙(赤いスジ入り和紙) 一般書架にコピーアリ 永井哲雄氏解説	R3-04	
A300901	出張場より高鍋美々津江之状 扣	鈴木百助	1	安政2	1855			和紙袋縫本 116丁 25.0×15.8	正月10日から2月14日までの奉行鈴木百助の高鍋藩邸及び美々津仮屋への連絡書状	一部藩紙(赤いスジ入り和紙)途中で文が切れている 一般書架にコピーアリ 永井哲雄氏解説 B304401藩日誌 参照	R3-04	
A301001	夷匪犯境錄 卷之一		1					和紙袋縫本 49丁 27.2×19.2	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。 「夷匪犯境見聞録」の原稿(本)とみられる。	右肩に学問所改の押印 漢文体	R3-04	
A301002	夷匪犯境錄 卷之二		1					和紙袋縫本 61丁 27.2×19.2	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。 「夷匪犯境見聞録」の原稿(本)とみられる。	右肩に学問所改の押印 漢文体	R3-04	
A301003	夷匪犯境錄 卷之三		1					和紙袋縫本 44丁 27.2×19.2	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。 「夷匪犯境見聞録」の原稿(本)とみられる。	右肩に学問所改の押印 漢文体	R3-04	
A301101	夷匪犯境見聞録 卷之一		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 40丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵 祐印	R3-04	
A301102	夷匪犯境見聞録 卷之二		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 36丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵 祐印	R3-04	
A301103	夷匪犯境見聞録 卷之三		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 34丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵 祐印	R3-04	
A301104	夷匪犯境見聞録 卷之四		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 57丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵 祐印	R3-04	
A301105	夷匪犯境見聞録 卷之五		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 46丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵 祐印	R3-04	
A301106	夷匪犯境見聞録 卷之六		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 51丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギリスの間に起った紛争、アヘン戦争の頃末に差しての記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵 祐印	R3-04	
A301201	旅中諸心得	龍游(写)	1			安政5	1858	和紙袋縫本 113丁 13.5×16.8	内題 旅中手控 幕末における参勤交代、江戸、上方への道中の心得。 第1項は、幕府の法令と高鍋藩に関する条項、第2項以下は高鍋藩の後方心得。	黒水口口 朱印 黒水齋郎所蔵 永井哲雄氏解説 R1-2	R3-04	
A301301	藩官擬典	城勇雄	1			文久3	1863	和紙袋縫本 28丁 20.6×13.8	文久三年十二月、城勇雄が藩政改革につき命ぜられて作った。藩官を周礼六典に則り六部に分属してその役割を定めた。 慶応元年七月七日より施試。役人の心得のため、慶応二年十二月より期日を定めて周礼講義も行なわれた。	清水判読	R3-04	
A301401	国儲定策志	城重済	1	文久3	1863			和紙袋縫本 113丁 20.0×13.0	十代藩主種殷の継嗣問題についての藩内外の動向を記したもの。 藩主の弟政太郎が養子になり跡を継ぐことは既定の事実と思われていたが公的な手続きは済まされていなかった。継嗣問題を遡らせていた家老の不手際、慎重な態度に、事を早めようとする城勇雄等組頭以下の藩士たちの行動の記録。	永井哲雄氏解説	R3-04	
A301501	旧高鍋藩事蹟記録抄		1	嘉永6～慶応3	1853～1867			和紙袋縫本 122丁 24.8×17.0	嘉永6年以降の事変目録	城氏藏版野紙 B307001(慶応3～明治2) B307101(明治2～明治3) B302801(明治3)は一連史料 清水判読	R3-04	
A301601	明治戊辰日記摘要草稿 (第4号)		1	明治1	1868			和紙袋縫本 66丁 24.8×17.0		高鍋藩知事秋月從五位(種詔)が辨官に出したもの	高鍋藩野紙 県立図書館にコピー本あり	R3-04
A301701	高鍋藩職制給祿家令以下人員伺書		1			明治2	1869	和紙袋縫本 10丁 27.7×20.5	高鍋藩知事秋月從五位(種詔)が辨官に出したもの	泥谷氏印 朱印	R3-04	
A301801	高鍋藩文武職制戸口租税等調	岩村真鉄(写)	1	明治2	1869			和紙袋縫本 44丁 27.0×21.0	・高鍋藩職制 明治2年秋月從五位 ・高鍋藩高井戸等取調書 明治2年秋月從五位 ・学生概略 ・兵制概略 他	日向郷土史資料集第一巻 所収 県立図書館にコピー本あり	R3-04	
A301901	高鍋県判任履歴 (全)		1	明治2～明治4	1869～1871			和紙袋縫本 36丁 24.2×17.2	権大參事田一から始まる。88名ほど の履歴が別表されている。	墨紙	R3-04	
A302001	太令籍 一		1	明治2	10月～12月	1869		和紙袋縫本 34丁 24.0×16.5	「太令」とは大法令の意であり、「太令籍」とは政府の令の薄冊の謂であろう。政府から藩に出了した文書の写して、公用の方の留である。	高鍋藩野紙	R3-04	
A302002	太令籍 二		1	明治3	1月～5月	1870		和紙袋縫本 113丁 24.0×16.5	「太令」とは大法令の意であり、「太令籍」とは政府の令の薄冊の謂であろう。政府から藩に出了した文書の写して、公用の方の留である。	高鍋藩野紙	R3-04	
A302003	太令籍 三		1	明治3	6月～10月	1870		和紙袋縫本 96丁 24.0×16.5	「太令」とは大法令の意であり、「太令籍」とは政府の令の薄冊の謂であろう。政府から藩に出了した文書の写して、公用の方の留である。		R3-04	
A302004	太令籍 四		1	明治3	10月	1870		和紙袋縫本 137丁 24.0×16.5	「太令」とは大法令の意であり、「太令籍」とは政府の令の薄冊の謂であろう。政府から藩に出了した文書の写して、公用の方の留である。		R3-04	
A302101	靡盬籍 (乾)		1	明治3	1/14～6/28	1870		和紙袋縫本 61丁 23.5×15.5	「靡盬」とは「王事靡盬」で王事に努めて力を尽くすの意であり「靡盬籍」とは王事に尽くした記録の薄冊の意であろう。公用人が政府機関に提出した公用方留の原本と考えられる。	高鍋藩野紙 「宮崎県史 別編 維新期の日向諸藩」所収、ただし内容的には重なるが本史料とは別本	R3-04	
A302102	靡盬籍 (坤)		1	明治3	7/5～12/	1870		和紙袋縫本 85丁 23.5×15.5	「靡盬」とは「王事靡盬」で王事に努めて力を尽くすの意であり「靡盬籍」とは王事に尽くした記録の薄冊の意であろう。公用人が政府機関に提出した公用方留の原本と考えられる。	高鍋藩野紙 「宮崎県史 別編 維新期の日向諸藩」所収	R3-04	
A400101	八幡縁起	龍雲住職桂堂	1			貞享4	1687	和紙袋縫本 21丁 28.3×21.2		明倫堂 朱印 漢文体	R3-04	

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
A500101	葬葬講記録	秋月 摂	1	天保6～明治26	1835～1893	大正9	1920	和紙袋綴本 27丁 26.0×17.5	天保6年税田好察(牧之丞)が當葬講をはじめた。當葬講とは、葬儀や先祖のまつりのための費用を補うことを目的とした共済制度のようなもの。その記録を忘備録として曾孫がまとめたもの	昭和48年 内田チク女寄贈 参考資料 高鍋史友会報第6号 参考資料 宮崎県嘉結誌(みやざき21世紀文庫25)	R3-04
A600101	諸藩学規 全		1					和紙袋綴本 96丁 23.5×15.9	各藩校の概説 ・時習館 肥後 ・甘棠館 筑前 ・成章館 細川能登守東都邸学 ・教授局 安芸廣島学 ・若松 会津 ・維新館 平戸松浦候 他		R3-04
A600201	明倫堂紀錄 第七ノ一		1	文政12	1829			和紙袋綴本 38丁 27.1×17.0	文政12年1月8日～12月24日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600202	明倫堂紀錄 第七ノ二		1	文政13	1830			和紙袋綴本 29丁 27.1×17.0	文政13年1月7日～12月18日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600203	明倫堂紀錄 第七ノ三		1	天保2	1831			和紙袋綴本 39丁 27.1×17.0	天保2年1月5日～12月31日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600204	明倫堂紀錄 第七ノ四		1	天保3	1832			和紙袋綴本 48丁 27.1×17.0	天保3年1月5日～12月17日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600205	明倫堂紀錄 第七ノ五		1	天保4	1833			和紙袋綴本 49丁 27.1×17.0	天保4年1月8日～12月12日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600206	明倫堂紀錄		1	天保11	1840			和紙袋綴本 83丁 27.1×17.0	天保11年1月7日～12月22日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600207	明倫堂紀錄		1	天保12	1841			和紙袋綴本 51丁 27.1×17.0	天保12年1月7日～12月25日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600208	明倫堂紀錄		1	天保13～天保15	1842～1844			和紙袋綴本 57丁 27.1×17.0	天保13年2月19日～12月2日 天保14年1月24日～12月24日 天保15年1月7日～12月2日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600209	明倫堂紀錄 第十ノ一		1	弘化2	1845			和紙袋綴本 47丁 27.1×17.0	弘化2年1月4日～12月11日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600210	明倫堂紀錄 第十ノ二		1	弘化3	1846			和紙袋綴本 24丁 27.1×17.0	弘化3年1月7日～12月24日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600211	明倫堂紀錄 第十ノ三		1	弘化4	1847			和紙袋綴本 29丁 27.1×17.0	弘化4年1月7日～12月28日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600212	明倫堂紀錄 第十ノ四		1	弘化5(2月嘉永に)	1848			和紙袋綴本 18丁 27.1×17.0	弘化5年(2月嘉永に)1月8日～11月26日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600213	明倫堂紀錄 第十ノ五		1	嘉永2	1849			和紙袋綴本 46丁 27.1×17.0	嘉永2年1月7日～12月23日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600214	明倫堂紀錄 第十ノ六		1	嘉永3	1850			和紙袋綴本 17丁 27.1×17.0	嘉永3年1月8日～12月18日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600215	明倫堂紀錄 第十ノ七		1	嘉永4	1851			和紙袋綴本 32丁 27.1×17.0	嘉永4年2月～12月21日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600216	明倫堂紀錄 学制部		1	明治2～明治5	1860～1872			和紙袋綴本 58丁 27.1×17.0	明治2年7月20日～明治5年11月10日	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600217	明倫堂紀錄 優學部		1	明治3	1870			和紙袋綴本 48丁 27.1×17.0	各郷への書籍等の配分	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600218	明倫堂紀錄 太令部		1	明治3～明治5	1870～1872			和紙袋綴本 9丁 24.4×16.7	太政官令等 高鍋町令等の記録あり	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600219	明倫堂紀錄 規式部		1	明治2～5	1860～1930			和紙袋綴本 62丁 24.4×16.7	試験内容等の記録あり	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600220	明倫堂紀錄 表祭部		1	明治2～明治5	1869～1872			和紙袋綴本 28丁 24.4×16.7	神事等・名波大年の文等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600221	明倫堂紀錄 賞罰部		1	明治2～明治5	1869～1872			和紙袋綴本 37丁 24.4×16.7	個人の記録等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600222	明倫堂紀錄 教職部		1	明治2～明治5	1869～1872			和紙袋綴本 71丁 24.4×16.7	学校の人事等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600223	明倫堂紀錄 銭穀部		1	明治2～明治4	1869～1871			和紙袋綴本 33丁 24.4×16.7	個人への米穀授与等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600224	明倫堂紀錄 造営部		1	明治2～明治3	1869～1870			和紙袋綴本 3丁 24.4×16.7	学校造営関係等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600225	明倫堂紀錄 試業部		1	明治3～明治4	1870～1871			和紙袋綴本 14丁 24.4×16.7	試験内容等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600226	明倫堂紀錄 官遊部		1	明治2～明治6	1869～1873			和紙袋綴本 57丁 24.4×16.7	郷外遊学者への手当等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600227	明倫堂紀錄 寄宿部		1	明治2～明治5	1869～1872			和紙袋綴本 66丁 24.4×16.7	個人の入寮願等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600228	明倫堂紀錄 雜事部		1	明治2～明治5	1869～1872			和紙袋綴本 54丁 24.4×16.7	教師招待・個人の勤動等	「明倫堂記録」(高鍋町発行) 所収	R3-04
A600301	晚翠學舎日誌 (付)旧晚翠學舎同窓会名簿		1	明治11～明治13	1878～1880			和紙袋綴本 67丁 25.2×16.3 名簿は洋紙18.5×13.1 14ページ	晚翠學舎日誌に同窓会名簿が記載である		R3-04
B100101	本藩私史 卷之一		1					和紙袋綴本 38丁 24.6×16.4	藩祖の淵源 他		R3-04
B100102	本藩私史 卷之二		1					和紙袋綴本 40丁 24.6×16.4	秀吉との合戦 他		R3-04
B100103	本藩私史 卷之三		1	天正14～慶長1	1586～1596			和紙袋綴本 23丁 24.6×16.4	龍雲寺公(種長)		R3-04
B100201	秋月家軍功日記	尾上半兵衛(黒田)	1					和紙袋綴本 55丁 23.6×16.2	秋月家累代の功績 ・秋月家一枚系図 ・秋月家軍功日記	修復表紙に「吉岡家保管」とあり * 石川正雄判読「秋月家軍功日記・秋月家一枚系図」高鍋図書館刊に所収 ただし、軍功日記についてはA101601・かな文じり文である	R3-04
B100301	秋月軍記		1	天正間以後				和紙袋綴本 44丁 24.7×17.2	筑前秋月と戦乱	史料名は特に記載なし 最後、戻削れントボ	R3-04
B100401	藩祖事略 写	大塚静氏	1	天慶3～文祿5	~1562	文化3	1806	和紙袋綴本 14丁 24.0×16.7	内題に「藩祖事略 上」とあり 藩祖の大略を抄録 筑前時代の大蔵姫秋月氏 春実公・種実公	参考資料 高鍋史友会報2号	R3-04
B100502	家記 濱江五郎左衛門持		1	元禄2～宝永7	1689～1710			和紙袋綴 171丁 25.9×17.6		宮崎県立図書館(昭和37年1月12日)の史料袋④にあり 分冊 判読済 コピー本・石川文庫021「濱江家記 四」 永井哲雄氏解説 * (26年6月データ修正 B309001→B100502へ スリップの整理番号にあわせる)	R3-04
B100601	秋月侯実録 卷之一	大塚静	1			寛政9	1797	和紙袋綴本 37丁 25.3×17.0	全7巻。 秋月氏の始祖から明和期までの歴代領主の記録。 本藩実録のうち、藩主の事務中心に編纂しようとしたものか。	武藤家文書	R3-04
B100602	秋月侯実録 卷之二・三	大塚静	1	天正13～万治2	1585～1659	寛政9	1797	和紙袋綴本 58丁 25.3×17.0	・巻之二 種長公 ・巻之三 種春公	武藤家文書	R3-04
B100603	秋月侯実録 卷之四	大塚静	1	万治3～元禄2	1660～1689	寛政9	1797	和紙袋綴本 28丁 25.3×17.0	種信公	武藤家文書	R3-04
B100604	秋月侯実録 卷之五	大塚静	1	元禄3～宝永7	1690～1710	寛政9	1797	和紙袋綴本 74丁 25.3×17.0	種政公	武藤家文書	R3-04
B100605	秋月侯実録 卷之六	大塚静	1	正徳1～享保19	1711～1734	寛政9	1797	和紙袋綴本 45丁 25.3×17.0	種弘公	武藤家文書	R3-04
B100606	秋月侯実録 卷之七	大塚静	1	享保20～明和1	1735～1764	寛政9	1797	和紙袋綴本 54丁 25.3×17.0	種美公	武藤家文書	R3-04
B100701	高鍋藩史一班 引用書	城勇雄 編	1					和紙袋綴本 13丁 24.4×16.9	諸記録編纂者	墨紙	R3-04
B100702	高鍋藩史一班 摘要	城勇雄 編	1			明治42謹写	1909	和紙袋綴本 38丁 24.4×16.9	始祖から大洋公(種春)	宮崎縣圖書 途中より非時含墨紙	R3-04
B100703	高鍋藩史一班 卷之一 写	城勇雄 編 写は不明	1			明治29	1896	和紙袋綴本 12丁 24.4×16.9	秋月家祖 丁丑篤父未返事		R3-04
B101001	高鍋藩史一班 卷之一・二・三試証	城勇雄 編 武藤麒一試証	1					和紙袋綴本 76丁 24.4×16.9			R3-04
B101002	高鍋藩史一班 卷之四・五試証	城勇雄 編 武藤麒一試証	1	慶長19～元禄2	1614～1689			和紙袋綴本 100丁 24.4×16.9	卷之四 種春の代 卷之五 種信の代	試証は途中まで終っている	R3-04
B101101	藩史稿抜粹	泥谷	1					和紙袋綴本 17丁 24.7×17.1	・藩史稿卷之一 藩内諸家記録のうち泥谷の部分 ・藩史稿卷之八 高麗入到着立首帳のうち泥谷氏関係部分 ・鳴渡山音聲寺縁起 藩史備考卷之四にあり	泥谷朱印	R3-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B101201	続々本藩実錄		1	安政2~明治1	1855~1868			和紙袋縫本 38丁 24.2×17.0	種股公～ぬきがき？	城氏藏版 舟紙	R3-04
B101301	続々本藩実錄 卷之十二		1	慶應3	1867			和紙袋縫本 55丁 26.0×18.0		鹿児島県下兒湯郡 舟紙 表紙替	R3-04
B101302	続々本藩実錄 卷之十三		1	明治1.2	1868			和紙袋縫本 60丁 26.0×18.0		鹿児島県下兒湯郡 舟紙 表紙替	R3-04
B101303	続々本藩実錄 卷之十四		1	明治1.4	1868			和紙袋縫本 54丁 26.0×18.0		鹿児島県下兒湯郡 舟紙 表紙替	R3-04
B101304	続々本藩実錄 卷之十五		1	明治2	1869			和紙袋縫本 47丁 26.0×18.0		鹿児島県下兒湯郡 舟紙 表紙替	R3-04
B101401	藩尾録 卷之一		1	明治2 8月～12月	1869			和紙袋縫本 85丁 25.2×17.9	藩史の統史料の意図でまとめられたもののか。政治経済文化各般に渡る明治維新による廢藩に向けた高鍋藩の一日一日の激しい変動の記録。	鹿児島県下兒湯郡舟紙使用	R3-04
B101402	藩尾録 卷之二		1	明治3 1月～6月	1870			和紙袋縫本 85丁 25.2×17.9	藩史の統史料の意図でまとめられたもののか。政治経済文化各般に渡る明治維新による廢藩に向けた高鍋藩の一日一日の激しい変動の記録。	鹿児島県下兒湯郡舟紙使用	R3-04
B101403	藩尾録 卷之三		1	明治3 7月～9月	1870			和紙袋縫本 69丁 25.2×17.9	藩史の統史料の意図でまとめられたもののか。政治経済文化各般に渡る明治維新による廢藩に向けた高鍋藩の一日一日の激しい変動の記録。	鹿児島県下兒湯郡舟紙使用	R3-04
B101404	藩尾録 卷之四		1	明治3 10月～12月	1870			和紙袋縫本 62丁 25.2×17.9	藩史の統史料の意図でまとめられたもののか。政治経済文化各般に渡る明治維新による廢藩に向けた高鍋藩の一日一日の激しい変動の記録。	鹿児島県下兒湯郡舟紙使用	R3-04
B200101	財部大明神縁起（土持系図）	武藤麒一	1					和紙袋縫本 5丁 23.5×17.0		武藤家蔵 宮崎県史史料編中世1 所収	R3-04
B200201	秋月家一枚系図・秋月家軍功日記 写	勝信(写)	1		文化7(写)	1810		和紙袋縫本 47丁 25.2×16.2		武藤家文書	R3-04
B200301	原田秋月系図 写	重質(写)	1		文政3(写)	1820		和紙袋縫本 63丁 26.4×17.0			R3-04
B200401	秋月氏家譜（自種公至種股公）		1	正保3～慶応3	1646～1867			和紙袋縫本 66丁 24.8×17.8			R3-04
B200501	高鍋藩主秋月系図		1					和紙袋縫本 61丁 24.0×16.5	・原田秋月系図 ・大蔵姓秋月系図 ・種樹公、種茂公、上杉鷹山年令早見表添付	山名勝重所蔵	R3-04
B200502	高鍋藩主秋月系図	山名勝重	1		昭和6	1931		和紙袋縫本 61丁 25.0×16.5	原田秋月系図 ・後漢靈帝～12代種英 ・分地種封～種博 高鍋御城内本丸ノ内御建屋見取図		R3-04
B200601	公室世系（秋月家系図）全		1					和紙袋縫本 81丁 27.0×19.5	原田秋月系図 ・後漢靈帝～種殷 安政3年種殷家督以下大泉氏書入れ	大泉篤範蔵 種任公まではB200301と同じ	R3-04
B200801	中興系図（高鍋藩士以上苗字類聚）	森	1		明治42	1909		和紙袋縫本 94丁 23.6×16.0	江戸前期の高鍋藩士141家の中興系図	則松氏蔵書 A101901岩村真鉄備録一は本書の写し 大泉222に苗字別に記載	R3-04
B200901	諸家記録		1	元禄・享保・文化				和紙袋縫本 159丁 24.8×16.0	石井・田村・団井・大坪・大塚・田中・山田・山名・黒水・内田・三好		R3-04
B201101	萱崎家系図		1		寛政8	1796		和紙綴紙	都農町秋野村萱崎善兵衛系図1枚	武藤家文書 袋入り 永井哲雄氏判読	R3-04
B201201	武藤家系図 五部一号		1					和紙 細本 16.0×8.5	武末惣左衛門～武藤能蔵までの系図	武藤家文書 折紙の表裏両面記載	R3-04
B201301	橋姓城氏系譜稿		1	～明治3	～1870			和紙袋縫本 19丁 24.6×16.0	橋重～雄宗まで		R3-04
B201401	城氏家譜稿 全	城勲	1		明治13	1880		和紙袋縫本 26丁 23.6×17.2	城平内橋朝臣～重雄	日向高鍋城氏図籍 朱印	R3-04
B201501	城家親姻譜稿 乾	城勲	1		明治5	1872		和紙袋縫本 80丁 24.0×17.0	系図		R3-04
B201502	城家親姻譜稿 坤	城勲	1		明治5	1872		和紙袋縫本 66丁 24.0×17.0	系図		R3-04
B201601	城家歴世実録稿 全		1					和紙袋縫本 49丁 24.0×16.0			R3-04
B201701	竹窓年譜（城勇雄）		1					和紙袋縫本 116丁 25.0×17.3	一般書架にコピーあり 県立図書館に同名の文書あり		R3-04
B201801	城勇雄	堤長劔	1		明治34	1901		和紙袋縫本 28丁 24.2×16.2	・城勇雄先生の履歴 ・城勇雄先生の葬儀 ・詩二編 ・城勇雄先生を祭る	郵紙 「略歴」は「高鍋郷友会報告 第19号」(M28)掲載文の写し、「城勇雄葬儀」「詩2編」は「高鍋郷友会報告 第11号」(M33)の写し。 城勇雄先生を祭るは永井哲雄氏解説「竹窓城先生之葬ヲ送ル文」と同内容	R3-04
B201901	城勇雄履歴 略	城勇雄	1	明治				和紙袋縫本 18丁 24.5×16.3		城氏蔵版郵紙 高鍋郷友会報告第19号(明治28年9月)掲載のものと同じ	R3-04
B202001	坂田莠素行記并吉田西州履歴	坂田莠	1	明治10	1877			洋紙原稿用紙ベン書 85ページ 74.4×17.0		武藤家文書	R3-04
B202101	武藤東四郎 履歴書・経歴	武藤東四郎	1	～明治22	～1889			和紙袋縫本 16丁	明治22年までの履歴書	高鍋藩郵紙	R3-04
B202201	旧高鍋藩先達小傳	泥谷直義	1					和紙袋縫本 69丁 24.0×17.0	・旧高鍋先達小伝 ・山内仙介 内藤元吉 田村克明 財津吉恵 千手八太郎 大塚氏慎 坂田諸安 大塚静氏 田村正明 緑部融 田村克成 横尾敬 日高明実 緑部豹蔵 (明治32年城勇雄) ・掬翠財津先生小伝 (明治35年城勇雄) ・漢文体 非時舍 舟紙 ・城勇雄に関して(明治34年泥谷直義) ・坂田莠に關して(明治29年) ・古香公小伝(大正2年泥谷直義) ・梅瀬先生小伝 ・黒水長髓 ・泥谷直義 ・静親公(日高誠実) 静親公頌徳碑 (静親公碑の内容の漢文)	古香堂印 朱印 明治から大正に書かれたもの数編を集めたもの	R3-04
B202301	古香公小伝	泥谷直義	1		大正2	1913		和紙袋縫本 5丁 24.0×16.8		武藤家文書 漢文体 B202201旧高鍋藩先達小傳 参照	R3-04
B202501	藩翰譜 序	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋縫本 27丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをしるす ・序 英賀室直清(享保元年1716) ・凡例 ・目次	全13巻 正編10巻、付録2巻、凡例目録とともに1巻 筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202502	藩翰譜 卷第一	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋縫本 33丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをしるす ・越前・尾張・紀伊・水戸・保科 ・甲府・館林	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202503	藩翰譜 卷第二	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋縫本 26丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをしるす ・松平杉原・深溝・能見・萩尾 ・桜井・藤井・長沢	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202504	藩翰譜 卷第三	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋縫本 24丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをしるす ・水野・松平久松・増山	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202505	藩翰譜 卷第四之上	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋縫本 105丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをしるす ・酒井・本田・井伊・榎原	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202506	藩翰譜 卷第四之中	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋縫本 97丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをしるす ・大久保・石川・鳥居・内藤 ・福村・阿部・渡邊	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B202507	藩翰譜 卷第四之下	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 50丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・戸田松平・戸田・牧野・松平松井 ・三宅・西郷・土岐・高木	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202508	藩翰譜 卷第五	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 110丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・酒井・土井・阿部・青山・永井 ・安藤・板倉・井上・森川・久世 ・稻垣・西尾・三浦・米津・伊丹	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202509	藩翰譜 卷第六	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 112丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・奥平・小笠原・岡部・諫訪・土屋 ・屋代・丹羽・山口・加々瓜・北條 ・秋元・福葉・堀田・太田・柳木 ・内田・柳生・小堀	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202510	藩翰譜 卷第七之上	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 68丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・池田 後陽松平・淡野 後陽松平 ・前田 後陽松平・京極 附丹後守 ・黒田 後陽松平・有馬 ・山内 後陽松平・堀	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202511	藩翰譜 卷第七之下	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 64丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・伊達 後陽松平・細川・加藤 ・藤堂・森	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202512	藩翰譜 卷第八之上	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 58丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・毛利 後陽松平・鷲津 ・鍋島 後陽松平・蜂須賀 後陽松平	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202513	藩翰譜 卷第八之下	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 81丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・上杉・佐竹・岩城・秋田・相馬 ・丹羽・立花・新庄・土方	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202514	藩翰譜 卷第九之上	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 57丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・真田・九鬼・金森・分部・遠山 ・遠藤・一柳・市橋・葉山・仙石 ・溝口	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202515	藩翰譜 卷第九之下	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 60丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・南部・戸澤・津軽・六郷・水谷 ・那須・大田原・大隅・龜井・伊東 ・中川・有馬・大村・毛利	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202516	藩翰譜 卷第十之上	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 66丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・福葉・脇坂・小出・加藤・谷 ・木下・相良・秋月・宗・松浦 ・五嶋・久留嶋	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202517	藩翰譜 卷第十之下	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 23丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・織田・建部・片桐・青木・伊東	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202518	藩翰譜 卷第十一	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 99丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・薩摩守・七郎殿・上総介殿・駿河 ・松平竹谷・水野・松平大須賀 ・平岩・本田・高力・天野・音沼 ・小條・山岡・小笠原・皆川・酒井 ・堀	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202519	藩翰譜 卷第十二之上	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 121丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・蒲生・金吾・福嶋・加藤・堀尾 ・田中・中村・後陽松平・筒井 ・里見・生駒・寺澤	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202520	藩翰譜 卷第十二之下	新井白石	1	慶長5～延宝8	1600～1680			和紙袋綴本 115丁 26.5×18.6	江戸初期の各藩の年譜 諸大名の始封、襲封および廃除などをし るす ・富田・福葉・徳永・西尾・古田 ・山崎・本多・松下・高橋・閑 ・杉原・前田・松倉・山崎・戸川 ・平岡・藤田・竹中・佐久間・村上 ・石川・日根野・成田・佐野・瀧野	筑後守従五位下源朝臣君美=新井白石	R3-04
B202601	武家系図 一		1					和紙袋綴本 35丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202602	武家系図 二		1					和紙袋綴本 43丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202603	武家系図 三		1					和紙袋綴本 49丁 28.0×20.2	大藏姓秋月あり	明倫堂蔵書印	R3-04
B202604	武家系図 四		1					和紙袋綴本 50丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202605	武家系図 五		1					和紙袋綴本 52丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202606	武家系図 六		1					和紙袋綴本 55丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202607	武家系図 七		1					和紙袋綴本 49丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202608	武家系図 八		1					和紙袋綴本 55丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202609	武家系図 九		1					和紙袋綴本 56丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202610	武家系図 十		1					和紙袋綴本 49丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202611	武家系図 十一		1					和紙袋綴本 53丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202612	武家系図 十二		1					和紙袋綴本 52丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202613	武家系図 十三		1					和紙袋綴本 49丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202614	武家系図 十四		1					和紙袋綴本 56丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202615	武家系図 十五		1					和紙袋綴本 59丁 28.0×20.2		明倫堂蔵書印	R3-04
B202701	親鸞道人永忠 原書 愛姫孫兵衛 他		1			寛政2印刷	1790	和紙袋綴本 刊本 43丁 26.0×18.6	近世の諸階層の人物100余名の伝記 ・序文 ・前文 天明8年 ・目録 天明8年 ・巻一 親眞益幹 他	稻田蔵書 朱印 橋本家蔵書印 朱印 千日庵所蔵 朱印 加子氏所蔵 朱印	R3-04
B202702	近世畸人伝 卷二	親鸞道人永忠 原書 愛姫孫兵衛 他	1			寛政2印刷	1790	和紙袋綴本 刊本 40丁 26.0×18.6	近世の諸階層の人物100余名の伝記 ・巻二 三宅尚斎 他	稻田蔵書 朱印 橋本家蔵書印 朱印 千日庵所蔵 朱印 加子氏所蔵 朱印	R3-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B202703	近世畸人伝 卷三	観鶯道人永忠 原書 菱屋孫兵衛 他	1			寛政2印刷	1790	和紙袋綴本 刊本 42丁 26.0×18.6	近世の諸階層の人物100余名の伝記 ・巻三 隠士長流 他	福田蔵書 朱印 橋本家蔵書印 朱印 千日庵所蔵 朱印 加子氏所蔵 朱印	R3-04
B202704	近世畸人伝 卷四	観鶯道人永忠 原書 菱屋孫兵衛 他	1			寛政2印刷	1790	和紙袋綴本 刊本 38丁 26.0×18.6	近世の諸階層の人物100余名の伝記 ・巻四	福田蔵書 朱印 橋本家蔵書印 朱印 千日庵所蔵 朱印 加子氏所蔵 朱印	R3-04
B202705	近世畸人伝 卷五	観鶯道人永忠 原書 菱屋孫兵衛 他	1			寛政2印刷	1790	和紙袋綴本 刊本 44丁 26.0×18.6	近世の諸階層の人物100余名の伝記 ・巻五 並河天民 他	福田蔵書 朱印 橋本家蔵書印 朱印 千日庵所蔵 朱印 加子氏所蔵 朱印	R3-04
B202801	諸御役目録		1					和紙袋綴本 21丁 16.0×11.5	人名家紋等	日向高鍋城圖籍 朱印 修復済みだが虫食い多し	R3-04
B202901	新板改正 天保武鑑 德川一族		1					和紙袋綴本 刊本 182 丁 16.0×11.2	徳川系図 家紋 用人の名前 「武鑑」 江戸時代、大名諸家、幕府諸役人を記載の主体にして、編集、出版された武家の名鑑。分限帳などの公簿とは異なり、民間の手によって編集発行された。 利用者の便宜のために一目で見られるよう創意工夫が加えられている。(国史大辞典より抜粋)	元治元 於京都求 長野氏蔵書印 朱印 福田蔵書 朱印	R3-04
B202902	新板改正 天保武鑑 御大名衆之鑑		1					和紙袋綴本 刊本 169 丁 16.0×11.2	家紋 用人の名前 「武鑑」 江戸時代、大名諸家、幕府諸役人を記載の主体にして、編集、出版された武家の名鑑。分限帳などの公簿とは異なり、民間の手によって編集発行された。 利用者の便宜のために一目で見られるよう創意工夫が加えられている。(国史大辞典より抜粋)	元治元 於京都求 長野氏蔵書印 朱印 福田蔵書 朱印	R3-04
B202903	新板改正 天保武鑑 諸御役目録		1					和紙袋綴本 刊本 115 丁 16.0×11.2	役職ごとの氏名 「武鑑」 江戸時代、大名諸家、幕府諸役人を記載の主体にして、編集、出版された武家の名鑑。分限帳などの公簿とは異なり、民間の手によって編集発行された。 利用者の便宜のために一目で見られるよう創意工夫が加えられている。(国史大辞典より抜粋)	元治元 於京都求 長野氏蔵書印 朱印 福田蔵書 朱印	R3-04
B203001	勢免天話草 卷之一、二		1					和紙袋綴本 52丁 26.0×19.2	・目録 ・巻之一 将軍家 上 ・巻之一 将軍家 下	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203002	勢免天話草 卷之三、四		1					和紙袋綴本 49丁 26.0×19.2	・巻之三 御三家御家門 上 ・巻之四 御三家御家門 下	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203003	勢免天話草 卷之五、六		1					和紙袋綴本 40丁 26.0×19.2	・巻之五 武家執役御大老御老中若年 寄之一 ・巻之六 武家執役御大老御老中若年 寄之二	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203004	勢免天話草 卷之七、八		1					和紙袋綴本 51丁 26.0×19.2	・巻之七 武家執役御大老御老中若年 寄之三 ・巻之八 武家執役御大老御老中若年 寄之四	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203005	勢免天話草 卷之九、十		1					和紙袋綴本 50丁 26.0×19.2	・巻之九 諸司代附 南府附 御城代附 御城番 ・巻之十 三奉行附 遠国奉行 三番頭 御附家老 大目付 御目附之上	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203006	勢免天話草 卷之十一、十二		1					和紙袋綴本 36丁 26.0×19.2	・巻之十一 三奉行附 遠国奉行 三番 頭 御附家老 大目付 御目附之下 ・巻之十二 御譜代大名 御旗本 御家 人之上	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203007	勢免天話草 卷之十三、十四		1					和紙袋綴本 33丁 26.0×19.2	・巻之十三 御譜代大名 御旗本 御家 人之下 ・巻之十四 外様大名之一	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203008	勢免天語草 卷之十五、十六		1					和紙袋綴本 35丁 26.0×19.2	・巻之十五 外様大名之二 ・巻之十六 外様大名之三	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203009	勢免天話草 卷之十七、十八		1					和紙袋綴本 38丁 26.0×19.2	・巻之十七 外様大名之四 ・巻之十八 御譜代陪臣	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203010	勢免天話草 卷之十九、二十		1					和紙袋綴本 24丁 26.0×19.2	・巻之十九 外様陪臣 ・巻之二十 百姓町人	福田蔵書 朱印 参考資料 高鍋史友会報第10号	R3-04
B203101	日本道學淵源錄 一	大塚静 編集 岡次郎 発行	1	昭和9発行		1934	和紙袋綴本 刊本 72丁 26.0×15.5	・源流錄序 ・源流錄例言 ・日本道學淵源錄 目録 ・日本道學淵源錄 卷之一 閻斎先生	漢文体の印刷本 日向 大塚氏静子陰編集 千手興成立叔校補 肥前 楠本孚嘉吉甫増補 楠本翼君翔校字	R3-04	
B203102	日本道學淵源錄 二	大塚静 編集 岡次郎 発行	1	昭和9発行		1934	和紙袋綴本 刊本 78丁 26.0×15.5	・巻之二 佐藤先生(佐藤直方) ・巻之三 紅齋先生(浅見紅齋) ・巻之四 尚斎先生(三宅尚斎)	漢文体の印刷本 日向 大塚氏静子陰編集 千手興成立叔校補 肥前 楠本孚嘉吉甫増補 楠本翼君翔校字	R3-04	
B203103	日本道學淵源統錄 一	大塚静 編集 岡次郎 発行	1	昭和9発行		1934	和紙袋綴本 刊本 75丁 26.0×15.5	・目録 ・統錄卷之一 閻斎先生門人38名	漢文体の印刷本 日向 大塚氏静子陰編集 千手興成立叔校補 肥前 楠本孚嘉吉甫増補 楠本翼君翔校字	R3-04	
B203104	日本道學淵源統錄 二	大塚静 編集 岡次郎 発行	1	昭和9発行		1934	和紙袋綴本 刊本 34丁 26.0×15.5	・巻之二 佐藤先生門人9名 ・巻之三 紅齋先生門人12名	漢文体の印刷本 日向 大塚氏静子陰編集 千手興成立叔校補 肥前 楠本孚嘉吉甫増補 楠本翼君翔校字	R3-04	
B203105	日本道學淵源統錄 三	大塚静 編集 岡次郎 発行	1	昭和9発行		1934	和紙袋綴本 刊本 58丁 26.0×15.5	・巻之四 尚斎先生門人21名	漢文体の印刷本 日向 大塚氏静子陰編集 千手興成立叔校補 肥前 楠本孚嘉吉甫増補 楠本翼君翔校字	R3-04	
B203106	日本道學淵源統錄 四	大塚静 編集 岡次郎 発行	1	昭和9発行		1934	和紙袋綴本 刊本 57丁 26.0×15.5	・巻之五 幸田先生 他19名 (千手廉斎先生、親瀬大塚翁 合)	漢文体の印刷本 日向 大塚氏静子陰編集 千手興成立叔校補 肥前 楠本孚嘉吉甫増補 楠本翼君翔校字	R3-04	
B203107	日本道學淵源統錄 増補 一	楠本孚嘉吉甫 編集 岡次郎 発行	1	昭和9発行		1934	和紙袋綴本 刊本 56丁 26.0×15.5	・目録 ・増補巻上 木村順哉 他42名	漢文体の印刷本 日向 大塚氏静子陰編集 千手興成立叔校補 肥前 楠本孚嘉吉甫増補 楠本翼君翔校字	R3-04	
B203108	日本道學淵源統錄 増補 二	楠本孚嘉吉甫 編集 岡次郎 発行	1	昭和9発行		1934	和紙袋綴本 刊本 68丁 26.0×15.5	・増補巻下 若槻義斎 他34名	漢文体の印刷本 著作発行者 横岡 次郎 印刷 株式会社 開明堂	R3-04	
B203201	過去帳		1					和紙袋綴本 11丁 28.7× 20.9	武末、武藤の名あり	宮崎県立図書館(昭和37年1月12日)の史料袋(4) にあり	R3-04
B300101	日向国児湯郡高城興亡記	田村五郎(写)	1	明治26 (写)	1893		和紙袋綴本 16丁 24.7×16.5		判読書はB300101のもの石川先生稿本(石川O- 240)		R3-04
B300201	日向国児湯郡高城興亡之記	岩村真鉄(写)	1	昭和10 (写)	1935		和紙袋綴本 16丁 23.6×16.7		武藤家文書 判読書は石川先生稿本(石川O-240)		R6-01
B300301	日向国児湯郡高城興亡之記	(写)	1				和紙袋綴本 15丁 23.6×16.7		判読書はB300101のもの石川先生稿本(石川O- 240)		R6-01
B300401	風説書扣		1	万治1~元 禄4	1658~ 1691		和紙袋綴本 78丁 24.5×16.0	・京地騒動 ・長州軍令條文 他			R3-04
B300601	福嶋院北方村之内坪付之事		1	正禄15 享保20	1703 1715 1735		和紙折紙 3丁 16.0×47.0(横帳)	武藤清太郎宛河辺九兵衛外	宮崎県史料 史料編 近世4 所收		R3-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B300701	新納院上江村内坪付之事		1	宝永4	1704			和紙折紙 3丁 16.2×47.7(横巻)	河辺小十郎宛元寺基蔵外	宮崎県史料 史料編 近世4 所収	R3-04
B300801	御定書 写		1	寛保2	1742			和紙袋縫本 38丁 24.2×16.0	107項目による定書 目安裏判 等	埋家蔵 虫食い多し	R3-05
B300901	百ヶ条		1			寛保2	1742	和紙袋縫本 132丁 22.8×16.2	各奉行所の定目	明倫堂 朱印	R3-05
B301001	旧記抜書 写		1	宝曆14～ 天明3	1764～ 1783			和紙袋縫本 179丁 23.7×15.8		秋月小牧藏書印 朱印 秋月小牧 黒印 修復済みなれど傷み多し 資料館(寄贈215～1)の写し	R3-05
B301101	千手八太郎		1	明和3～寛政2	1766～ 1790		寛政2	和紙袋縫本 89丁 23.8×15.2	千手八太郎の30歳頃からの「存寄」ほか、講書の折りの質疑、所感、大塚静の意見などを付記。 明倫堂設立にかかる存寄のほか、彼の教育論、福島山西三方郷社倉設立の存寄などが収められている。 学規も含む 『略目次』 序文 1・藩主の詩好みについて 存寄(古文) 明和3年 2・詩集伝書近里録の御書会での藩主の疑問に答える(漢文)明和4年 3・再縁の儀について存寄(古文)安永3年頃 4・損益二卦(漢文)天明2年 5・学校設立について存寄(古文・漢文)(明倫堂編簡記)安永7年 6・種茂夫人のこと(漢文)安永3年 7・日州	宮崎県史史料編近世4 一部所収「序文」「詩文の学を廃し経学を学ばしめられたしの存寄」「藩主の行習館の教育上の疑問に就いて答ふる存寄」「福島山西三方郷社倉についての存寄及び社倉条目」「跋」 「明倫堂記録」(刊本)に「学校造立の存寄」「仁と説」「(永井哲雄著)	R3-05
B301201	清觀公御治績抜粹		1					和紙袋縫本 3丁 24.8×16.6	種羨の治績を箇条書き	修復なし(2000年11月現在)袋綴じの中に鉛筆で書かれたものあり	R3-05
B301301	泰雲公御代草稿 制度上		1	寛政2	1790			和紙袋縫本 16丁 24.5×17.0	泰雲公=種徳公	静觀寓藏 証紙	R3-05
B301401	地方凡例錄 壱	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 63丁 23.5×16.5	農政書 地方總論 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301402	地方凡例錄 武	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 87丁 23.5×16.5	農政書 檢地之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301403	地方凡例錄 参	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 60丁 23.5×16.5	農政書 檢見仕方之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301404	地方凡例錄 四	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 67丁 23.5×16.5	農政書 寄付地之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301405	地方凡例錄 五	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 71丁 23.5×16.5	農政書 出目米延長之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301406	地方凡例錄 六	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 66丁 23.5×16.5	農政書 高内年々引之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301407	地方凡例錄 七	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 74丁 23.5×16.5	農政書 鄉帳発之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301408	地方凡例錄 八	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 47丁 23.5×16.5	農政書 切支丹類口一件之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301409	地方凡例錄 九	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 81丁 23.5×16.5	農政書 普請方之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301410	地方凡例錄 十	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 62丁 23.5×16.5	農政書 郷村講取渡之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301411	地方凡例錄 十一	大石久敬	1			寛政6	1794	和紙袋縫本 56丁 23.5×16.5	農政書 民間金銀通用始之事 他	瀬川藏書印 朱印	R3-05
B301501	銀台遺事 卷之一 仁		1					和紙袋縫本 18丁 22.7×15.7	「銀台遺事」 細川重賢に関する書籍。全4巻。 重賢は延享4年(1747)第8代熊本藩主に就任以来「宝曆の藩政改革」の中心人物として危機を乗り切り幕末までの藩政に大きな影響を与えた。 単なる名君美談の収録ではなく、当時の制度・風習・諸家の動向を知るために好史料である。 銀台とは重賢の江戸上屋敷が芝の白金台にあったことから、重賢を「銀台公」と称したことによる。(国史大辞典より抜粋)		R3-05
B301502	銀台遺事 卷之二 義		1					和紙袋縫本 24丁 22.7×15.7	「銀台遺事」 細川重賢に関する書籍。全4巻。 重賢は延享4年(1747)第8代熊本藩主に就任以来「宝曆の藩政改革」の中心人物として危機を乗り切り幕末までの藩政に大きな影響を与えた。 単なる名君美談の収録ではなく、当時の制度・風習・諸家の動向を知るために好史料である。 銀台とは重賢の江戸上屋敷が芝の白金台にあったことから、重賢を「銀台公」と称したことによる。(国史大辞典より抜粋)		R3-05
B301503	銀台遺事 卷之三 礼		1					和紙袋縫本 29丁 22.7×15.7	「銀台遺事」 細川重賢に関する書籍。全4巻。 重賢は延享4年(1747)第8代熊本藩主に就任以来「宝曆の藩政改革」の中心人物として危機を乗り切り幕末までの藩政に大きな影響を与えた。 単なる名君美談の収録ではなく、当時の制度・風習・諸家の動向を知るために好史料である。 銀台とは重賢の江戸上屋敷が芝の白金台にあったことから、重賢を「銀台公」と称したことによる。(国史大辞典より抜粋)		R3-05
B301504	銀台遺事 卷之四 智		1					和紙袋縫本 22丁 22.7×15.7	「銀台遺事」 細川重賢に関する書籍。全4巻。 重賢は延享4年(1747)第8代熊本藩主に就任以来「宝曆の藩政改革」の中心人物として危機を乗り切り幕末までの藩政に大きな影響を与えた。 単なる名君美談の収録ではなく、当時の制度・風習・諸家の動向を知るために好史料である。 銀台とは重賢の江戸上屋敷が芝の白金台にあったことから、重賢を「銀台公」と称したことによる。(国史大辞典より抜粋)		R3-05
B301505	銀台遺事 卷之五 信		1					和紙袋縫本 32丁 22.7×15.7	「銀台遺事」 細川重賢に関する書籍。全4巻。 重賢は延享4年(1747)第8代熊本藩主に就任以来「宝曆の藩政改革」の中心人物として危機を乗り切り幕末までの藩政に大きな影響を与えた。 単なる名君美談の収録ではなく、当時の制度・風習・諸家の動向を知るために好史料である。 銀台とは重賢の江戸上屋敷が芝の白金台にあったことから、重賢を「銀台公」と称したことによる。(国史大辞典より抜粋)		R3-05
B301601	大目付所在御法令・御制度 (写)		1	文化7	1810			和紙袋縫本 26丁 14.9×22.4	大目付所在 ・法令 ・制度 ・制度下(途中まで)	一般書架にコピーあり	R3-05
B301701	諸士法令并諸士制度之写 全	黒水長順(写)	1	文化7	1810	天保4(写)	1833	和紙袋縫本 51丁 25.4×15.5	・法令 文化7年 ・種任公御代諸士制度 制度上 文化7年 家老中 制度下 文化7年 家老中		R3-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B302101	奏者永日記撰書（全）	鈴木百助	1	文化4～文化9	1807～1812			和紙袋縫本 60丁 14.3×22.5	目録 ・諸士・医師 茶道・組外・家業 小番 ・足軽小頭・職人・寺社・席・御祝儀・御機嫌室・諸事見出		R3-05
B302201	高鍋巡見日記	鈴木与兵衛	1	文政4	1821			和紙袋縫本 20丁 23.9×15.8	薪末の領内巡回の様子を具体的に知る ことができる。 城付地の新納、中通、野別府を対象に 行なわれたもので代官の泥谷団一郎 (新納)・山村郡太夫(野別府)がそれぞれ 担当地域に同行、各庄屋もては法令 の読み聞かせが百姓を集めて行なわれ た。国境の確認も行なわれた。	藩紙(赤いシジ入り和紙) 永井哲雄氏判読	R3-05
B302401	的出張之記聞書		1	文政7	1824			和紙袋縫本 3丁 24.0×16.0		高月鉢木文庫 朱印	R3-05
B302501	海陸御膳番日記		1	文政9～文政10	1826～1827			和紙袋縫本 22丁 13.0×20.9		高月鉢木文庫口ロ朱印 一般書架にコピーあり 解説文:「逼かなる江戸への旅」永井哲雄著P207 ～252に解説文摘載(全文)	R3-05
B302601	福嶋御改革筋手扣	黒水司馬太	1	文政10～文政11	1827～1828			和紙袋縫本 34丁 28.0×20.2	表紙の題は「福嶋 諸縣 御改革筋手 扣」	藩紙(赤いシジ入り和紙) 永井哲雄氏判読(R2 清書)	R3-05
B302701	三之丸御壁書 写	中村良知	1			文政12	1829	和紙袋縫本 6丁 22.8×16.2		明倫堂押印 朱印	R3-05
B302801	官禄定則(旧高鍋藩事蹟記録抄の続編)		1	明治3	1870			和紙袋縫本 31丁 25.0×17.0		城方藏版 藩紙 A301501(嘉永6～慶応3) B307001(慶応3～明治2) B307101(明治2～明治3)と一連	R3-05
B302901	殿様御入部諸手当方控帳	緒方熊次郎	1	天保14	1843			和紙 折紙 3丁 12.5×31.6	家督の願いが閣届けられ、種松公、天 保14年9月1日江戸出立、19日大阪着、 10月5日美々津着、7日初入城である。 緒方氏は、都農町の別当である。		R3-05
B303001	法制(法令・制度上・制度下)		1			天保15	1844	和紙袋縫本 84丁 24.7×16.8	・法令 ・制度上(家紋記載) ・制度下	日向高鍋氏図籍 朱印 宮崎県史料 料編 近世4 所収 参考資料 高鍋史友会報13号 一般書架にコピーあり	R3-05
B303401	諸記録抜粹		1	嘉永6	1853			和紙袋縫本 40丁 25.3×16.7	・巳六月三日翼國船浦賀江渡來之節之 次第(嘉永6) ・真田信濃守様御用番様迄御伺書写 ・材木屋中村屋源八預書写 ・松平城前守様御存寄書写 ・大目付様方同断 ・巳七月長崎江翼國船渡來之諸國説 (嘉永6) ・水戸前中納言府口郷上書写 ・松平越中守様上書写(嘉永6) ・長崎御奉行手附三人より上書写(嘉永 6年7月) ・松平主殿頭様松前伊豆守様より御届 書写	高月鉢木文庫口ロ 朱印	R3-05
B303601	高鍋山帳 二番 文政五年午六月ヨリ	山奉行中	1	文政5～慶 応3	1822～1867			コピー複写 296丁(4分 冊) 25.2×16.7	内扉に四冊之内とあり、山御請証文	秋月須磨子寄託本 現在 資料館所蔵	R3-05
B303602	高鍋山帳	山奉行中	1	享和2～明 治2	1802～1869			コピー複写 295丁(4分 冊) 25.2×16.7		秋月須磨子寄託本 現在 資料館所蔵	R3-05
B303801	鹿児島出張日記	鈴木百助	1	嘉永2	1849			和紙袋縫本 68丁 25.0×16.0		藩紙(赤いシジ入り和紙)	R3-05
B303901	戊春反銀勘定帳 上	坂田安之助 泥谷幸兵衛	1	嘉永3	1850			和紙 折紙 25丁 12.3×33.0(横帳)		萱島秀樹蔵	R3-05
B303902	戊春反銀勘定帳 下	坂田安之助 泥谷幸兵衛	1	嘉永3	1850			和紙 折紙 14丁 12.3×33.0(横帳)		萱島秀樹蔵	R3-05
B304001	明倫堂叢書 一		1	嘉永5	1852			和紙袋縫本 42丁 24.7×16.4	幕末のアメリカとの関係	明倫堂蔵書印 朱印	R3-05
B304002	明倫堂叢書 二		1	嘉永5	1852			和紙袋縫本 72丁 24.7×16.4	幕末のアメリカとの関係(一つづき)	明倫堂蔵書印 朱印	R3-05
B304003	明倫堂叢書 三		1	嘉永7	1854			和紙袋縫本 59丁 24.7×16.4	・安政411月6日アメリカ使節へ対話の趣 ・同9月18日アメリカの書簡 ・同9月11日アメリカ官吏へ応接趣 ・嘉永7年8月日英条約	明倫堂蔵書印 朱印 幕府達の写し	R3-05
B304004	明倫堂叢書 四		1	安政4	1857			和紙袋縫本 36丁 24.7×16.4	阿蘭陀条約 オランダ使節との応接	明倫堂蔵書印 朱印	R3-05
B304005	明倫堂叢書 五		1	嘉永6～安 政4	1853～1857			和紙袋縫本 46丁 24.2×17.2	魯西垂書口和解 魯西垂条約 オランダ使節との応接	明倫堂蔵書印 朱印	R3-05
B304006	明倫堂叢書 六		1	嘉永6	1853			和紙袋縫本 56丁 24.2×17.2	魯西垂条約(五のつづき) 魯使對話記	明倫堂蔵書印 朱印	R3-05
B304007	明倫堂叢書 七		1	嘉永6～安 政1	1853～1854			和紙袋縫本 51丁 24.2×17.2	魯使對話記(六のつづき)	明倫堂蔵書印 朱印	R3-05
B304101	土州流人記		1	天保11～ 嘉永5	1840～1852	嘉永6	1853	和紙袋縫本 16丁 24.0×16.0	天保11年正月漂流 嘉永5年帰國 中浜万次郎	高月鉢木文庫 朱印 幕府達の写し	R3-05
B304301	奉行所日誌	鈴木百助	1	安政初頃	1854			和紙袋縫本 49丁 25.5×16.7		藩紙(赤いシジ入り和紙)	R3-05
B304401	藩日誌(唐船引き送り関係)	鈴木百助	1	安政2	1855			和紙袋縫本 92丁 25.0×16.6	唐船漂着 高鍋美々津書状控に同じ	A300901出張場より高鍋美々津江之書状 参照	R3-05
B304501	阿万文書 清国江南商船漂流日記	阿万豊蔵	1	安政2 5 11月1日～ 13日	1855			和紙袋縫本 15丁 25.5×18.0			R3-05
B304601	夷匪犯境聞見録 卷之一		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 40丁	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	武藤家文書 漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304602	夷匪犯境聞見録 卷之二		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 36丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	武藤家文書 漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304603	夷匪犯境聞見録 卷之三		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 34丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	武藤家文書 漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304604	夷匪犯境聞見録 卷之四		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 57丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	武藤家文書 漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304605	夷匪犯境聞見録 卷之五		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 46丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	武藤家文書 漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304606	夷匪犯境聞見録 卷之六		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 51丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	武藤家文書 漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304701	夷匪犯境聞見録 卷之一		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 40丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304702	夷匪犯境聞見録 卷之二		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 36丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304703	夷匪犯境聞見録 卷之三		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 34丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304704	夷匪犯境聞見録 卷之四		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 57丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304705	夷匪犯境聞見録 卷之五		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 46丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304706	夷匪犯境聞見録 卷之六		1			安政4	1857	和紙袋縫本 刊本 51丁 25.6×17.7	天保10年から13年にかけて清国とイギ リスの間に起った紛争、アヘン戦争の 頃末に差いでの記録。	漢文体木活字本 明倫堂蔵本 朱印	R3-05
B304801	戊午安政五年風聞書		1	安政5	1858			和紙袋縫本 6丁 24.0×17.0		黒水文書	R3-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B304901	高鍋藩 人給帳		1	万延1	1860			コピー本 宮崎県立図書館所蔵 「秋月文書」	藩政上の人に関する事柄、組織の大方を知ることができる。 藩費を支給するすべての人々の支給内容と人名を掲載したもの。 寛永15年(1638)から慶応元年(1865)に至る間のうち46の年度の人給帳が残されている。 解説済み	人給帳一連の資料のうち原本欠落部分	R6-01
B305001	道中心得 全		1					和紙袋縫本 37丁 13.0×19.0		高月鈴木文庫 朱印	R3-05
B305101	御内証御用登坂日記	鈴木翔房(百助)	1	安政7～万 延2	1860～ 1861			和紙袋縫本 34丁 24.7×16.2	安政7年2月12日から万延2年4月24日		R3-05
B305201	給人中判鑑		1	文久2	1862			和紙折紙 14丁 14.1×41.4(横帳)	家格「給人」の書判(かきはん)台帳である。藩主、藩庁への呈献など公的な書札に用いる書判の台帳である。	一般書架にコピーあり	R3-05
B305401	異変取計手続扣	体裁は横幅	1	元治2	1865			和紙折紙 12丁 12.3×32.7(横帳)			R3-05
B305601	永日記	河辺一郎次 他	1	弘化5～元 治2	1848～ 1865			和紙袋縫本 174丁 23.0×16.2	高鍋藩用人河辺一郎次の日記 弘化5年正月元旦に始まり元治2年9月3日(終る18年間の日記)	参考資料 高鍋史友会報14号 永井哲氏判読	R3-05
B305701	入薩志	城勇雄	1	慶応3	1867			和紙袋縫本 53丁 12.5×16.3	城勇雄による薩摩行きの記録。慶応三年六月大日から七月九日まで、薩摩への出立は六月十八日、高鍋帰藩は七月九日。 鶴老水筑小一郎、注一齋諱一條にて入薩。その際、城勇雄は副使を命ぜられた。勇雄は、この件は兵頭方に属するとして固辞するが、特命を受け同行。薩摩にて黒田嘉右衛門らに会い、誤解を解き親交を深める。旅程並びに道中の様子、薩摩での面談、贈答物のことなど細かく記述される。また、薩摩津在中の先君貴久公御昌日の様子、蒸氣船や集成館見物のことなどの記載もある。当時の国情についての話題(長州征伐・兵庫開港など)	永井哲氏判読	R3-05
B305801	扈駕上京日記	城勇雄	1	明治1	1868			和紙袋縫本 47丁 20.6×13.8			R3-05
B305901	在京日記	城勇雄	1	明治2	1869			和紙袋縫本 折紙 17丁 12.2×16.0			R3-05
B306001	出兵先報知 控 全	武藤東四郎 鈴木来助 他	1	明治1(慶 応4)	1868			和紙袋縫本 44丁 25.0×16.8		藩紙(赤いスジ入り和紙) 県立図書館にコピーあり	R3-05
B306101	戊辰の役記録	武藤東四郎	1	慶応4(明 治1)	1868	明治2	1869	和紙袋縫本 39丁 21.8×15.2	御賞の記録を含む		R3-05
B306102	北征記	武藤東四郎	1	慶応4～明 治2	1868～ 1869			和紙袋縫本 72丁 24.5×17.5		宮崎県史史料編近世4 所収	R3-05
B306201	北征記(戊辰の役記)写	武藤東四郎 武藤麒一(写)	1			昭和25 (写)	1950	和紙袋縫本 70丁 24.6×17.1		武藤麒一印 朱印	R6-01
B306301	太政官日誌 第一～第十九	日本政府官房	19	慶応4 2月～5月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 18.0×12.3	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革政策を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるこにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印 第二十は欠	R6-01
B306302	太政官日誌 第廿一～第四十	日本政府官房	20	慶応4 5月～7月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 18.0×12.3	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革政策を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるこにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306303	太政官日誌 第四十一～第六十	日本政府官房	20	慶応4 7月～8月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.5	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革政策を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるこにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306304	太政官日誌 第六十一～第八十	日本政府官房	20	慶応4 8 9月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.5	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革政策を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるこにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306305	太政官日誌 第八十一～第百	日本政府官房	20	明治1 9月～10月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.5	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革政策を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるこにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306306	太政官日誌 第百一～第百二十	日本政府官房	20	明治1 10 月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.0	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革政策を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるこにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306307	太政官日誌 第百廿一～百四十	日本政府官房	20	明治1 10月～11 月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.0	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革政策を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるこにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306308	太政官日誌 第百四十一～百六十	日本政府官房	20	明治1 11月～12 月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.0	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革政策を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるこにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B306309	太政官日誌 第百六十一～第百七十八	日本政府官房	18	明治1 12月	1868			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.0	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306310	太政官日誌 明治己巳第一号～第廿号	日本政府官房	20	明治2 1月～2月	1869			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.0	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306311	太政官日誌 明治己巳第廿一号～第廿八号	日本政府官房	18	明治2 2月～4月	1869			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.0	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印 第三十九号、第四十号 欠	R6-01
B306312	太政官日誌 明治己巳第四十一号～第六十号	日本政府官房	20	明治2 4月～6月	1869			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.0	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306313	太政官日誌 明治己巳第六十一号～第七十四号	日本政府官房	14	明治2 6月～6月	1869			和紙袋縫本 刊本 T 22.0×15.0	明治初年の政府の機関紙で、官報の前身。発行の狙いは、左幕派系の新聞による政府攻撃に対抗して、政府の抱負や体制改革を宣伝し、天下の万民に政道筋を知らせるにあった。 布告・定書・被仰出書・御達書・御沙汰書などを編年式に収録し、内容的には、政体・神祇・外交・内乱・風俗・医学・学制などの各分野にわたっている。(国史大辞典より抜粋)	柿原文庫 朱印	R6-01
B306401	日誌(刑部省等の沙汰書写)		1	明治2～明治3	1869～1870			和紙袋縫本 70丁 24.0×16.5	刑部省等の沙汰書写 刑部省 兵部省 太政官日記	高鍋藩墨紙	R6-01
B306501	日誌(太政官日誌抄 他)		1	明治2	1869			和紙袋縫本 62丁 24.0×15.7	前半 赤い和紙使用 ・太政官日誌抄出 ・摩豊籍抄出 ・太令籍 後半 高鍋藩墨紙使用 ・摩豊籍抄	赤い和紙と高鍋藩墨紙	R6-01
B306601	日誌(太政官日誌抄)		1	明治3	1870			和紙袋縫本 58丁 24.0×16.5	太政官日誌抄	高鍋藩墨紙	R6-01
B306901	藩史摘要(乾)		1	嘉永6～慶応3	1853～1867			和紙袋縫本 185丁 23.5×15.5	紙いろいろ混ざり 県立図書館にコピー本あり	紙いろいろ混ざり 県立図書館にコピー本あり	R3-05
B306902	藩史摘要(坤)		1	明治1～明治3	1868～1870			和紙袋縫本 198丁 23.5×15.5	紙いろいろ混ざり 県立図書館にコピー本あり	紙いろいろ混ざり 県立図書館にコピー本あり	R3-05
B307001	日誌(旧高鍋藩事蹟記録抄の続編)	城勇雄	1	慶応3～明治2	1867～1869			和紙袋縫本 98丁 24.5×16.2	城氏藏版 墓紙 A301501(嘉永6～慶応3) B307101(明治2～明治3) B302801(明治3)と一連 清水さん判読	城氏藏版 墓紙 A301501(嘉永6～慶応3) B307101(慶応3～明治2) B302801(明治3)と一連	R3-05
B307101	明治2・3年日記抜萃(旧高鍋藩事蹟記録抄の続編)	城勇雄	1	明治2～明治3	1869～1870			和紙袋縫本 99丁 24.6×17.0	城氏藏版 墓紙 A301501(嘉永6～慶応3) B307001(慶応3～明治2) B302801(明治3)と一連	城氏藏版 墓紙 A301501(嘉永6～慶応3) B307001(慶応3～明治2) B302801(明治3)と一連	R3-05
B307201	日誌(高鍋藩關係)		1	明治3 6/11～10/26	1870			和紙袋縫本 187丁 22.5×15.2		墨紙	R3-05
B307301	高鍋藩職制戸口租税等調	武藤麒一(写)	1	明治2	1869	昭和25 (写)	1950	和紙袋縫本 33丁 25.0×17.5	庵藩直前の職務	明倫堂文庫所蔵本の写し A301801と同内容	R6-01
B307401	新縣心得集(二)	黒水長健	1	明治5	1872			和紙袋縫本 17丁 22.2×15.3	出納課日掛規則以上前巻に出入		R3-05
B307501	賞典錄取調帳		1	明治5	1872			和紙袋縫本 37丁 24.5×16.0			R3-05
B307601	旧高鍋藩制大概		1					和紙袋縫本 4丁 24.7×16.7		城氏藏版 墓紙	R3-05
B307701	第五大学区第廿五中学区内小学教員履歴	若山甲蔵	1	明治6～明治7	1873～1874			和紙袋縫本 T 26.0×20.0	第25番中学区内の第1番小学から第108番小学までの教員履歴である。全員であるか否かは不明であるが、延べ520人(女性も含む)を記載する。	藏六口印 朱印 精神薬莖 朱印 *教員の名前・貴族や士族などの身分が記されているため、閲覧不可(26年3月指示あり)	R3-05
B307801	旧高鍋藩知事秋月氏世次略	黒水長健	1					和紙袋縫本 12丁 25.0×17.0	・旧高鍋藩知事秋月氏世次略 ・旧高鍋藩学校沿革 ・旧高鍋藩制	城氏藏版 墓紙	R3-05
B307901	日向国児湯郡第4大区六小区部山調帳	新藤	1		明治9	1876	昭和25 (写)	和紙袋縫本 313丁 25.5×18.1	第4区川南村	宮崎県管下第四大區墓紙 新藤口(第4大区六小区惣代人)	R3-05
B308001	戊辰の役戦死者之報告書綴(宮崎県參事宛)	武藤東四郎他	1	明治8	1875			和紙袋縫本 28丁 24.5×17.3	・鈴木来助のこと ・武藤東四郎、坂田師久、吉田伊平らの宮崎県參事宛の文書		R3-05
B308101	旧高鍋藩文武取調書	城勲 編著 武藤麒一(写)	1			昭和15 (写)	1940	和紙の寄せ集め 24.3×16.9	・藩内学事上諸制度(行習斎規) ・文武職名又俸給 ・旧高鍋藩儒臣小伝 ・山内貞良 千手興與 他 ・祭儀	石川正雄氏判読の「藩史備考卷之十四」に同様の内容あり。	R3-05
B308201	西南役における高鍋隊の行動並地方の情況	岩村真鉄	1	明治10	1877			和紙袋縫本 13丁 24.5×16.8		武藤家文書 一般書架にコピーあり 石川先生判読(石川-123)	R3-05
B308301	西南戦争覚書	武藤東四郎	1		明治11	1878		和紙袋縫本 91丁 24.2×16.0			R3-05
B308601	旧藩士家御救護嘆願書	坂田秀 他4名	1	明治19	1886			和紙 刊本 4丁 27.0×19.5	宮内大臣伯爵 伊東博文宛		R3-05
B308701	宮崎県土木課書類控	宮崎県土木部若山蔵	1	明治年間	1868			和紙袋縫本 T 25.0×16.5		宮崎県墨紙	R3-05
B308801	高鍋町は	久保昌業 編集	2			明治40発行	1907	和紙袋縫本 刊本 89丁 22.0×15.3		2冊のうち1冊は泥谷直養蔵本 久保昌業(高鍋町長)	R3-05
B308901	基本財産台帳 一	上江村役場	1	昭和6	1931			和紙袋縫本 24.5×17.0		上江村役場の墨紙 他	R6-01
B400501	土持財部家史実調査	岩村真鉄	1					和紙袋縫本 37丁 24.4×16.3		武藤家文書 大正15年に発見した史料がもととなる	R3-05
B400601	江島社弁財天來歴		1			寛延2 文化3再刻	1749 1806	和紙袋縫本 8丁 25.0×16.5			R3-05
B400701	九州繕故(筑紫繕故)	千手奥歎	1			寛政2	1790	和紙袋縫本 101丁 23.3×17.5	繕故はふるさとをたずねるの意、筑紫の先君や祖先の故跡をたずね記録したもの 聖の道路や、薩摩へ使者として遣わされたときの往来の覚えや名所旧跡の記録、さらに福島の道程など	解題に内容目次あり	R3-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B400801	舞鶴神社記	武藤龍一	1			昭和14	1939	洋紙(原稿用紙) 134 ページ 24.5×17.0			R3-05
B401001	都濃神社旧記		1					和紙袋縫本 22丁 23.0×16.2	修復済みだが傷み多し		R3-05
B500101	歳事記	大塚氏慎 大塚 寛(写)	1		宝曆10 文政13 (写)	1760 1830		和紙袋縫本 6丁 26.7×19.0			R3-05
B500201	鈴木家年中行事	鈴木百助	1			天保10	1839	和紙袋縫本 22丁 24.8×16.4	高鍋落の給入暦(上級武士)の家の年 中行事しきたりが、とくに家人にもわかるよう、主として仮名書きで、ふりがな まで付してある。	解題あり 参考資料 高鍋史友会報11号 パソコン入力分もあり	R3-05
B500301	家事年中目安		1	弘化2	1845			和紙折紙 6丁 14.0×40.4(横帳)	武家の生活の主たる年中行事		R3-05
B500401	葬祭式(人中以下之分)	高鍋学館	1					和紙袋縫本 10丁 24.7×17.0			R3-05
B500501	婚姻大意		1					和紙袋縫本 4丁 24.2×16.0		高月鈴木文庫 朱印	R3-05
B500502	婚姻式		1	天保5~嘉 永7	1648~ 1854			和紙袋縫本 38丁 23.7×15.8	婚姻式、御誓入式 記録綴り 山田、尼谷、三好、山名、鈴木	高月鈴木文庫 朱印	R3-05
B500503	婚礼三冊之書 上	水嶋ト也 他	1					和紙袋縫本 18丁 23.7×15.8	結納之部 四十二ヶ条	高月鈴木文庫 朱印 判読はペン書きノート製本	R3-05
B500504	婚礼三冊之書 中	水嶋ト也 他	1					和紙袋縫本 23丁 23.7×15.8	婚礼里出之事 四十五ヶ条	高月鈴木文庫 朱印 判読はペン書きノート製本	R3-05
B500505	婚礼三冊之書 下	水嶋ト也 他	1					和紙袋縫本 23丁 23.7×15.8	婚礼合巻之事 三十五ヶ条	高月鈴木文庫 朱印 判読はペン書きノート製本	R3-05
B500601	年始例記之口伝		1	元禄12	1699			和紙袋縫本 22丁 13.5×19.0		高月鈴木文庫 朱印	R3-05
B500701	年中例式之巻 完		1					和紙袋縫本 4丁 24.0×17.0		高月鈴木文庫 朱印	R3-05
B500801	御婚姻御当日御式書写 他	城景正(写)	1			天保4(写)	1833	和紙 折紙 19丁 12.5×31.0		森重剛先生所持の写し	R3-05
B500901	金米貰借帳		1	明治7~明 治24	1874~ 1891			和紙袋縫本 225丁 23.0×16.0	知足講	静観寓藏 畿紙	R3-05
B600101	玉簾子 卷之一	林九兵衛(義 端)	1			元禄9	1566	和紙袋縫本 刊本 26丁 25.5×17.8		福田蔵書 朱印	R3-05
B600102	玉簾子 卷之二	林九兵衛(義 端)	1			元禄9	1566	和紙袋縫本 刊本 22丁 25.5×17.8		福田蔵書 朱印	R3-05
B600103	玉簾子 卷之三	林九兵衛(義 端)	1			元禄9	1566	和紙袋縫本 刊本 19丁 25.5×17.8		福田蔵書 朱印	R3-05
B600104	玉簾子 卷之四	林九兵衛(義 端)	1			元禄9	1566	和紙袋縫本 刊本 19丁 25.5×17.8		福田蔵書 朱印	R3-05
B600105	玉簾子 卷之五	林九兵衛(義 端)	1			元禄9	1566	和紙袋縫本 刊本 18丁 25.5×17.8		福田蔵書 朱印	R3-05
B600106	玉簾子 卷之六	林九兵衛(義 端)	1			元禄9	1566	和紙袋縫本 刊本 20丁 25.5×17.8		福田蔵書 朱印	R3-05
B600201	源氏物語 湖月抄発端条目	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縫本 刊本 28丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟 著。1673年成立。源氏物語の古注の集 大成。古注・師説・自説を注記。源氏物 語を一般に普及させるのに役立ったとい われる。本文54巻(桐壺へ夢浮橋)と発 端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつ く。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の 石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の 巻を書いたという言い伝えに由来すると いう。(國史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600202	源氏物語 年立 上	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縫本 刊本 31丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟 著。1673年成立。源氏物語の古注の集 大成。古注・師説・自説を注記。源氏物 語を一般に普及させるのに役立ったとい われる。本文54巻(桐壺へ夢浮橋)と発 端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつ く。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の 石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の 巻を書いたという言い伝えに由来すると いう。(國史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600203	源氏物語 年立 下	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縫本 刊本 34丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟 著。1673年成立。源氏物語の古注の集 大成。古注・師説・自説を注記。源氏物 語を一般に普及させるのに役立ったとい われる。本文54巻(桐壺へ夢浮橋)と発 端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつ く。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の 石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の 巻を書いたという言い伝えに由来すると いう。(國史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600204	源氏物語 湖月抄 桐壺	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縫本 刊本 32丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟 著。1673年成立。源氏物語の古注の集 大成。古注・師説・自説を注記。源氏物 語を一般に普及させるのに役立ったとい われる。本文54巻(桐壺へ夢浮橋)と発 端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつ く。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の 石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の 巻を書いたという言い伝えに由来すると いう。(國史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600205	源氏物語 湖月抄 帯木	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縫本 刊本 30丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟 著。1673年成立。源氏物語の古注の集 大成。古注・師説・自説を注記。源氏物 語を一般に普及させるのに役立ったとい われる。本文54巻(桐壺へ夢浮橋)と発 端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつ く。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の 石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の 巻を書いたという言い伝えに由来すると いう。(國史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600206	源氏物語 湖月抄 空蟬	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縫本 刊本 12丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟 著。1673年成立。源氏物語の古注の集 大成。古注・師説・自説を注記。源氏物 語を一般に普及させるのに役立ったとい われる。本文54巻(桐壺へ夢浮橋)と発 端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつ く。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の 石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の 巻を書いたという言い伝えに由来すると いう。(國史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600207	源氏物語 湖月抄 夕顔	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縫本 刊本 53丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟 著。1673年成立。源氏物語の古注の集 大成。古注・師説・自説を注記。源氏物 語を一般に普及させるのに役立ったとい われる。本文54巻(桐壺へ夢浮橋)と発 端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつ く。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の 石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の 巻を書いたという言い伝えに由来すると いう。(國史)	福田蔵書 朱印	R3-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B600247	源氏物語 湖月抄 竹河	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 45丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600248	源氏物語 湖月抄 橋姫	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 43丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600249	源氏物語 湖月抄 推本	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 44丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600250	源氏物語 湖月抄 総角	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 45丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600251	源氏物語 湖月抄 早蕨	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 21丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600252	源氏物語 湖月抄 宿木(寄生)	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 89丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600253	源氏物語 湖月抄 東屋	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 68丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600254	源氏物語 湖月抄 浮舟	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 73丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600255	源氏物語 湖月抄 蝋鈴	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 60丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600256	源氏物語 湖月抄 手習	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 71丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600257	源氏物語 湖月抄 夢浮橋	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 21丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	卷末に延宝元年の跋 書林(村上勤左衛門ほか3名)の記載有 福田蔵書 朱印 修復(糸替)	R3-05
B600258	源氏物語 湖月抄 表向	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 3丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600259	源氏物語 湖月抄 雲隱説	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縷本 刊本 10丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成大成。古注・師説・自説を注記。源氏物語を一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐壺一夢浮橋)と発端・系図・表白・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B600260	源氏物語 湖月抄 系図	北村季吟	1			延宝1	1673	和紙袋縫本 刊本 46丁 27.5×20.0	源氏物語の注釈書。六〇巻。北村季吟著。1673年成立。源氏物語の古注の集成。古注・師説・自説を注記。源氏物語一般に普及させるのに役立ったといわれる。本文54巻(桐書き・墨涅撰)と発端・系図・表題・雲隱説・年立(2巻)がつく。書名は、著者紫式部が琵琶湖畔の石山寺で湖上の月を見ながら、須磨の巻を書いたという言い伝えに由来するという。(国史)	福田蔵書 朱印	R3-05
B600301	枕草紙 春曙抄 一	北村季吟	1			延宝2 寛政6購版	1674 1749	和紙袋縫本 刊本 71丁 25.5×19.8	春はあけほの すざましきもの 二終	福田蔵書 朱印	R3-06
B600302	枕草紙 春曙抄 二	北村季吟	1			延宝2 寛政6購版	1674 1749	和紙袋縫本 刊本 62丁 25.5×19.8	木之花は ありがたきもの 四終	福田蔵書 朱印	R3-06
B600303	枕草紙 春曙抄 三	北村季吟	1			延宝2 寛政6購版	1674 1749	和紙袋縫本 刊本 58丁 25.5×19.8	五終 六終	福田蔵書 朱印	R3-06
B600304	枕草紙 春曙抄 四	北村季吟	1			延宝2 寛政6購版	1674 1749	和紙袋縫本 刊本 54丁 25.5×19.8	七終 八終	福田蔵書 朱印	R3-06
B600305	枕草紙 春曙抄 五	北村季吟	1			延宝2 寛政6購版	1674 1749	和紙袋縫本 刊本 51丁 25.5×19.8	九終	福田蔵書 朱印	R3-06
B600306	枕草紙 春曙抄 六	北村季吟	1			延宝2 寛政6購版	1674 1749	和紙袋縫本 刊本 50丁 25.5×19.8	十一終	福田蔵書 朱印	R3-06
B600401	増續大廣益會玉篇大全 卷第一	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 24丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 凡例 引用目録 首巻		R3-06
B600402	増續大廣益會玉篇大全 卷第一	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 65丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 一・二畫		R3-06
B600403	増續大廣益會玉篇大全 卷第二	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 48丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 三畫上		R3-06
B600404	増續大廣益會玉篇大全 卷第三	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 46丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 三畫下		R3-06
B600405	増續大廣益會玉篇大全 卷第四上	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 56丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 四畫		R3-06
B600406	増續大廣益會玉篇大全 卷第四下	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 86丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 四畫		R3-06
B600407	増續大廣益會玉篇大全 卷第六上	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 65丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 六畫		R3-06
B600408	増續大廣益會玉篇大全 卷第六下	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 57丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 六畫		R3-06
B600409	増續大廣益會玉篇大全 卷第八 卷第九	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 65丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 八畫 九畫		R3-06
B600410	増續大廣益會玉篇大全 卷第十	毛利貞斎	1			元禄4 天保5再刻	1691 1834	和紙袋縫本 刊本 61丁 22.8×16.4	「玉篇」は中国の字書。部首引ひで、漢字をあげ、音と義を注し、用例として多数の文献を引用する。(国史大辞典より抜粋) 自十畫至十七畫		R3-06
B600501	漢訳と蘭字典 五車韻府 単	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1					和紙 24.5×17.0		手書き 傷み多し	H29-01
B600601	校訂 翁草 第一	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 214ページ 22.3×15.3	名ある人の言葉のめずらかなさまなどを古人のふみにつづり置きめるをせちにひらいてのしぞれの余の物がたれなかこ耳に残りしきかきあつてつ聞くといつうによりてこれを翁くさとよぶ ・序 安永5年 魯堂撰 明和9年 六十三叟 可々主人漫書 ・巻一～巻十		R3-06
B600602	校訂 翁草 第二	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 92ページ 22.3×15.3	卷十一～卷十四		R3-06
B600603	校訂 翁草 第三	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 158ページ 22.3×15.3	卷二十五～卷三十二		R3-06
B600604	校訂 翁草 第四	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 144ページ 22.3×15.3	卷三十三～卷四十		R3-06
B600605	校訂 翁草 第五	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 162ページ 22.3×15.3	・卷四十一～卷四十八		R3-06
B600606	校訂 翁草 第六	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 158ページ 22.3×15.3	・卷五十四～卷六十		R3-06
B600607	校訂 翁草 第七	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 138ページ 22.3×15.3	卷六十一～卷六十六		R3-06
B600608	校訂 翁草 第八	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 164ページ 22.3×15.3	卷六十七～卷七十六		R3-06
B600609	校訂 翁草 第九	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 146ページ 22.3×15.3	卷七十七～卷九十二		R3-06

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B600610	校訂 翁草 第十	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 150ページ 22.3×15.3	巻九十五～巻百二		R3-06
B600611	校訂 翁草 第十一	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 160ページ 22.3×15.3	巻百三～巻百十一		R3-06
B600612	校訂 翁草 第十二	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 166ページ 22.3×15.3	巻百十五～巻百二十一		R3-06
B600613	校訂 翁草 第十四	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 154ページ 22.3×15.3	巻百三十三～巻百四十		R3-06
B600614	校訂 翁草 第十五	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 168ページ 22.3×15.3	巻百四十一～巻百五十		R3-06
B600615	校訂 翁草 第十六	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 166ページ 22.3×15.3	巻百五十一～巻百六十		R3-06
B600616	校訂 翁草 第十七	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 172ページ 22.3×15.3	巻百六十一～巻百七十		R3-06
B600617	校訂 翁草 第二十	神澤貞幹編述 池邊義象校訂	1			安永5 明治38発行	1776 1905	和紙 刊本 168ページ 22.3×15.3	巻百九十一～巻二百		R3-06
B600701	紅毛人送来日本人記	大塚静	1	明和8	1771	文化11	1814	和紙袋綴本 10丁 25.0×17.2	明和8年長崎に入港したオランダ船が漂流日本人孫太郎を送還してきた。その孫太郎の話しきを神沢貞幹が安永5年「翁草」巻5に収めたものを、文化11年に大塚静が写したもの。		R3-06
B600801	斎規	丸子弘篤	1			安永2	1773	和紙袋綴本 9丁 24.0×17.0	朱子学者宇井(丸子)弘篤の著書で、師のもとで教えを受けるにあたって心掛けた項目を18、全11丁(本文9丁)にわたりて述べている。 明倫堂「学規」の手本となる	明倫堂 朱印	R3-06
B600802	斎規(宇井子全書)	丸子弘篤	1			安永2	1773	和紙袋綴本 7丁 25.0×16.3	朱子学者宇井(丸子)弘篤の著書で、師のもとで教えを受けるにあたって心掛けた項目を述べている。 明倫堂「学規」の手本となる	朱印あり 修復済みだが虫食い多し	R3-06
B600901	郷間学規 序	柳原政亮 撰	1			寛政12	1800	和紙袋綴本 9丁 27.3×19.0	・郷間学規 序(漢文) ・傳命記 ・秋月長門守御和歌	上杉算紙 高鍋町史・明倫堂記録所収「郷間学規 序」「傳命記」は医者・橋南齋の旅行記「西遊記」仁政篇のうち、秋月種茂関係部分を漢文体に改めたもの 参考 米沢市上杉博物館 国宝「上杉家文書」No.1220「郷間学規」寛政12年の柳原政亮序(漢文)あり 同館に「傳命記」も国宝として所蔵されている	R3-06
B601001	郷間学規 写	武藤麒一(写)	1			大正14 (写)	1925	和紙袋綴本 33丁 26.5×18.5	・郷間学規 ・郷間学規聖語国字解	武藤麒一 朱印 「明倫堂記録」に所収 参考 米沢市上杉博物館 国宝「上杉家文書」No.1220「郷間学規」寛政12年写	R3-06
B601101	俳家奇人談 上	蓬蘽青々山人	1			文化13発行	1816	和紙袋綴本 刊本 38丁 26.8×18.8	・宗祇法師 ・北村季吟 他 上中下あわせて86談	稻田蔵書 朱印	R3-06
B601102	俳家奇人談 中	蓬蘽青々山人	1			文化13発行	1816	和紙袋綴本 刊本 35丁 26.8×18.8	・松尾口青 ・山口素堂 他 上中下あわせて86談	稻田蔵書 朱印	R3-06
B601103	俳家奇人談 下	蓬蘽青々山人	1			文化13発行	1816	和紙袋綴本 刊本 37丁 26.8×18.8	・中川乙由 ・千代女 他 上中下あわせて86談	稻田蔵書 朱印	R3-06
B601201	故実叢書 織文図會(錦織物)	本間百里 今泉定介 編集発行	1			文化14 明治34発行	1825 1901	和紙袋綴本 刊本 17丁 24.8×18.2	色刷り図案集	本間百里は陸奥一閑藩の人	R3-06
B601202	故実叢書 織文図會(礼服)	本間百里 今泉定介 編集発行	1			文政1 明治34発行	1825 1901	和紙袋綴本 刊本 16丁 24.8×18.2	色刷り図案集	本間百里は陸奥一閑藩の人	R3-06
B601203	故実叢書 織文図會(狩衣)	本間百里 今泉定介 編集発行	1			文化14 明治34発行	1825 1901	和紙袋綴本 刊本 15丁 24.8×18.2		本間百里は陸奥一閑藩の人	R3-06
B601204	故実叢書 織文図會(御幸部後編)	本間百里 今泉定介 編集発行	1			文政8 明治34発行	1825 1901	和紙袋綴本 刊本 26丁 24.8×18.2		本間百里は陸奥一閑藩の人	R3-06
B601205	故実叢書 織文図會(後宮之部)	本間百里 今泉定介 編集発行	1			文化14 明治35発行	1817 1902	和紙袋綴本 刊本 23丁 24.8×18.2		本間百里は陸奥一閑藩の人	R3-06
B601301	舞楽図 左	高島千春	1			文政6 明治38発行	1823 1905	和紙袋綴本 刊本 23丁 25.0×18.5		絵入りの印刷物	R3-06
B601302	舞楽図 右	高島千春	1	1823		文政6 明治38発行	1823 1905	和紙袋綴本 刊本 23丁 25.0×18.5		能面も含む	R3-06
B601401	日本樂府写(山陽外史擬製)	頬山陽原著 武藤麒一(写)	1			天保1 昭和20 (写)	1830 1945 (写)	和紙袋綴本 1丁 25.0×17.0	「日本樂府」 頬山陽の漢詩集 聖徳太子から豊臣秀吉までの歴史上の人物の挿話を詠じた樂府(古詩の一体) に門弟牧百家の注を付して板行したものの。(国史大辞典より抜粋)		R3-06
B601501	山陽詩鈔 卷之一～卷之四	頬山陽	1			天保4	1833	和紙袋綴本 刊本 32丁 25.0×17.7	「山陽詩鈔」 寛政5年から文政8年までの自選詩集。 巻3、巻4(西遊稿)は、文政1～2年の九州巡廻の際の作。(国史大辞典より抜粋)	稻田蔵書 朱印 高木蔵書 朱印	R3-06
B601502	山陽詩鈔 卷之五～卷之八	頬山陽	1			天保4	1833	和紙袋綴本 刊本 24丁 25.0×17.7	「山陽詩鈔」 寛政5年から文政8年までの自選詩集。 巻3、巻4(西遊稿)は、文政1～2年の九州巡廻の際の作。(国史大辞典より抜粋)	稻田蔵書 朱印 高木蔵書 朱印	R3-06
B601601	豊鷹 詠草 壱、弐、参之巻	龜玉人	1			嘉永5 明治33 写?	1852 1900	和紙袋綴本 1丁 22.0×15.2	高林豊鷹 詠草	墨紙	R3-06
B601602	豊鷹 詠草 四、五之巻	龜玉人	1			嘉永5 明治33 写?	1852 1900	和紙袋綴本 1丁 22.0×15.2	高林豊鷹 詠草	墨紙	R3-06
B601701	桃寿園漫筆 卷一	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 100丁 14.0×21.5		高月 鈴木文庫 朱印 修復済みだが虫食い多し	R3-06
B601702	桃寿園漫筆 卷二	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 89丁 14.0×21.5			R3-06
B601703	桃寿園漫筆 卷三	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 95丁 14.0×21.5			R3-06
B601704	桃寿園漫筆 卷四	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 77丁 14.0×21.5			R3-06
B601705	桃寿園漫筆 卷五	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 97丁 14.0×21.5			R3-06
B601706	桃寿園漫筆 卷六	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 68丁 14.0×21.5			R3-06
B601707	桃寿園漫筆 卷七	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 65丁 14.0×21.5			R3-06
B601708	桃寿園漫筆 卷八	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 51丁 14.6×21.6		修復済みだが虫食い多し	R3-06
B601709	桃寿園漫筆 卷九	鈴木翔房(百助)	1			嘉永5	1852	和紙袋綴本 35丁 14.6×21.6		修復済みだが虫食い多し	R3-06

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B602201	此花日記 原本	日高蒿子	1	慶応3	1867			和紙袋綴本 43丁 24.0×16.0	大阪にある亡夫の墓参の道中日記 ・古香公の字 1丁 ・秋月藤子の前文 1丁 ・那波大年朱書きあり 日記部分 9丁 ・詠草 春の部 72首 夏の部 84首 秋の部 105首 冬の部 51首 恋の部 82首 雜の部 64首	参考資料 日向文献資料 高鍋史友会報8・24号(抄録) 参考資料「夫恋 日向のおんな旅日記」三島敏子著 一般書架に試読本あり	R3-06
B602301	医門法律 一	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 88丁 16.5×11.7		修復済みだが傷み多し	R3-06
B602302	医門法律 二	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 56丁 16.5×11.7			R3-06
B602303	医門法律 三	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 67丁 16.5×11.0			R3-06
B602304	医門法律 四	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 74丁 16.3×11.7			R3-06
B602305	医門法律 五	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 79丁 16.0×11.5			R3-06
B602306	医門法律 六之一	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 64丁 16.7×11.0			R3-06
B602307	医門法律 六之二	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 47丁 16.5×11.7			R3-06
B602401	寓意草 天	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 70丁 16.3×11.2	医学書?	漢文体	R3-06
B602402	寓意草 地	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 47丁 16.3×11.2	医学書?	漢文体	R3-06
B602501	尚論篇 上巻	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 79丁 16.3×11.5	医学書?	漢文体	R3-06
B602502	尚論篇 後四巻之一	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 47丁 16.3×11.5		漢文体	R3-06
B602503	尚論篇 後四巻之二	西昌喻嘉言	1					和紙袋綴本 刊本 48丁 16.3×11.5		漢文体	R3-06
B602601	関流算法 算書内篇 卷之一	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 32丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。 明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書内篇 卷之一 八算 見一 差分	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602602	関流算法 算書内篇 卷之二	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 21丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。 明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書内篇 卷之二 差分	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602603	関流算法 算書内篇 卷之三	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 32丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。 明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書内篇 卷之三 差分	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602604	関流算法 算書内篇 卷之四	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 26丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。 明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書内篇 卷之四 測量 定位 積	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602605	関流算法 算書内篇 卷之五	野村忠美	1			明治1	s	和紙袋綴本 31丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。 明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書内篇 卷之五 鉤股弦 封換 接術 截術	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602606	関流算法 算書内篇 卷之六	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 29丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。 明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書内篇 卷之六 容術 天元	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602607	関流算法 算書外篇 卷之一	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 16丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。 明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書外篇 卷之一 差分	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B602608	関流算法 算書外篇 卷之二	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 18丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書外篇 卷之二 差分	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602609	関流算法 算書外篇 卷之三	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 28丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書外篇 卷之三 差分	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602610	関流算法 算書外篇 卷之四	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 25丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書外篇 卷之四 開平方 帯縱開平方 相應開平方 他	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602611	関流算法 算書外篇 卷之五	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 13丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書外篇 卷之五 測量 定位 積	明倫堂蔵書印 朱印 算書外篇 卷之六は欠	R3-06
B602612	関流算法 算書外篇 卷之七	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 30丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。 算書外篇 卷之七 容術 天元	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602613	関流算法 利息	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 27丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602614	関流算法 盈虧	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 23丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602615	関流算法 互換隨毛	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 17丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602616	関流算法 終老餘算統術	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 31丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602617	関流算法 長合間	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 38丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602618	関流算法 降老餘算単伏口鼠	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 30丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602619	関流算法 天元算題苑 上	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 41丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602620	関流算法 天元算題苑 中	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 25丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602621	関流算法 広益等巻之六解	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋縫本 70丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。 高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B602638	関流算法 截術 前集・后集	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 54丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602639	関流算法 算梯 卷之一・二	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 29丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602640	関流算法 算梯 卷之三・四・五	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 37丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602641	関流算法 算梯 卷之五	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 23丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602642	関流算法 算梯 卷之六・七・八・九	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 37丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602643	関流算法 天元雜問	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 64丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602644	関流算法 天元分合解義	野村忠美	1			明治1	1868	和紙袋綴本 35丁 24.8×15.5	「関流算法」とは、江戸時代前期に活躍した和算家、関孝和の数学ということ。明倫堂では慶応3年ごろからこの関流算法が用いられている。高鍋藩の教育に取り入れられたのは、鳥取藩からやってきた数学者、大枝燕斎に高鍋藩の奥村直温、野村忠実が師事したことによる。	明倫堂蔵書印 朱印	R3-06
B602701	仮名古事記 上巻	坂田鐵安	1			明治7発行	1874	和紙袋綴本 刊本 81丁 25.7×18.5		福田蔵書 朱印	R3-06
B602702	仮名古事記 中巻	坂田鐵安	1			明治7発行	1874	和紙袋綴本 刊本 88丁 25.7×18.5		福田蔵書 朱印	R3-06
B602703	仮名古事記 下巻	坂田鐵安	1			明治7発行	1874	和紙袋綴本 刊本 57丁 25.7×18.5		福田蔵書 朱印	R3-06
B602801	祝詞考 天	加茂真淵	1			明治16	1883	和紙袋綴本 刊本 54丁 26.5×19.0		福田蔵書 朱印	R3-06
B602802	祝詞考 地	加茂真淵	1			明治16	1883	和紙袋綴本 刊本 62丁 26.5×19.0			R3-06
B602803	祝詞考 人	加茂真淵	1			明治16	1883	和紙袋綴本 刊本 35丁 26.5×19.0			R3-06
B602901	臣下庵詠草 一	高林方朗(臣下庵)	1			明治21	1888	和紙袋綴本 丁 22.2×15.8	春歌	高林方朗(タカハヤシミチアキラ)は明和6年(1769)生まれ弘化3年(1846)没	R3-06
B602902	臣下庵詠草 二	高林方朗(臣下庵)	1			明治21	1888	和紙袋綴本 丁 22.2×15.8	夏・秋歌	高林方朗(タカハヤシミチアキラ)は明和6年(1769)生まれ弘化3年(1846)没	R3-06
B602903	臣下庵詠草 三	高林方朗(臣下庵)	1			明治21	1888	和紙袋綴本 丁 22.2×15.8	冬・戀歌	高林方朗(タカハヤシミチアキラ)は明和6年(1769)生まれ弘化3年(1846)没	R3-06
B602904	臣下庵詠草 四	高林方朗(臣下庵)	1			明治21	1888	和紙袋綴本 丁 22.2×15.8	雑歌	高林方朗(タカハヤシミチアキラ)は明和6年(1769)生まれ弘化3年(1846)没	R3-06
B602905	臣下庵詠草 五	高林方朗(臣下庵)	1			明治21	1888	和紙袋綴本 丁 22.2×15.8	雑歌	高林方朗(タカハヤシミチアキラ)は明和6年(1769)生まれ弘化3年(1846)没	R3-06
B602906	臣下庵詠草 六	高林方朗(臣下庵)	1			明治21	1888	和紙袋綴本 丁 22.2×15.8	雑歌	高林方朗(タカハヤシミチアキラ)は明和6年(1769)生まれ弘化3年(1846)没	R3-06
B602907	臣下庵詠草 七	高林方朗(臣下庵)	1			明治21	1888	和紙袋綴本 丁 22.2×15.8	長歌	高林方朗(タカハヤシミチアキラ)は明和6年(1769)生まれ弘化3年(1846)没	R3-06
B603001	芭蕉四季分類 全	原田蕉葉	1			明治25発行	1892	和紙袋綴本 刊本 37丁 15.7×11.5	・芭蕉四季分類 ・東海道句集 ・歌仙之部	朱印あり	R3-06
B603101	今人附合集付録	東都禾木園 校輯	1					和紙袋綴本 刊本 84丁 12.2×18.3	俳句集	修復済みだが傷み多し	R3-06
B603201	句集		1					和紙袋綴本 37丁 24.5×16.5			R3-06
B603301	類題俳諧歌集		1					和紙袋綴本 刊本 60丁 18.0×12.5	参照 明倫・3699、3700	修復済みだが傷み多し	R3-06
B603401	漢詩	城勲	1					和紙袋綴本 21丁 23.0×15.8		墨紙	R3-06
B603501	連歌		1					和紙袋綴本 19丁 17.0×22.0		高月鈞木家藏	R3-06
B603601	冠辞例		1	享和2	1802			和紙袋綴本 37丁 18.0×12.7	アイウオ順	高鍋城氏 朱印	R3-06
B603701	武芸書	大塚静	1			寛政		和紙袋綴本 70丁 24.7×17.5	・巻八 手組伝 ・巻十一 陣取伝 ・巻十二 城取伝 ・巻十九 地戦伝	大塚 朱印 傷み多し	R3-06
B603801	小笠原流弓礼秘伝 一	小笠原長時	1	応永24	1417			和紙袋綴本 79丁 24.5×16.0			R3-06
B603802	小笠原流弓礼秘伝 二	小笠原長時	1	応永24	1417			和紙袋綴本 74丁 24.5×16.0			R3-06
B603803	小笠原流弓礼秘伝 三	小笠原長時	1	応永24	1417			和紙袋綴本 72丁 24.5×16.0			R3-06
B603901	弓之巻	関 群馬	1			寛政10	1798	和紙袋綴本 32丁 26.8×20.0		福田蔵書 朱印	R3-06
B604001	武教全書 乾	山鹿高補	1			弘化4	1847	和紙袋綴本 53丁 12.5×18.3		宮崎縣宮崎上別府若山藏六 朱印	R3-06
B604101	説書餘適 上 下	安井息軒	1					和紙袋綴本 102丁 23.5×16.2			R3-06
B604201	弁妾 写	安井息軒 武藤麒一(写)	1			昭和17 (写)		和紙袋綴本 25丁 24.5×17.0			R3-06
B604301	明倫堂紀錄		1	文化5～文 化6	1808～ 1809			和紙袋綴本 14丁 23.4×16.0	日記の一部(15枚)	赤い和紙	R3-06
B604501	宮崎学校開校儀式并祝詞	鈴木馬左也	1	明治9	1876			和紙 刊本 35丁 18.0×12.7	添貼(和紙 印刷本 23ページ) 明治21年の旧宮崎学校創設より閉鎖 に至るまでの概況	田村 印	R3-06
B605101	宮崎県教則	川崎良裁 編 集	1			明治25発行	1892	和紙 刊本 96ページ 18.0×12.7		日州教育會	R3-06

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B605201	実語教并童子教	不詳	1			寛政7(写)	1795	和紙袋綴本 23丁 24.5×16.3	「実語教」 平安時代後期より明治初年まで広く使 われた道徳教科書。作者は不明。 近世になると単独または「童子教」と合 縲して盛んに上梓され、寺小屋または家 庭教育用の手本としておびただしく流布 した。(国史大辞典より抜粋) 「童子教」 鎌倉時代より明治初年まで広く使われ た道徳教科書。作者は不明。(国史大辞 典より抜粋)	漢文体	R3-06
B605501	皇国史要 上巻(文部省検定済)	勝浦駿雄 編著	1			明治28発行	1895	和紙袋綴本 判本 87丁 23.1×15.7		発行者 吉川半七 泥谷朱印	R3-06
B605502	皇国史要 下巻(文書省検定済)	勝浦駿雄 編著	1			明治28発行	1895	和紙袋綴本 判本 121丁 23.1×15.7		発行者 吉川半七	R3-06
B605701	古香公文稿	秋月種樹	1	主に明治時代				和紙(いろいろな大きさ、 形態の和紙の混合)	50編 ページ飛び 赤の数字59から66に続く		R3-06
B605801	詩史 古香編	秋月種樹	1			明治32発行	1899	和紙袋綴本 判本 20丁 23.5×14.0	漢詩集	一般書架にもあり 漢文の印刷本	R3-06
B606101	古香公詩鈔	田村化三郎編	1			大正2発行	1913	洋紙 判本 50ページ 22.0×14.9		自口堂印 朱印	R3-06
B606201	黙案通生概記	坂田勝次(黙案)	1			昭和16	1941	和紙袋綴本 31丁 23.5×16.1	清水小学校(老瀬小学校)の記録もあり	墨紙	R3-06
B606202	黙案診吟詠集	坂田勝次(黙案)	1	大正11～昭和23	1936～1948	昭和23	1948	和紙袋綴本 56丁 23.3×16.2	余清水小学校ヲ去り宮崎県ニ赴任ノ際 有作 清水小学校(老瀬小学校)		R3-06
B606501	墨水唱和詩券		1					和紙袋綴本 13丁 23.2×16.3		黒水家蔵書 墨紙	R3-06
B700101	植仕立百ヶ条	上田俊造	1			安政5	1858	和紙袋綴本 65丁 23.2×16.0		上田俊造(豊前国宇佐郡上田村在)	R3-06
B700201	麹園法・佐倉炭焼法・蚕桑育法	黒水長健(写)	1	元治1～慶応1	1864～1865	慶応2(写)	1866	和紙 8丁 25.3×17.6	・麹園方 ・蚕育方 ・蠶桑見聞書 ・佐倉炭焼方		R3-06
B700301	養蚕集説	小松源四郎	1			明治7	1874	和紙袋綴本 判本 39丁 21.5×14.5			R3-06
B700401	商社往来	加藤祐一	1	明治6	1873			和紙袋綴本 34丁 24.0×17.2		静観萬藏 朱印	R3-06
B700501	製糖に関する書類綴	黒水長健	1	明治26前後	1893			和紙	高鍋製糖會社設立日記 他	用紙種類はばらばらで途中で途切れている	R3-06
B700601	新築日記(日向肥料株式会社)	黒水長健	1	明治32	1899			和紙袋綴本 44丁 23.5×16.7			R3-06
B700701	高鍋保存社利子配当記録簿		1	明治16～大正2	1883～1913			和紙袋綴本 18丁 17.5×12.0		墨紙	R3-06
B700801	輸出米取扱方		1	明治21～明治24	1888～1891			和紙 サイズは不揃い	・黒水長健宛の文書 ・富山県下輸出米取扱組合規約	富山県の墨紙を含む	R3-06
B700901	日州勤業會報告	日州勤業會	1			明治28	1895	和紙 判本 124ページ 23.5×16.5			R3-06
B800101	黒水長健日記 一	黒水長健	1	弘化1～弘化4	1844～1847			和紙袋綴本 27丁 24.9×17.1		静観萬藏の墨紙 永井哲雄氏判読	R3-06
B800102	黒水長健日記 二	黒水長健	1	弘化5～嘉永6	1848～1853			和紙袋綴本 106丁 25.3×16.6			R3-06
B800103	黒水長健日記 三(東行日記)	黒水長健	1	嘉永7～安政4	1854～1857			和紙袋綴本 45丁 25.3×16.6			R3-06
B800104	黒水長健日記 四・五	黒水長健	1	安政5～文久3	1858～1863			和紙袋綴本 102丁 12.2×16.3	戊午東行日誌	上部切れ字あり	R3-06
B800105	黒水長健日記 六	黒水長健	1	元治1～慶応4	1864～1868			和紙袋綴本 52丁 18.2×24.5			R3-06
B800106	黒水長健日記 十一	黒水長健	1	明治24～明治29	1881～1896			和紙袋綴本 194丁 12.5×17.0			R3-06
B800107	黒水長健日記	黒水長健	1	明治45～大正2	1912～1913			和紙 24.0×17.0			R3-06
B800201	紫川一代画史 卷之一之一	山名勝重(紫川)	1	明治9～明治29	1876～1896	大正10	1921	和紙袋綴本 143丁 23.4×16.8	紫川の序(大正9年) 付箋「山名翁(元小丸にて山名眼科病院 を経営されていた山名勝重先生)絵日 記(山名未亡人御出品)全て山名氏の 絵筆になるもので、氏の開業以来逝去 までの日記が十数冊絵を添えて刻名に 記してあり、今まで門外不出とされてい たもの」	コピーあり	29-01
B800202	紫川一代画史 卷之一之二	山名勝重(紫川)	1	明治29～大正10	1896～1921	大正11	1922	和紙袋綴本 195丁 22.9×16.2	絵に加えて借用金延期証書あり	コピーあり 修復製本に不備あり	29-01
B800203	紫川一代画史 卷之二	山名勝重(紫川)	1	大正10～昭和3	1921～1928	昭和3	1928	和紙袋綴本 169丁 23.5×16.5		コピーあり	29-01
B800204	紫川一代画史 卷之三	山名勝重(紫川)	1	昭和4～昭和13	1929～1938	昭和13	1938	和紙袋綴本 217丁 23.5×16.5		コピーあり	29-01
B800205	紫川一代画史 卷之四	山名勝重(紫川)	1	昭和14～昭和15	1939～1940			和紙袋綴本 119丁 23.5×16.5		コピーあり 色付きの絵もあり	29-01
B800206	紫川一代画史 卷之五	山名勝重(紫川)	1	昭和16～昭和19	1941～1944			和紙袋綴本 169丁 24.1×16.3		コピーあり 修復なし(2000年11月現在)	29-01
B800207	紫川一代画史 卷之六	山名勝重(紫川)	1	昭和19～昭和22	1944～1947			和紙袋綴本 199丁 23.5×16.5	昭和22年の国勢調査の記録あり 高鍋城図(想像)あり	コピーあり	29-01
B800208	紫川一代画史 卷之七	山名勝重(紫川)	1	昭和23～昭和26	1948～1951			和紙袋綴本 153丁 24.2×16.4		コピーあり	29-01
B800209	紫川一代画史 卷之八	山名勝重(紫川)	1	昭和27～昭和29	1952～1954			和紙袋綴本 163丁 24.8×16.9		コピーあり 昭和29年10月16・17日 古香公遺墨遺品展 出品目録とじこみ (高鍋町教育委員会)洋紙6枚とじこみ	29-01
B800210	紫川一代画史 卷之九	山名勝重(紫川)	1	昭和30～昭和32	1955～1957			和紙袋綴本 123丁 25.0×17.5		コピーあり	29-01
B800402	武藤麒一日記	武藤麒一	1	明治43 10/1～12/31	1910			和紙袋綴本 23.7×16.2	明治43年9月石井十次氏より日記を認 めるよう勧められて	表紙替	R6-01
B800403	武藤麒一日記	武藤麒一	1	明治44	1911			和紙袋綴本 24.0×16.2			R6-01
B800404	武藤麒一日記	武藤麒一	1	明治45・大正1	1912			和紙袋綴本 24.0×16.5			R6-01
B800405	武藤麒一日記	武藤麒一	1	大正2	1913			和紙袋綴本 24.0×16.0			R6-01
B800406	武藤麒一日記	武藤麒一	1	大正4	1915			和紙袋綴本 23.5×16.3			R6-01
B800407	武藤麒一日記	武藤麒一	1	大正6	1917			和紙袋綴本 24.0×16.7			R6-01
B800408	武藤麒一日記	武藤麒一	1	大正7	1918			和紙袋綴本 24.0×16.6			R6-01
B800409	武藤麒一日記	武藤麒一	1	大正8・9	1919・1920			和紙に洋紙の表紙			R6-01
B800410	武藤麒一日記	武藤麒一	1	大正10～大正13	1921～1924			和紙袋綴本 24.5×17.0			R6-01
B800412	武藤麒一日記	武藤麒一	1	昭和9	1934			和紙袋綴本 24.0×16.5		表紙替	R6-01
B800413	武藤麒一日記	武藤麒一	1	昭和10	1935			和紙の表紙に厚紙の表 紙 229丁			R6-01
B800414	武藤麒一日記	武藤麒一	1	昭和11	1936			和紙の表紙に厚紙の表 紙 269丁			R6-01
B800415	武藤麒一日記	武藤麒一	1	昭和12	1937			和紙の表紙に厚紙の表 紙 302丁			R6-01
B800416	武藤麒一日記	武藤麒一	1	昭和13	1938			和紙表紙 250丁 24.0×16.5		表紙替	R6-01
B800417	武藤麒一日記	武藤麒一	1	昭和14	1939			和紙の表紙途中から洋 紙原稿用紙 24.0×16.5		表紙替	R6-01
B900201	祭政一致道復興之勅對	秋月長門守名代 手塚邦之丞	1					和紙袋綴本 7丁 28.5×20.6			R3-06

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
B900301	要門伝来聞書		1					和紙袋縫本 18丁 24.0×16.0		修復済みだが傷み多し	R3-06
B900401	海国兵談抜書	林子平	1					和紙袋縫本 23丁 25.0×16.2		高月鈴木文庫之印 朱印	R3-06
B900501	出陣之間書		1					和紙袋縫本 12丁 27.2×19.0		高月鈴水文庫 朱印 白虎門回芳威庫 朱印	R3-06
B900901	南洲手抄言志錄 全	秋月種樹	1			明治21発行	1888	和紙袋縫本 刊本 31丁 22.5×15.2		漢文体	R3-06
B901001	南狩錄 上	昧池修居 著 岡次郎 発行	1			享保19 昭和6発行 昭和9再版	1734 1931 1934	和紙袋縫本 刊本 51丁 23.3×13.8			R3-06
B901002	南狩錄 下	昧池修居 著 岡次郎 発行	1			享保19 昭和6発行 昭和9再版	1734 1931 1934	和紙袋縫本 刊本 41丁 23.3×13.8			R3-06
B901101	竹窓学習余藻小引 第一集		1			明治33	1900	和紙袋縫本 54丁 24.0×17.0		日向高鍋城氏図籍 朱印 城氏蔵版 署紙	R3-06
B901102	竹窓学習余藻小引 第五集 他		1			明治33	1900	和紙袋縫本 40丁 25.0×18.0	・竹窓学習余藻小引 第五集 ・大坪無親族党書	城氏蔵版 署紙	R3-06
B901201	竹窓日割 第1集		1					和紙袋縫本 38丁 19.8×13.5	・國號考 近藤芳樹 ・東大寺古證文写 他	高鍋城氏 朱印	R3-06
B901301	姥南遺稿(写)		1			明治29 (写)	1896	和紙袋縫本 22丁 24.2×17.0	姥南は繪部贈の号 1786生、1837没	日向高鍋城氏図籍 朱印 城氏蔵版 署紙	R3-06
B901401	静觀寓雑纂	黒水長健	1	明治5・明治6	1872-1873			和紙の寄せ集め	農業関係、接木、養蚕など	静觀萬藏戸紙、大分縣戸紙	R3-06
B901501	文稿	鈴木衛房	1	慶応3	1867			和紙袋縫本 9丁 24.0×16.0		和紙の表裏に書いてあって字がごちゃごちゃしている 消してあるところも多い	R3-06
B901601	伊東沒落記 写	内野重厚(写)	1					和紙袋縫本 9丁 24.8×16.5		吉田伝之助が切原あたりの農家より借りてきただもの写し	R3-06
B901701	上右大臣三条公書	坂田秀	1					和紙袋縫本 6丁 22.0×15.8		戸紙、漢文体	R3-06
B901801	安徳帝憲幸経房私並撰洲能勢郡若宮八幡宮記事	武藤麒一(写)	1			昭和16	1941	和紙袋縫本 24丁 24.4×17.0		武藤家文書 戸紙	R3-06
B901901	雜書綴		1	明治30	1897			和紙袋縫本 25.0×17.5	黒水亀桙宛の文書多し		R3-06
B902001	高鍋郷党協会結社届書控	岩村真鉄	1	昭和13	1938			和紙袋縫本 3丁 24.3×16.7	高鍋警察署宛文書	武藤家文書	R3-06
B902201	志斐賀他理 上	平玄道敬	1			明治2	1869	和紙袋縫本 刊本 34丁 26.0×18.2		稻田藏書 朱印	R3-06
B902202	志斐賀他理 下	平玄道敬	1			明治2	1869	和紙袋縫本 刊本 26丁 26.0×18.2			R3-06
B902301	諸届け書類	黒水長健 横尾栗 他	1	明治16頃	1883			和紙		用紙種類サイズともにばらばらで、いろいろな人が書いた書類を繋ってある	R3-06
B902401	高鍋基督教伝導史	高鍋教會	1	明治11～明治34	1878～1901	昭和26 (写)	1951	和紙袋縫本 30丁 24.5×16.0	伝道の発端より教会設立前までの記録		R3-06
B902501	日華寺阿呆陀羅經 一、二	尾鈴山人 錄	1			昭和6・昭和7 1931 1932		和紙袋縫本 8丁 25.2×17.3		武藤家文書	R3-06
B902701	無極而太極	秋月種茂	1					和紙袋縫本 37丁 22.5×15.0		高月鈴木文庫 朱印	R3-06
B902801	野稿一什	小寺秀伸	1	明治3	1870			和紙袋縫本 14丁 25.0×16.0			R3-06
B903001	国事犯名簿	武藤	1					和紙袋縫本 21丁 12.0×17.2			R3-06
B903101	歩兵科測図教程 全		1					和紙袋縫本 刊本 22丁 +折込図 18.0×12.5			R3-06
B903201	島津戰法秘鑑	岩村真鉄(写)	1			昭和10 (写)	1935	和紙袋縫本 14丁 23.8×16.8			R3-06
B903401	西南戰争紀聞 下	中村每赤忠七 編集	1			明治10発行	1877	和紙袋縫本 刊本 20丁 17.5×11.8	第4 鹿児島県近況の話 第5 有栖川親王博多御着并征討大総督口被任の話 第6 官軍暴徒と戦争の話 第7 暴徒雪中勢揃の話	中村每(大分県士族) 赤忠七(大分県平民) 絵入り	R3-06
C900101	大塚家蔵書籍目録		1	寛政3改 文政13再改	1791 1830			和紙袋縫本 37丁 24.0×15.0			H29-01
C900201	蔵書目録		1					和紙袋縫本 32丁 24.0×16.5	明倫堂関係		H29-01
C900301	書籍目録 扱		1					和紙袋縫本 28丁 24.0×16.5		戸紙	H29-01
C900401	図書目録(明倫堂関係)	高鍋図書館	1					洋紙 235ページ 25.0×18.0		手書き	H29-01
C900701	書籍目録 一	高鍋学校	1	0		明治31年7月	1898	和紙袋縫写本 23.8×15.8	明治31年調査 明倫堂文庫目録(高鍋学校所蔵時) ・経之部 ・史之部 ・和之部 ・集之部	表紙裏に鉛筆書きで、「三冊共 一三■八部 一〇一二四冊」	H29-01
C900702	書籍目録 二	高鍋学校	1	0		明治31年7月	1898	和紙袋縫写本 23.8×15.8	明治31年調査 明倫堂文庫目録(高鍋学校所蔵時) ・兵之部 ・医之部 ・法律經濟之部 ・教育書之部		H29-01
C900703	書籍目録 三	高鍋学校	1	0		明治31年7月	1898	和紙袋縫写本 23.8×15.8	明治31年調査 明倫堂文庫目録(高鍋学校所蔵時) ・地理之部 ・字書之部 ・図画之部 ・博物理化之部		H29-01
秋月須磨子・067	本藩實錄一(秋月須磨子本)通計七冊	大塚静氏編纂	1	~天正13	~1585	寛政9	1797	和紙袋縫本 67丁 24×16.1	秋月家の始祖から種実の代までの藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印 自天慶三年至宝曆十年	R4-03
秋月須磨子・068	本藩實錄二(秋月須磨子本)	大塚静氏編纂	1	天正13～慶長19	1585～1614	寛政9	1797	和紙袋縫本 54丁 24.2	初代種長の代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・069	本藩實錄三(秋月須磨子本)	大塚静氏編纂	1	慶長19～万治2	1614～1659	寛政9	1797	和紙袋縫本 20丁 24.2	二代種春の代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印 表紙に「惜別二十」添フ	R4-03
秋月須磨子・070	本藩實錄四(秋月須磨子本)	大塚静氏編纂	1	万治3～元禄2	1660～1689	寛政9	1797	和紙袋縫本 42丁 24.2	三代種信の代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・071	本藩實錄五之上(秋月須磨子本)	大塚静氏編纂	1	元禄3～元禄2	1690～1699	寛政9	1797	和紙袋縫本 69丁 24.2	四代種政の代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印 改年の見出し折り目に黒線付す所あり	R4-03
秋月須磨子・072	本藩實錄五之下(秋月須磨子本)	大塚静氏編纂	1	元禄13～宝永7	1670～1710	寛政9	1797	和紙袋縫本 58丁 24.2	四代種政の代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印 改年の見出し折り目に黒線付す所あり	R4-03
秋月須磨子・073	本藩實錄六(秋月須磨子本)	大塚静氏編纂	1	正徳1～享保19	1711～1734	寛政9	1797	和紙袋縫本 75丁 24.2	五代種弘の代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印 改年の見出し折り目に黒線付す所あり	R4-03
秋月須磨子・074	本藩實錄七(秋月須磨子本)	大塚静氏編纂	1	享保20～宝暦10	1735～1760	寛政9	1797	和紙袋縫本 76丁 24.2	六代種美の代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印 改年の見出し折り目に黒線付す所あり	R4-03
秋月須磨子・075	續本藩實錄一(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	宝暦11～明和2	1761～1765	慶応1	1865	和紙袋縫本 70丁 25.2	本藩實錄『拾遺本藩實錄』の後を受けた 宝暦11年から安政元年までの藩政の主要事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印 改年の見出し折り目に黒線付す所あり	R4-03
秋月須磨子・076	續本藩實錄二(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	明和3～明和7	1766～1770	慶応1	1865	和紙袋縫本 61丁 25.2	七代種茂代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印 改年の見出し折り目に黒線付す所あり	R4-03
秋月須磨子・077	續本藩實錄三(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	明和8～安永4	1771～1775	慶応1	1865	和紙袋縫本 76丁 25.2	七代種茂代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・078	續本藩實錄四(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	安永5～安永9	1776～1780	慶応1	1865	和紙袋縫本 75丁 25.2	七代種茂代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・079	續本藩實錄五(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	天明1～天明5	1781～1785	慶応1	1865	和紙袋縫本 77丁 25.2	七代種茂代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・080	續本藩實錄六(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	天明6～天明8	1786～1788	慶応1	1865	和紙袋縫本 55丁 25.2	七代種茂・八代種徳代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・081	續本藩實錄七(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	寛政1～寛政4	1789～1792	慶応1	1865	和紙袋縫本 73丁 25.2	八代種徳代の藩政事項	東京京橋区築地貳丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
秋月須磨子・082	續本藩實錄八(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	寛政5～寛9	1793～1797	慶応1	1865	和紙袋綴本 62丁 25.2 ×16.5	八代種徳代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・083	續本藩實錄九(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	寛政10～享和2	1798～1802	慶応1	1865	和紙袋綴本 65丁 25.2 ×16.5	八代種徳代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・084	續本藩實錄十(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	享和3～文化4	1803～1807	慶応1	1865	和紙袋綴本 58丁 25.2 ×16.5	八代種徳代の藩政事項	改年の黒線折り目にあり東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・085	續本藩實錄十一(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	文化5～文化8	1808～1811	慶応1	1865	和紙袋綴本 60丁 25.2 ×16.5	九代種任代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・086	續本藩實錄十二(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	文化9～文化12	1812～1815	慶応1	1865	和紙袋綴本 52丁 25.2 ×16.5	九代種任代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・087	續本藩實錄十三(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	文化13～文政2	1816～1819	慶応1	1865	和紙袋綴本 63丁 25.2 ×16.5	九代種任代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・088	續本藩實錄十四(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	文政3～文政6	1820～1823	慶応1	1865	和紙袋綴本 68丁 25.2 ×16.5	九代種任代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・089	續本藩實錄十五(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	文政7～文政10	1824～1827	慶応1	1865	和紙袋綴本 63丁 25.2 ×16.5	九代種任代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・090	續本藩實錄十六(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	文政11～天保2	1828～1831	慶応1	1865	和紙袋綴本 62丁 25.2 ×16.5	九代種任代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・091	續本藩實錄十七(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	天保3～天保6	1832～1835	慶応1	1865	和紙袋綴本 71丁 25.2 ×16.5	九代種任・十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・092	續本藩實錄十八(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	天保7～天保10	1836～1839	慶応1	1865	和紙袋綴本 71丁 25.2 ×16.5	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・093	續本藩實錄十九(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	天保11～天保14	1840～1843	慶応1	1865	和紙袋綴本 88丁 25.2 ×16.5	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印 中屏に	R4-03
秋月須磨子・094	續本藩實錄二十(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	弘化1～弘化4	1844～1847	慶応1	1865	和紙袋綴本 75丁 25.2 ×16.5	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・095	續本藩實錄二十一(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	嘉永1～嘉永4	1848～1851	慶応1	1865	和紙袋綴本 72丁 25.2 ×16.5	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・096	續本藩實錄二十二(秋月須磨子本)	横尾敬編	1	嘉永5～安政2	1852～1855	慶応1	1865	和紙袋綴本 53丁 25.2 ×16.5	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・097	續々本藩實錄一(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	安政2	1855	明治5	1872	和紙袋綴本 71丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・098	續々本藩實錄二(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	安政4	1857	明治5	1872	和紙袋綴本 51丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・099	續々本藩實錄三(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	安政5	1858	明治5	1872	和紙袋綴本 64丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・100	續々本藩實錄四(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	安政6	1859	明治5	1872	和紙袋綴本 71丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・101	續々本藩實錄五(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	万延1	1860	明治5	1872	和紙袋綴本 27丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・102	續々本藩實錄六(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	万延2	1861	明治5	1872	和紙袋綴本 44丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・103	續々本藩實錄七(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	文久2	1862	明治5	1872	和紙袋綴本 58丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・104	續々本藩實錄八(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	文久3	1863	明治5	1872	和紙袋綴本 40丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印 題簽に焦掛二字付副本ヲ添フ 副本添裏ニ提発専と書した紙片 全体黒焦げ	R4-03
秋月須磨子・105	續々本藩實錄八(秋月須磨子本)写	小寺秀信編	1	文久3	1863	明治5	1872	和紙袋綴本 41丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印 十月廿三日写了全廿五日合算紙三十九校	R4-03
秋月須磨子・106	續々本藩實錄九(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	元治1	1864	明治5	1872	和紙袋綴本 41丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・107	續々本藩實錄十(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	元治2	1865	明治5	1872	和紙袋綴本 34丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・108	續々本藩實錄十一(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	慶応2	1866	明治5	1872	和紙袋綴本 41丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・109	續々本藩實錄十二(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	慶応3	1867	明治5	1872	和紙袋綴本 60丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印 「九月十二日探訪部ヨリ受取ル」付箋	R4-03
秋月須磨子・110	續々本藩實錄十三(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	明治1	1868	明治5	1872	和紙袋綴本 54丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・111	續々本藩實錄十四(秋月須磨子本)	小寺秀信編	1	明治1	1868	明治5	1872	和紙袋綴本 58丁 24.2 ×15.8	十代種殷代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・112	拾遺本藩実録一(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	貞享1～元禄3	1684～1690	慶応3	1867	和紙袋綴本 81丁 24.3 ×16.3	本藩実録の遗漏を補う目的で藩命により横尾敬が編纂。全11巻。種信・種政代	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・113	拾遺本藩実録二(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	元禄4～元禄7	1691～1694	慶応3	1867	和紙袋綴本 88丁 24.3 ×16.3	四代種政代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・114	拾遺本藩実録三(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	元禄8～元禄13	1695～1700	慶応3	1867	和紙袋綴本 79丁 24.3 ×16.3	四代種政代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・115	拾遺本藩実録四(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	元禄14～宝永2	1701～1705	慶応3	1867	和紙袋綴本 84丁 24.3 ×16.3	四代種政代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・116	拾遺本藩実録五(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	宝永3～正徳2	1706～1712	慶応3	1867	和紙袋綴本 77丁 24.3 ×16.3	四代種政・五代種弘代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・117	拾遺本藩実録六(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	正徳3～享和4	1713～1719	慶応3	1867	和紙袋綴本 81丁 24.3 ×16.3	五代種弘代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・118	拾遺本藩実録七(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	享保5～享和3	1720～1728	慶応3	1867	和紙袋綴本 80丁 24.3 ×16.3	五代種弘代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・119	拾遺本藩実録八(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	享保14～享和10	1729～1735	慶応3	1867	和紙袋綴本 54丁 24.3 ×16.3	五代種弘・六代種美代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・120	拾遺本藩実録九(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	元文1～寛保2	1736～1743	慶応3	1867	和紙袋綴本 50丁 24.3 ×16.3	六代種美代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・121	拾遺本藩実録十(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	延享1～宝暦2	1744～1752	慶応3	1867	和紙袋綴本 55丁 24.3 ×16.3	六代種美代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・122	拾遺本藩実録十一(秋月須磨子本)	横尾敬編纂	1	宝暦3～宝暦10	1753～1760	慶応3	1867	和紙袋綴本 57丁 24.3 ×16.3	六代種美代の藩政事項	東京京橋区築地武丁目三十七番地秋月種樹朱印	R4-03
秋月須磨子・123	中村權左衛門 旧記抜書 壱	中村權左衛門	1	宝暦14～天明4	1764～1784	安政5	1858	和紙袋綴本 159丁 24.5×16.0	「弘化2年正月江戸御殿が火事にあり、用人所の日記の多くの焼失してしまったので、中村權左衛門記録のものを(中村)格之介より借り受け写し置いた」と前文にある。	藩紙(赤い和紙) 秋月家蔵書印 朱印 県立図書館にコピー本あり	R4-03
秋月須磨子・124	中村權左衛門 旧記抜書 武	中村權左衛門	1	天明5～享和4	1785～1804	安政5	1858	和紙袋綴本 130丁 24.5×16.0	「弘化2年正月江戸御殿が火事にあり、用人所の日記の多くの焼失してしまったので、中村權左衛門記録のものを(中村)格之介より借り受け写し置いた」と前文にある。	藩紙(赤い和紙) 秋月家蔵書印 朱印 県立図書館にコピー本あり	R4-03
秋月須磨子・125	中村權左衛門 旧記抜書 三	中村權左衛門	1	文化1～文政13年	1804～1830	安政5	1858	和紙袋綴本 145丁 24.5×16.0	「弘化2年正月江戸御殿が火事にあり、用人所の日記の多くの焼失してしまったので、中村權左衛門記録のものを(中村)格之介より借り受け写し置いた」と前文にある。	藩紙(赤い和紙) 秋月家蔵書印 朱印 県立図書館にコピー本あり 明倫堂文庫を学ぶ会 講読判中	R4-03
秋月須磨子・126	中村權左衛門 旧記抜書 四	中村權左衛門	1	天保1～弘化3	1830～1846	安政5	1858	和紙袋綴本 91丁 24.5×16.0	「弘化2年正月江戸御殿が火事にあり、用人所の日記の多くの焼失してしまったので、中村權左衛門記録のものを(中村)格之介より借り受け写し置いた」と前文にある。	藩紙(赤い和紙) 秋月家蔵書印 朱印 県立図書館にコピー本あり 明倫堂文庫を学ぶ会 講読判中	R4-03
秋月須磨子・127	中村權左衛門 黒水長徳(写) 旧記抜書 写	中村權左衛門 黒水長徳(写)	1	天保1～弘化3	1830～1846	安政5 大正2(写)	1858 1913	和紙袋綴本 102丁 24.5×16.0	「弘化2年正月江戸御殿が火事にあり、用人所の日記の多くの焼失してしまったので、中村權左衛門記録のものを(中村)格之介より借り受け写し置いた」と前文にある。	秋月小牧藏書印 朱印 長徳 朱印 表紙表裏に秋月小牧の黒印あり 傷み多し	R4-03
秋月須磨子・128	藩 庁 本藩秘典(信)	藩 庁	1					和紙袋綴本 116丁 22.7 × 15.3	高鍋藩の治世上の法令である「自安」「條目」「定」を記したもの。 大部分を占める「自安」は、役人を対象とした各役職の職務内容に関する規定である。これらは長期にわたる各役人の「存寄」などを取り入れながら明文化されたものである。	宮崎県史史料編近世4 や録「御台所目安」「大阪留守居・蔵役目安」 県立図書館にコピー本あり 秋月小牧藏書印 朱印 秋月 小まき朱印	R4-03
秋月須磨子・129	藩 庭 本藩秘典(義)	藩 庭	1					和紙袋綴本 109丁 22.7 × 15.3	高鍋藩の治世上の法令である「自安」「條目」「定」を記したもの。 大部分を占める「自安」は、役人を対象とした各役職の職務内容に関する規定である。これらは長期にわたる各役人の「存寄」などを取り入れながら明文化されたものである。	宮崎県史史料編近世4 や録「新納代官目安」「敷口代官目安」「町奉行目安」 県立図書館にコピー本あり 秋月小牧藏書印 朱印 秋月 小まき朱印	R4-03

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
秋月須磨子・130	本藩秘典(智)	藩庁	1			文化年間 以降		和紙袋縫本 116丁 ×15.3	高鍋藩の治世上の法令である「目安」「條目」「定」を記したもの。大部分を占める「目安」は、役人を対象とした各役職の職務内容に関する規定である。これらは長期にわたる各役人の「存寄」などを取り入れながら明文化されたものである。	宮崎県史史料編近世4抄録「萩原蔵方目安」「椿方・植木方目安」「牧口津口番条目」「蚊口浦津口改運上目安」県立図書館にコピー本あり	R4-03
秋月須磨子・131	本藩秘典(礼)	藩庁	1			文化年間 以降		和紙袋縫本 118丁 ×15.3	高鍋藩の治世上の法令である「目安」「條目」「定」を記したもの。大部分を占める「目安」は、役人を対象とした各役職の職務内容に関する規定である。これらは長期にわたる各役人の「存寄」などを取り入れながら明文化されたものである。	宮崎県史史料編近世4抄録「美々津番代・代官目安」「美々津蔵方目安」「諸縣代官目安」「反銀方目安」県立図書館にコピー本あり 秋月小牧蔵書印・あき月小まき朱印	R4-03
秋月須磨子・132	高鍋藩史一班 自巻一至巻三	城勇雄	1	0	明治29			和紙袋縫 87丁 25×18		漢文 表紙「城勇雄先生編高鍋藩一班第巻一巻三」城氏蔵版の表紙、朱読点	R4-03
秋月須磨子・133	高鍋藩史一班 自巻四至巻五	城勇雄	1	0	明治29			和紙袋縫 86丁 25×18		漢文 表紙「城勇雄先生編高鍋藩一班第巻四巻五」城氏蔵版の表紙、正保四年まで朱読点付	R4-03
秋月須磨子・134	高鍋藩史一班 卷六	城勇雄	1	0	明治29			和紙袋縫 79丁 24.7×16.5		漢文 表紙「城勇雄先生編高鍋藩一班第巻ノ六」	R4-03
秋月須磨子・135	高鍋藩史一班 卷六巻末二続ク	城勇雄	1	0	明治29			和紙袋縫 24丁 24.7×17		漢文 表紙「城勇雄先生編高鍋藩史一班原稿巻六巻末ニ続ク」	R4-03
秋月須磨子・136	高鍋藩山帳		4	文政5~	1822~			和紙袋縫写本 25.2×16.7 分冊	高鍋藩の山譜証文 表紙「文政五年 高鍋藩山帳 午正月日リ山奉行中二番」	県資料番号 220-M26-259 H158-2	R4-03
秋月須磨子・137	高鍋藩山帳		4	0				和紙袋縫写本 25.2×16.7 分冊	高鍋藩の山譜証文	県資料番号 220-M26-258 H157-205	R4-03
黒水・001	万国公法 第四巻	西周助(開成所教授)	1		慶応4	1868	22.2×15.5	和紙袋縫刊本 28丁	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・001	万国公法 第三巻	西周助(開成所教授)	1		慶応4	1868	22.2×15.5	和紙袋縫刊本 46丁	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・001	万国公法 第二巻	西周助(開成所教授)	1		慶応4	1868	22.2×15.5	和紙袋縫刊本 43丁	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・001	万国公法 第一巻	西周助(開成所教授) 平安書館	1		慶応4	1868	22.2×15.5	和紙袋縫刊本 20丁	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・002	万国公法 六		1		明治3	1870	25.5×17.2	和紙袋縫刊本 38丁	黒水家蔵 朱印	R5-04	
黒水・002	万国公法 五		1		明治3	1870	25.5×17.2	和紙袋縫刊本 37丁	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・002	万国公法 四		1		明治3	1870	25.5×17.2	和紙袋縫刊本 36丁	黒水家蔵 朱印	R5-04	
黒水・002	万国公法 三		1		明治3	1870	25.5×17.2	和紙袋縫刊本 44丁	黒水家蔵 朱印	R5-04	
黒水・002	万国公法 二		1		明治3	1870	25.5×17.2	和紙袋縫刊本 24丁	黒水家蔵 朱印	R5-04	
黒水・002	万国公法 一	京都崇實館在板	1		明治3	1870	25.5×17.2	和紙袋縫刊本 43丁	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・003	泰西農学 三篇 下巻	緒方儀一	1					和紙袋縫刊本 38丁 22.5×15.8	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・003	泰西農学 初編 下巻	緒方儀一	1					和紙袋縫刊本 25丁 22.5×15.8	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・003	泰西農学 三篇 上巻	緒方儀一 大学南校	1					和紙袋縫刊本 46丁 22.5×15.8	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・004	泰西国法論 一	津田真一郎 江戸開成所	1		慶応4	1868	22.0×15.5	和紙袋縫刊本 41丁	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・005	詔韻從事 全	鎌田禎志庸編 輯 萩田石泰著	1	文政6	1823			和紙袋縫刊本 59丁 22.0×14.5		R5-04	
黒水・006	生写朝顔話	竹本重太夫直傳 加嶋屋清助版	1					和紙袋縫 170丁 24.0×15.5	黒水 朱印 表紙(修復)	R5-04	
黒水・007	諸大名附	黒水長健	1					和紙袋縫 11丁 18.5×12.5	大名の名と石高を書いたもの 勧業會月報第28号の紙背に記入 表紙、糸替(修復)	R5-04	
黒水・008	大石十八ヶ條申聞 全	双巴堂	1					和紙袋縫刊本 7丁途次 中まで 22.5×15.7	※途中まで	R5-04	
黒水・009	会社辨	福地源一郎 大蔵省	1		明治3(序)	1870	22.0×15.0	和紙袋縫刊本 50丁 (米)ウェイント署経済書を参考にしたもの	黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・010	会社辨講釋 下		1		明治5年発行	1872	22.3×15.5	和紙袋縫刊本 30丁 ・パンク ・廻文為替の会社 ・パンク取建の手続など		R5-04	
黒水・011	日本外史纂語字類大全 三		1					洋紙袋縫刊本 56丁 17.7×12.3	黒水家蔵 朱印 黒水豊四口蔵 朱印 糸替	R5-04	
黒水・011	日本外史纂語字類大全 二		1					洋紙袋縫刊本 48丁 17.7×12.3	黒水家蔵 朱印 黒水豊四口蔵 朱印 糸替	R5-04	
黒水・011	日本外史纂語字類大全 四		1		明治17年発行	1884	17.5×12.2	洋紙袋縫刊本 50丁	黒水家蔵 朱印 黒水豊四口蔵 朱印	R5-04	
黒水・012	本朝官職備考 卷五		1					和紙袋縫刊本 22丁 22.0×16.0	黒水之印 朱印	R5-04	
黒水・012	本朝官職備考 卷二		1					和紙袋縫刊本 32丁 22.0×16.0	黒水之印 朱印	R5-04	
黒水・012	本朝官職備考 卷六	湖西隱甫三宅 帯刀	1					和紙袋縫刊本 30丁 22.2×15.5	黒水之印 朱印 糸替	R5-04	
黒水・012	本朝官職備考 卷四		1					和紙袋縫刊本 27丁 22.3×15.8	黒水之印 朱印	R5-04	
黒水・013	環海異聞 卷之四~七		1					和紙袋縫 84丁 24.5×17.5	城陰黒水蔵書 朱印	R5-04	
黒水・013	環海異聞 卷一~三	福永舜民子 (写)	1	寛政5~文化1	1793~1804			和紙袋縫 89丁 24.8×17.0	仙台の舟子が逆風にあい極北のオンドレーツクへ漂着、ムスクワ、ベナルブルクで歓待を受け、大西洋、太平洋を航海、長崎へ帰国。地図、風俗絵図を含む。		R5-04
黒水・014	渡来夷船風口書	黒水長健	1		嘉永6	1853	25.0×17.3	和紙袋縫 11丁 垂墨利加洲之内ワシントン國之船相州 浦賀來船之記 嘉永六年六月三日	竜游 朱印	R5-04	
黒水・015	菜山庭造 下	藤井慎斎(跋)	1					和紙袋縫刊本 27丁 26.0×19.0	秋月小牧蔵書印 朱印 日向国高鍋小丸秋月氏印 丸朱印	R5-04	
黒水・016	家禮 卷四・五	浅見安正(跋)	1		元禄10 (跋)	1697	25.5×18.0	和紙袋縫刊本 51丁 卷之四 祀礼 卷之五 祭礼	城陰黒水蔵書 朱印 竜游 朱印	R5-04	
黒水・017	癡微補註 亨		1					和紙袋縫刊本 19丁 26.5×19.5	黒水家蔵 朱印 漢文 竜游 朱印	R5-04	
黒水・017	癡微補註 貞		1					和紙袋縫刊本 21丁 26.5×19.5	黒水家蔵 朱印 漢文 竜游 朱印	R5-04	
黒水・017	癡微補註 元		1					和紙袋縫刊本 36丁(乱 丁あり) 26.5×19.5	黒水家蔵 朱印 漢文 竜游 朱印	R5-04	
黒水・017	癡微補註 利		1					和紙袋縫刊本 31丁 26.2×19.8	黒水家蔵 朱印 漢文 竜游 朱印	R5-04	
黒水・018	日本立志編 卷三	千河岸貫一(福島)	1		明治15年発行	1882	22.0×15.0	和紙袋縫刊本 54丁	大塚 朱印	R5-04	
黒水・019	諸礼集 四		1					和紙袋縫刊本 27丁 27.5×18.3	黒水家蔵 朱印	R5-04	
黒水・019	諸礼集 三		1					和紙袋縫刊本 16丁 27.5×18.3	黒水家蔵 朱印	R5-04	
黒水・019	諸礼集 一		1					和紙袋縫刊本 12丁 元服、嫁入・婿入	黒水家蔵 朱印	R5-04	
黒水・020	奇説著聞集 卷五	大蔵永常	1					和紙袋縫刊本 25丁 22.5×15.5	山口庫 朱印 別題「田家茶話」	R5-04	
黒水・020	奇説著聞集 卷四	大蔵永常	1					和紙袋縫刊本 22丁 22.5×15.5	山口庫 朱印 糸替 別題「田家茶話」	R5-04	
黒水・021	歴史網鑑補 十九 南宋		1					和紙袋縫刊本 114丁 25.8×18.0	谷原黒水文庫印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印 竜游 朱印 漢文	R5-04	
黒水・021	歴史網鑑補 十六 宋		1					和紙袋縫刊本 142丁 25.8×18.0	谷原黒水文庫印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印 竜游 朱印 漢文	R5-04	

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
黒水・021	歴史綱鑑補 十三 唐		1					和紙袋縫刊本 104丁 25.8×18.0		谷霏黒水文庫印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印 龍濱 朱印 漢文体	R5-04
黒水・021	歴史綱鑑補 十一 唐		1					和紙袋縫刊本 127丁 25.8×18.0		谷霏黒水文庫印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印 龍濱 朱印 漢文体	R5-04
黒水・021	歴史綱鑑補 八 西晋東晋		1					和紙袋縫刊本 122丁 25.8×18.0		谷霏黒水文庫印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印 龍濱 朱印 漢文体	R5-04
黒水・021	歴史綱鑑補 一		1					和紙袋縫刊本 106丁 25.8×18.0		谷霏黒水文庫印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印 龍濱 朱印 漢文体 表紙糸替、コーナー替	R5-04
黒水・021	歴史綱鑑補 十八		1					和紙袋縫刊本 123丁 26.0×18.0	南宋紀	城陰黒水蔵書 朱印 口黒水文庫印 朱印 漢文体 糸替	R5-04
黒水・021	歴史綱鑑補 十五		1					和紙袋縫刊本 160丁 26.0×18.0	宋紀	城陰黒水蔵書 朱印 口黒水文庫印 朱印 漢文体	R5-04
黒水・021	歴史綱鑑補 三		1					和紙袋縫刊本 96丁 26.0×18.0	秦紀口国 漢紀	城陰黒水蔵書 朱印 口黒水文庫印 朱印 漢文体 糸替	R5-04
黒水・022	西洋事情 三	福沢諭吉	1					和紙袋縫刊本 50丁 22.3×15.5		黒水家蔵 朱印 童濱 朱印	R5-04
黒水・022	西洋事情 二編四	福沢諭吉 慶応義塾藏版	1					和紙袋縫刊本 37丁 22.5×15.2		黒水家蔵 朱印 竜濱 朱印 糸替	R5-04
黒水・022	西洋事情 二編一	福沢諭吉	1	明治3		1870		和紙袋縫刊本 64丁 22.5×15.2		黒水家蔵 朱印 竜濱 朱印 糸替	R5-04
黒水・023	西洋事情 外編二	福沢諭吉	1					和紙袋縫刊本 54丁 21.8×15.0		黒水家蔵 朱印 龍濱 朱印	R5-04
黒水・023	西洋事情 外編三	福沢諭吉	1		慶応3	1867		和紙袋縫刊本 53丁 21.8×15.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・023	西洋事情 外編二	福沢諭吉	1		慶応3	1867		和紙袋縫刊本 54丁 21.8×15.0		黒水家蔵 朱印 糸替	R5-04
黒水・023	西洋事情 外編一	福沢諭吉	2		慶応3	1867		和紙袋縫刊本 57丁 21.8×15.0		黒水家蔵 朱印 童濱 朱印 1冊糸替、1冊修復	R5-04
黒水・024	養蚕新論 卷三・四	田嶋邦寧	1		明治5	1872		和紙袋縫刊本 52丁 22.2×15.5	絵入り	「遠山近村夫舍藏」柱刻	R5-04
黒水・025	古道訓蒙頌 全	笛迺舍塾藏版	1					和紙袋縫刊本 9丁 22.7×15.5		漢文体	R5-04
黒水・026	内国史略 卷五・六	南摩綱紀	1					和紙袋縫刊本 58丁 23.0×15.8		黒水家蔵 朱印 童濱 朱印	R5-04
黒水・026	内国史略 卷一・二	南摩綱紀	1		明治5年発行	1872		和紙袋縫刊本 70丁 23.0×15.8		黒水家蔵 朱印 童濱 朱印	R5-04
黒水・027	表忠崇義集(写)	黒水長髓(写)	1		嘉永5(写)	1852		和紙袋縫 26丁 24.5×17.0		城陰黒水蔵書 朱印 竜濱 朱印 漢文体	R5-04
黒水・028	雲萍雑誌 四	柳里恭	1		天保14巻行	1843		和紙袋縫刊本 26丁 26.0×18.3		頭鷲(鷲鷺) 朱印	R5-04
黒水・028	雲萍雑誌 二	柳里恭	1					和紙袋縫刊本 30丁 26.0×18.3		頭鷲(鷲鷺) 朱印	R5-04
黒水・028	雲萍雑誌 一	柳里恭	1					和紙袋縫刊本 32丁 26.0×18.3		頭鷲(鷲頭) 朱印	R5-04
黒水・029	葬祭考	長門後学 藤原芳樹	1					和紙袋縫 21丁 25.0×17.5			R5-04
黒水・029	葬祭考(写)	藤原芳樹(長 黒水長髓(写)	1					和紙袋縫 44丁 24.5×17.0	・葬祭考 上下 ・葬事略記(角田忠行) ・喪儀要録 ・蓋祭要録	城陰黒水蔵書 朱印 竜濱 朱印	R5-04
黒水・030	葬祭	広瀬正峯(薩 摩) 黒水長髓(写)	1	明治2	1869			和紙袋縫 30丁 25.0×17.3	禮葬祭式 此冊ハ薩藩之布告也	城陰黒水蔵書 朱印 竜濱 朱印	R5-04
黒水・030	葬祭	那賀大年編 黒水長髓(写)	1	明治2	1869			和紙袋縫 18丁 24.5×17.5	古儀葬祭式 祖神靈祭	城陰黒水蔵書 朱印 竜濱 朱印	R5-04
黒水・031	博物新編 三	英國醫士合信	1					和紙袋縫刊本 34丁 26.0×17.5		黒水家蔵 朱印 竜濱 朱印	R5-04
黒水・031	博物新編 二	英國醫士合信	1					和紙袋縫刊本 30丁 26.0×17.5		黒水家蔵 朱印 竜濱 朱印	R5-04
黒水・031	博物新編 一	英國醫士合信	1					和紙袋縫刊本 61丁 26.0×17.5		黒水家蔵 朱印 竜濱 朱印	R5-04
黒水・032	六芸論 口海私議 三策 (写)	塙谷世弘 安井息軒 中村敬輔	1	安政4	1857			和紙袋縫 71丁 24.5×17.0		黒水家蔵 朱印 竜濱 朱印 一部静観窓戴紙	R5-04
黒水・033	生産道案 上	木幡萬次郎 尚古堂	1		明治3	1870		和紙袋縫刊本 34丁 22.0×15.0			R5-04
黒水・034	慎終疏節 坤		1					和紙袋縫 32丁 26.5×20.0	卷三 養具図目	城陰黒水蔵書 朱印 竜濱 朱印 漢文体	R5-04
黒水・035	職原鈍		1					和紙袋縫刊本 30丁 27.8×20.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・035	職原抄下		1					和紙袋縫刊本 67丁 26.0×18.3		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・036	靖献遺言 卷七・八	浅見銅斎	1					和紙袋縫刊本 36丁 27.4×19.0	忠臣の遺言、中国の古今の忠臣義士8 人の真精神の流露した詩文8編	口朱印 漢文体	R5-04
黒水・036	靖献遺言 卷五・六	浅見銅斎	1					和紙袋縫刊本 85丁 27.8×19.2	忠臣の遺言、中国の古今の忠臣義士8 人の真精神の流露した詩文8編	口朱印 漢文体	R5-04
黒水・037	中臣秋集說 上		1					和紙袋縫刊本 33丁 27.0×18.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・038	實檢之卷		1					和紙袋縫 7丁 28.0×21.0	武田晴信公頃實檢之作法		R5-04
黒水・039	大和俗訓 卷三・四		1					和紙袋縫刊本 48丁 23.0×16.0		大塚 朱印 表紙、コーナー替	R5-04
黒水・040	黄石公三略		1					和紙袋縫刊本 15丁 27.7×18.3		黒水家蔵 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・041	注進状		1					和紙袋縫 20丁 23.5×16.5	公方光源沈義輝公へ上杉輝虎より	竜濱 朱印	R5-04
黒水・042	古今武家盛衰記 第二十九・三十		1					和紙袋縫 44丁 28.0×20.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・043	袖珍御規則集覽		1		明治7発行	1874		和紙袋縫刊本 80丁 12.5×15		黒水丸印	R5-04
黒水・044	量距尺表	江澤述明	1		嘉永7	1854		折本 刊本 19.0×9.2		黒水之印 朱印 竜濱 朱印	R5-04
黒水・045	書礼 五		1					和紙袋縫 16丁 14.6×21.0			R5-04
黒水・046	書礼之次方		1					和紙袋縫刊本 18丁 27.5×18.5		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・047	言葉之令弁(写)	山脇正準	1					和紙袋縫 5丁 25.0×17.2		竜濱 朱印 漢文体	R5-04
黒水・048	医薬書		1					和紙袋縫 66丁 21.5×16.3			R5-04
黒水・049	太地憲法	大慈沙門海潮 音	1	寛文10 (序)	1670			和紙袋縫刊本 45丁 26.0×18.0	聖德太子十七憲法	黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・050	禮記 卷之三		1	0				和紙袋縫刊本 102丁 27.3×19.0	玉藻第十三	黒水家蔵 朱印 上部欄外に書き込みあり	R5-04
黒水・050	禮記 四		1	寛文1	1661			和紙袋縫刊本 90丁 27.0×19.3		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・050	禮記 二		1					和紙袋縫刊本 87丁 27.0×19.3		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・051	詩經大全 十頌		1					和紙袋縫刊本 91丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 表紙(修復)	R5-04
黒水・051	詩經大全 九雅		1					和紙袋縫刊本 72丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 表紙(修復)	R5-04
黒水・051	詩經大全 八雅		1					和紙袋縫刊本 109丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 表紙・6枚(修復)	R5-04
黒水・051	詩經大全 七雅		1					和紙袋縫刊本 72丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 表紙・2枚(修復)	R5-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
黒水・051	詩経大全 六雅		1					和紙袋綴刊本 89丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 表紙・1枚(修復)	R5-04
黒水・051	詩経大全 五雅		1					和紙袋綴刊本 80丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印 表紙(修復)	R5-04
黒水・051	詩経大全 四風		1					和紙袋綴刊本 122丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 表紙(修復)	R5-04
黒水・051	詩経大全 三風		1					和紙袋綴刊本 84丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 表紙(修復)	R5-04
黒水・051	詩経大全 二風		1					和紙袋綴刊本 96丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 表紙(修復)	R5-04
黒水・051	詩経大全 壱序		1					和紙袋綴刊本 135丁 25.3×15.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印 表紙(修復)	R5-04
黒水・052	孫子十家註 四(官版)		1			嘉永5発行	1852	和紙袋綴刊本 78丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印 漢文体	R5-04
黒水・052	孫子十家註 三(官版)		1			嘉永5発行	1852	和紙袋綴刊本 70丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・052	孫子十家註 二(官版)		1			嘉永5発行	1852	和紙袋綴刊本 78丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・052	孫子十家註 一(官版)		1			嘉永5発行	1852	和紙袋綴刊本 74丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印 漢文体	R5-04
黒水・053	大学章句鈔説 全	平安仲欽敬甫	1			元禄3(序)	1690 (序)	和紙袋綴刊本 53丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・054	四書正解 卷之二十九		1					和紙袋綴刊本 30丁 25.0×18.0		漢文体	R5-04
黒水・054	四書正解 卷之二十四		1					和紙袋綴刊本 39丁 25.0×18.0		漢文体	R5-04
黒水・054	四書正解 卷之二十六		1					和紙袋綴刊本 47丁 25.3×18.0		漢文体	R5-04
黒水・054	四書正解 卷之三十		1			元禄10 (跋) 天保12年 発行	1697 1841	和紙袋綴刊本 54丁 25.2×18.0		漢文体	R5-04
黒水・054	四書正解 卷之二十七		1					和紙袋綴刊本 41丁 25.0×18.0		漢文体	R5-04
黒水・054	四書正解 卷之二十三		1					和紙袋綴刊本 45丁 25.0×18.0		漢文体	R5-04
黒水・055	倭板四書 中庸章句集註 完		1					和紙袋綴刊本 74丁 28.0×19.5		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・056	倭板四書 中庸或問	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 53丁 26.0×18.5		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・057	倭板四書 中庸輯略 上	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 57丁 26.0×18.5		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・058	倭板四書 中庸章句	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 52丁 28.0×19.2		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・058	倭板四書 中庸章句	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 54丁 26.0×18.5		漢文体	R5-04
黒水・059	倭板四書 孟子集註 卷十一・十二・十	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 104丁 28.0×19.3		黒水家蔵 朱印 漢文体 表紙、コ一替	R5-04
黒水・059	倭板四書 孟子集註 卷十一・十二・十	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 97丁 26.5×19.0		漢文体	R5-04
黒水・060	倭板四書 論語集註 卷八・九・十	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 61丁 28.0×19.5		黒水家蔵 朱印 漢文体 表紙、コ一替	R5-04
黒水・060	倭板四書 論語集註 卷三・四・五	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 80丁 28.0×19.5		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・061	大和小学(倭小学) 中		1					和紙袋綴刊本 78丁 26.0×17.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・061	大和小学(倭小学) 上		1					和紙袋綴刊本 97丁 26.0×17.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・062	和板小学外篇	山崎嘉	1			文化1	1804	和紙袋綴刊本 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・063	徒然直解 下巻之一		1					和紙袋綴刊本 28丁 27.0×19.5		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・063	徒然直解 上巻之五		1					和紙袋綴刊本 27丁 27.0×19.5		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・063	徒然直解 上巻之三		1					和紙袋綴刊本 34丁 27.0×19.5		黒水家蔵 朱印 黒水豊四郎	R5-04
黒水・063	徒然直解 上巻之一		1					和紙袋綴刊本 29丁 27.0×19.5		黒水家蔵 朱印 黒水豊四郎	R5-04
黒水・063	徒然直解 下巻之四		1					和紙袋綴刊本 22丁 27.0×19.7		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・064	春秋胡氏伝		1					和紙袋綴刊本 118丁 27.3×19.5		黒水家蔵 朱印 文政元年黒水一也十四歳	R5-04
黒水・065	春秋左氏傳 卷二十九・三十		1			寛政12	1800	和紙袋綴刊本 70丁 25.5×18.0		黒水家蔵 朱印 「那波師曾句讀」柱刻 漢文体	R5-04
黒水・065	春秋左氏傳 卷二十三・二十四		1			寛政12	1800	和紙袋綴刊本 59丁 25.5×18.0		黒水家蔵 朱印 「那波師曾句讀」柱刻 漢文体 表紙替	R5-04
黒水・065	春秋左氏傳 卷二十一・二十二		1			寛政12	1800	和紙袋綴刊本 57丁 25.5×18.0		黒水家蔵 朱印 「那波師曾句讀」柱刻 漢文体 表紙替	R5-04
黒水・065	春秋左氏傳 卷七・八		1			寛政12	1800	和紙袋綴刊本 50丁 25.5×18.0		黒水家蔵 朱印 「那波師曾句讀」柱刻 漢文体 表紙替	R5-04
黒水・065	春秋左氏傳 卷九・十		1					和紙袋綴刊本 45丁 25.6×18.0		黒水家蔵 朱印 「那波師曾句讀」柱刻 漢文体 糸替	R5-04
黒水・066	近思錄 卷六～九		1					和紙袋綴刊本 49丁 27.0×18.2		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印 漢文体	R5-04
黒水・066	近思錄 一・二		1					和紙袋綴刊本 73丁 27.0×18.0		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印 漢文体 書込み多し	R5-04
黒水・067	杜律五言集 卷三		1					和紙袋綴刊本 41丁 27.3×18.5		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・068	老子經 卷下		1					和紙袋綴刊本 51丁 27.8×19.8		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・069	諸経集註 卷之十	風月庄左衛門	1			明暦1	1655	和紙袋綴刊本 28丁 28.0×20.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・069	諸経集註 卷之九		1			明暦1	1655	和紙袋綴刊本 44丁 28.0×20.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・069	諸経集註 卷之八		1			明暦1	1655	和紙袋綴刊本 46丁 28.0×20.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・070	大全早引節用集		1					和紙袋綴刊本 238丁 12.5×18.0		表紙・糸替	R5-04
黒水・071	詩語碎錦 上		1			文化5	1808	和紙袋綴刊本 62丁 16.0×11.0		大塚 朱印 觀瀧 朱印 糸替	R5-04
黒水・072	百人一首拾穂抄		1					和紙袋綴刊本 32丁 28.0×19.5		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・073	書経 卷下		1					和紙袋綴刊本 63丁 27.2×19.5		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・073	書経 卷上		1					和紙袋綴刊本 42丁 27.2×19.5		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・074	新板五経 易經 卷上		1					和紙袋綴刊本 34丁 27.5×19.8		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・075	古文前集 卷二・三		1					和紙袋綴刊本 42丁 27.8×19.7		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・076	陳龍川文鈔 卷四		1					和紙袋綴刊本 24丁 22.7×15.3		黒水之印 朱印 竜渢 朱印 漢文体	R5-04
黒水・076	陳龍川文鈔 卷三		1					和紙袋綴刊本 24丁 23.0×15.7		黒水之印 朱印 表紙糸替	R5-04
黒水・077	校正 地方落穂集 卷五・六		1					和紙袋綴刊本 27丁 25.3×17.5			R5-04
黒水・077	地方落穂集 卷十一・十二	大月忠興 補訂	1					和紙袋綴刊本 37丁 25.5×17.5		城陰黒水蔵書 朱印 黒水之印 朱印 コ一替・表紙糸替	R5-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
黒水・078	寒山子詩集管解 卷二		1					和紙袋縫刊本 31丁 27.0×19.2		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・078	寒山子詩集管解 卷一		1		寛文11 (序)	1671		和紙袋縫刊本 39丁 27.0×19.2		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・079	詩経 卷下		1					和紙袋縫刊本 89丁 27.0×19.5		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・080	朱喜集註論語 卷八~十		1					和紙袋縫刊本 73丁 28.0×20.0		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・081	嘉永廿六家絶句集 卷四		1		嘉永1年発行	1848		和紙袋縫刊本 39丁 22.0×15.5		洪谷久智 朱印 漢文体	R5-04
黒水・082	安政三十二家絶句集 卷下		1		安政3	1856		和紙袋縫刊本 37丁 22.3×14.2		洪谷久智 朱印 漢文体	R5-04
黒水・083	安政三十二家絶句集		1		安政4	1857		和紙袋縫刊本 39丁 22.5×14.2		洪谷久智 朱印 漢文体	R5-04
黒水・084	文久廿六家絶句集	平安書肆	1		文久2	1862		和紙袋縫刊本 32丁 22.5×15.0		洪谷久智 朱印 漢文体	R5-04
黒水・085	慶応十家絶句 卷下	内田(武州)	1		慶応4	1868		和紙袋縫刊本 24丁 21.2×13.3		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印 漢文体 系替	R5-04
黒水・086	全唐詩七言聯選 卷之下		1					和紙袋縫刊本 44丁 26.0×18.0		城陰黒水蔵書 朱印 黒水之印 朱印 漢文体	R5-04
黒水・087	杜律七言集解 卷下		1		万治2(跋)	1659		和紙袋縫刊本 41丁 27.2×18.8		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・088	釘録鈔設 完(写)		1		嘉永5(写)	1852 (写)		和紙袋縫 91丁 24.5×16.7	軍法書 戦制、戦略など	黒水家蔵 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・089	五拾駒備押大概 全		1					和紙袋縫 30丁 13.0×19.3		黒水之印 朱印 竜渢 朱印 朱書書き入れあり	R5-04
黒水・090	海岸備要 卷一	木本正栄 布川通撰 桂	1		嘉永5	1852		和紙袋縫刊本 40丁 26.0×18.0	海岸砲術備要卷之一	黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・090	海岸備要 付録		1					和紙袋縫刊本 20丁 26.0×18.0	海岸砲術備要付録 銃法起原考	黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・090	海岸備要 卷二	木本正栄 訳 布川通撰 桂	1					和紙袋縫刊本 27丁 26.0×18.0	海岸砲術備要 卷二 ※海岸備要は四巻付録一巻五冊	黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・091	海防私策 他(写)	大規清策(仙台) 黒水竜渢(写)	1		嘉永2	1849		和紙袋縫 32丁 24.5×17.0		漢文体 城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・092	萱嶋氏要門傳書筆記	萱嶋敦 内田正勝 黒水隨	1		寛政9 天保9(写) 嘉永5(写)	1797 1838 1852 (写)		和紙袋縫 24丁 25.0×17.3		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・093	武門要鑑抄 卷八~十九 坤		1					和紙袋縫 213丁 23.0×16.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・093	武門要鑑抄 卷一~卷七 乾		1					和紙袋縫 184丁 23.0×16.0	「郡上藩昭正準先生の門下に入り学ぶ」の詞書あり	黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・094	武門要鑑抄 卷一 国政伝	黒水長儲謹講	1					和紙袋縫 37丁 24.8×17.0		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・095	武門要鑑抄 卷十六 戦防伝		1					和紙袋縫 11丁 28.5×21.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷二十 軍旅傳		1					和紙袋縫 13丁 23.0×16.0		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷十一 陣取傳		1					和紙袋縫 15丁 23.0×16.0		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷十九 地戦傳		1					和紙袋縫 15丁 23.0×16.0		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷十七 船軍傳		1					和紙袋縫 11丁 23.0×16.0		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷九 内試傳		1					和紙袋縫 15丁 23.0×16.0		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷八 手組傳		1					和紙袋縫 13丁 23.0×16.0		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷六 武侯傳		1					和紙袋縫 16丁 23.0×16.0		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷五 一騎傳		1					和紙袋縫 27丁 23.0×16.0		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄聞書 卷三 司令傳		1					和紙袋縫 18丁 23.0×16.0		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・096	武門要鑑抄傳解		1					和紙袋縫 3丁 23.3×16.3		黒水之印 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・097	新銃射放論	赤松清次郎	1		安政4	1857		和紙袋縫 29丁付図面 24.5×17.0	洋書から銃の製法扱いについて引いて まとめたもの	黒水之印 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・098	操練略式 坪 卷六~卷十一		1					和紙袋縫 48丁 24.5×17.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・098	操練略式 乾 卷一~卷五	山脇正準 黒水長儲(写)	1					和紙袋縫 51丁 24.5×17.0		黒水家蔵 朱印 城陰黒水蔵書 朱印	R5-04
黒水・099	騎操軌範 中篇 卷五・六		1					和紙袋縫刊本 64丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・099	騎操軌範 初篇 卷二・三		1					和紙袋縫刊本 61丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・099	騎操軌範 中編 卷三・四		1					和紙袋縫刊本 66丁 25.6×18.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・099	騎操軌範 初編 卷一	培蘭牧天穆訳	1		安政3	1856		和紙袋縫刊本 40丁 26.0×18.0	軍事	黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・100	白鹿屯学校圖式		1		安政2	1855		和紙袋縫刊本 45丁 26.5×18.0	白鹿屯(べとろん)小隊	黒水之印 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・101	行軍圖解		1					和紙袋縫 57丁 26.5×18.5		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・102	歩兵操練傳習		1		安政3	1856		和紙袋縫 37丁 25.3×17.3	勝勝太郎孫長崎に於て蘭人より伝わり しこれを訳せし也 俗に長崎伝習	黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・103	和蘭官書(写)	黒水長儲(写)	1					和紙袋縫 21丁 26.8×18.0	軍事之原を論ず	黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・104	六封度葛農煩手次(写)	黒水長儲(写)	1		安政3(写)	1856 (写)		和紙袋縫 11丁 24.5×17.0	大砲の扱い方?	黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・105	練兵実備 下(写)	山鹿素水 黒水長儲(写)	1		嘉永3 嘉永7(写)	1850 1854 (写)		和紙袋縫 25丁 25.0×17.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・105	練兵実備 中(写)	山鹿素水 黒水長儲(写)	1		嘉永3 嘉永7(写)	1850 1854 (写)		和紙袋縫 28丁 25.0×17.0		黒水家蔵 朱印	R5-04
黒水・105	練兵実備 上(写)	山鹿素水 黒水長儲(写)	1		嘉永3 嘉永7(写)	1850 1854 (写)		和紙袋縫 41丁 25.0×17.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・106	軍用 三		1					和紙袋縫 26丁 23.8×16.5		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・106	軍用 二		1					和紙袋縫 64丁 23.8×16.5		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・106	軍用 一	黒水長儲(写)	1					和紙袋縫 67丁 23.8×16.5		城陰黒水蔵書 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・107	歩兵運動軌範(写)	石井修三 黒水長儲(写)	1		安政4 文久3(写)	1857 1863 (写)		和紙袋縫 114丁 24.5×17.5		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・107	歩軍操法 步兵運動軌範 (写)	藤澤亭平(佐渡) 石井修三 黒水長儲(写)	1		安政4	1857		和紙袋縫 115丁 24.5×18.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・108	歩操軌範圖解	廣慈館下曾禰氏藏版	1		安政2	1855		和紙袋縫刊本 42丁 25.5×18.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・108	歩操軌範参考圖		1					和紙袋縫 25.5×18.0			R5-04
黒水・108	歩操軌範参考圖	廣慈館下曾禰氏藏版	1		安政2	1855		和紙袋縫 20丁 25.5×18.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・109	和蘭官軍之服色及軍装略圖	山脇正準 講武塾藏版	1		安政5	1858		和紙袋縫刊本 7丁 26.2×18.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・110	砲術彙解 卷一(写)	山脇正準	1					和紙袋縫 26丁 24.5×17.2		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04
黒水・111	歩兵八節装填法	黒水長儲	1		安政3	1856		和紙袋縫 33丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 竜渢 朱印	R5-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
黒水・112	遠西武器図略	杉田成卿	1			嘉永6	1853	和紙袋綴刊本 16丁 25.3×17.3		黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04
黒水・113	海防問答(写)	平山港 黒水長健(写)	1					和紙袋綴 53丁 24.5×17.2		黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04
黒水・114	防海試説 卷七~九		1					和紙袋綴 53丁 27.0×18.8		黒水家蔵 朱印 竜游 朱印	R5-04
黒水・115	陸軍法令録(写)		1					和紙袋綴 90丁 23.5×17.0		修復分冊	R5-04
黒水・115	陸軍法令録(写)		1					和紙袋綴 88丁 23.5×17.0		黒水家蔵 朱印 竜游 朱印 分冊	R5-04
黒水・116	雜書 甲寅竜游	黒水長健	1					和紙袋綴 6丁 25.0×16.5	鑒(かぶと)建、構などの図と説明		R5-04
黒水・117	武具の解説		1			嘉永7	1854	折本 刊本 18.3×8.5		黒水之印 朱印 表紙無し	R5-04
黒水・118	散兵定則 乾	安場敬明(因幡)	1			安政5	1858	和紙袋綴刊本 27丁 25.5×17.5	諸兵士互二距間ヲ取りテ配置するところ の散戦の法	漢文体 全二冊のうちの一冊 黒水家蔵 朱印 竜游 朱印 稽替	R5-04
黒水・119	譯筌初編 卷三・四		1					和紙袋綴刊本 83丁 22.5×16.0	別名訳文筌跡、荻生徂徠述	大塚 朱印	R5-04
黒水・121	地理学筆記		1			明治23	1890	和紙袋綴 54丁 21.3×16.0		口藤先生口授席上筆記 中学一年生 玄水氏 静觀窓藏の墨紙	R5-04
黒水・122	博物教授本 動物の部	市川来次郎 中山市兵衛蔵版	1			明治10	1877	和紙袋綴刊本 43丁 22.5×15.3	動物図鑑	黒水豊四口蔵 朱印	R5-04
黒水・123	小学中等作文稽古本 卷之三・四	曾我部信雄 宮地森城 編輯	1			明治16年 発行	1883	和紙袋綴刊本 24丁 21.5×15.0	督促状、札状、借用文などの例文・様式		R5-04
黒水・124	雜字類編	東讃 柴貞穀 小輔	1					和紙袋綴刊本 94丁 22.5×16.0		城陰黒水蔵書 朱印 小田畠印 朱印 ※明治21年新小路小田氏入札時購入 表紙・糸替	R5-04
黒水・126	上江村是	調査委員長 村長 財津暎太郎	1			明治43	1910	和紙袋綴刊本 69丁 22.7×16.0			R5-04
黒水・128	謡曲?		1					和紙袋綴 23丁 24.0×16.0		城陰黒水蔵書 朱印 竜游 朱印	R5-04
黒水・129	料理メモ帳		1					断片綴り 8丁 26.0×17.0			R5-04
黒水・138	小学纂註 外篇 利	高愈集註	1					和紙袋綴刊本 49丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 漢文体 表紙替	R5-04
黒水・138	小学纂註 内篇 元	福山藩 歳寒堂 高愈集註	1			文政5	1822	和紙袋綴刊本 62丁 26.0×18.0		黒水家蔵 朱印 龍游 朱印 漢文体 表紙替	R5-04
黒水・139	小学 外篇	佐土原學館 蔵版 彫刻上村伊平	1			天保2	1831	和紙袋綴 73丁 27.2×18.5		黒水家蔵 朱印 漢文体 全6巻(朱森撰 佐土原藩の藩校「佐土原學館」(文政8設立・島津氏)の出版物 * 成立年は『近世藩校における出版書の研究』(吉川公文館)より記載	R5-04
黒水・140	中庸章句鈔説 卷上	仲欽敬甫	1					和紙袋綴刊本 40丁 26.0×18.3		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・141	論語集註鈔説 卷三	仲欽敬甫	1					和紙袋綴刊本 14丁 26.0×18.3		黒水家蔵 朱印 漢文体 途中までしかない	R5-05
黒水・142	古文直宝 三・四巻		1					和紙袋綴刊本 52丁 27.5×19.8		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-05
黒水・143	四書集註 孟子		1					和紙袋綴刊本 45丁 28.0×20.0		漢文体 痛み激しい 表紙なし	R5-05
黒水・144	孝經(写)		1			寛文10	1670	和紙袋綴 39丁 24.3×17.2		黒水之印 朱印	R5-04
黒水・145	大塚観瀬先生詩経講義	黒水長健(写)	1			嘉永2(写)	1849	和紙袋綴 75丁 24.8×16.0		黒水家蔵 朱印 龍游 朱印 宮田哲崎氏より借りて写すと奥書にあり	R5-05
黒水・146	戦場百箇条	黒水長健(写)	1					和紙袋綴 22丁 25.0×17.2		黒水家蔵 朱印 龍游 朱印	R5-05
黒水・147	重刻 内閣秘傳字府 二		1					和紙袋綴刊本 33丁 27.0×17.2		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-05
黒水・147	重刻 内閣秘傳字府 一		1					和紙袋綴刊本 34丁 27.0×17.2		黒水家蔵 朱印 漢文体	R5-04
黒水・148	抜隊龍学校全書 四・五巻		1					和紙袋綴刊本 94丁 18.2×12.0		黒水之印 朱印 龍游 朱印	R5-05
黒水・149	庭訓往来證注大成	永井邦瓶編 山崎美剛補	1					和紙袋綴刊本 86丁 26.0×18.3			R5-05
黒水・150	日本外史 卷二十二	頼久太郎	1			明治16再 版	1883	和紙袋綴刊本 61丁 18.3×12.2		頼氏蔵版(柱刻) 漢文体	R5-05
黒水・151	国史論替評點 初篇下	長川竹院 勉精樓蔵版	1			明治10	1877	和紙袋綴刊本 32丁 18.5×12.5			R5-05
黒水・151	国史論替評點 初篇上	長川竹院 勉精樓蔵版	1			明治10	1877	和紙袋綴刊本 37丁 18.5×12.5			R5-05
黒水・152	布告全書	外史局編纂	1			明治5	1872	和紙袋綴 19丁 18.3×12.2		表紙糸替	R5-05
黒水・153	書札法式抜粹 四		1					和紙袋綴 16丁 27.5×19.0			R5-05
黒水・154	墨搗必携 卷六	米菴河先生	1			天保9	1838	和紙袋綴刊本 64丁 20.0×12.5		口文庫 朱印 漢文体	R5-05
黒水・154	墨搗必携 卷五	米菴河先生	1			天保9	1838	和紙袋綴刊本 40丁 20.0×12.5		口文庫 朱印 漢文体	R5-05
黒水・154	墨搗必携 卷四	米菴河先生	1			天保9	1838	和紙袋綴刊本 52丁 20.0×12.5		口文庫 朱印 漢文体	R5-05
黒水・154	墨搗必携 卷二	米菴河先生	1			天保9	1838	和紙袋綴刊本 41丁 20.0×12.5		口文庫 朱印 漢文体	R5-05
黒水・154	墨搗必携 卷一	米菴河先生	1			天保9	1838	和紙袋綴刊本 50丁 20.0×12.5		口文庫 朱印 漢文体	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 八・九画	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 37丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 七画	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 79丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 六画下	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 57丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 六画上	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 65丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 五画	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 76丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 四画下	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 86丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 四画上	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 56丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 三画下	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 46丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 三画上	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 48丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 一二画	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 65丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
黒水・156	増続大廣益会玉篇大全 首尾総目	毛利貞斎	1			嘉永7	1854	和紙袋綴刊本 25丁 22.7×16.3		高鍋上江戸口蔵書 朱印 表紙替	R5-05
諸家/他・001	古今韻会掌要小補 卷四		1					和紙袋綴刊本 89丁 26.8×17.5			R4-03
諸家/他・001	古今韻会掌要小補 卷五		1					和紙袋綴刊本 85丁 26.6×17.3			R4-03
諸家/他・001	古今韻会掌要小補 卷六		1					和紙袋綴刊本 148丁 26.7×17.3		表紙なし 分冊	R4-03
諸家/他・001	古今韻会掌要小補 卷八		1					和紙袋綴刊本 94丁 26.7×17.6		表紙なし	R4-03
諸家/他・001	古今韻会掌要小補 卷九		1					和紙袋綴刊本 142丁 26.5×17.8		表紙なし 分冊(巻9・巻10)	R4-03
諸家/他・002	易学啓蒙 上		1					和紙袋綴刊本 126丁 27.4×19.3			R4-03

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
諸家/他-002	易学啓蒙 下		1					和紙袋綴刊本 137丁 27.4×19.3			R4-03
諸家/他-003	和蘭字彙 CF		1					和紙袋綴刊本 119丁 25.9×18.3			R4-03
諸家/他-003	和蘭字彙 G		1					和紙袋綴刊本 132丁 26.2×18.3			R4-03
諸家/他-003	和蘭字彙 LN		1					和紙袋綴刊本 206丁 26.1×18.4		分冊	R4-03
諸家/他-003	和蘭字彙 PQR		1					和紙袋綴刊本 126丁 25.9×18.1			R4-03
諸家/他-004	英文熟語集 全		3					和紙袋綴刊本 91丁 22.1×16.2		明倫堂蔵書印 朱印 コーナー系替	R4-03
諸家/他-005	歩操軌範初編		1					和紙袋綴刊本 68丁 26.3×18.3		庄着	R4-03
諸家/他-006	大森秀三 訳 博物新編譯解 卷之一	柳原 浅井 翻刻	1			慶応4(序)	1868	和紙袋綴刊本		柿原藏書 朱印 3169の朱ナンバーあり(※明倫堂図書目録3169は博物新編譯解 卷之二で本書と対) コーナー系替	R4-03
諸家/他-007	日本略史 卷之一	陸軍省御藏版	1			明治9	1876	和紙袋綴刊本		表紙に第十一号の朱書	R5-05
諸家/他-008	日本略史 卷之一	陸軍省御藏版	1			明治11	1878	和紙袋綴刊本		「第五大学区第廿六中学区高鍋学校」朱印	R5-05
諸家/他-008	日本略史 卷之二	陸軍省御藏版	1			明治11	1878	和紙袋綴刊本		「第五大学区第廿六中学区高鍋学校」朱印	R5-05
諸家/他-008	日本略史 卷之三	陸軍省御藏版	1			明治11	1878	和紙袋綴刊本		「第五大学区第廿六中学区高鍋学校」朱印	R5-05
諸家/他-008	日本略史 卷之四	陸軍省御藏版	1			明治11	1878	和紙袋綴刊本		「第五大学区第廿六中学区高鍋学校」朱印	R5-05
諸家/他-009	唐宋聯珠詩格		1			天保4	1833	和紙袋綴刊本 77丁 10.7×15.9		堤口文庫 朱印	R4-03
諸家/他-010	俳句集?		1					和紙袋綴刊本 52丁 15.8×11.5		「水筑氏」墨書 3671の朱ナンバー(※明倫堂図書目録3671は俳諧季寄大全で本書とは異なる)	R4-03
諸家/他-011	御取次勤法	翔房	1					和紙袋綴 21丁 15.0× 22.2		高月鈴木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他-012	易学啓蒙		1					和紙袋綴刊本 90丁 26.2×19.0			R4-03
諸家/他-013	易上下象傳(写)		1					和紙袋綴 86丁 23.8× 16.0		庄着	R4-03
諸家/他-014	勢語臆断 一		1					和紙袋綴刊本 51丁 26.2×18.3	伊勢物語注釈書	明倫堂蔵書印 朱印 紙背注意(文字あり)	R4-03
諸家/他-014	勢語臆断 二		1					和紙袋綴刊本 48丁 26.4×18.2	伊勢物語注釈書	明倫堂蔵書印 朱印	R4-03
諸家/他-014	勢語臆断 三		1					和紙袋綴刊本 49丁 26.3×18.2	伊勢物語注釈書	明倫堂蔵書印 朱印	R4-03
諸家/他-014	勢語臆断 四		1			享和3	1718	和紙袋綴刊本 97丁 28.4×18.2	伊勢物語注釈書	明倫堂蔵書印 朱印 紙背注意(文字あり)	R4-03
諸家/他-015	刀劍問答		1			宝曆12 (歎)	1762	和紙袋綴刊本 37丁 26.8×19.8		堤口文庫 朱印	R4-03
諸家/他-016	六韜		1					和紙袋綴刊本 81丁 25.7×18.0	兵法書		R4-03
諸家/他-017	七書		1					和紙袋綴刊本 84丁 25.8×18.2	中国の7部の兵書 孫子・呉氏・司馬法・蔚線子・三略・六韜・季衛問答の總称	陶山と墨書	R4-03
諸家/他-018	洪範全書続祿(写)	尚齋	1			享保5	1720	和紙袋綴 87丁 25.3× 17.7		明倫堂蔵書印 朱印	R4-03
諸家/他-019	亦奇錄 下		1					和紙袋綴刊本 36丁 18.8×12.5		堤氏文庫 朱印	R4-03
諸家/他-019	亦奇錄 中	小原鉄心	1					和紙袋綴刊本 48丁 18.5×12.3		堺口文庫 朱印 明倫堂蔵書目録4140に「亦奇錄 上」あり。	R4-03
諸家/他-020	氣海觀瀾	芳賀青地先生述	1			文政10 (序)	1827	和紙袋綴刊本 53丁 25.3×17.5		高月鈴木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他-021	道學標的		1					和紙袋綴刊本 14丁 26.4×17.7		明倫堂蔵書印 朱印 紙背注意(文字あり)	R4-03
諸家/他-022	資治通鑑綱目		1					和紙袋綴刊本 63丁 27.0×19.3		庄着 500と朱書	R4-03
諸家/他-023	統和漢名数	貝原益軒	1					和紙袋綴刊本 150丁 23.0×16.0		庄着 分冊	R4-03
諸家/他-024	(和歌集)		1					和紙袋綴刊本 58丁 23.2×16.5		高月鈴木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他-025	太閤記 卷八・九	小瀬甫菴道喜 集録	1					和紙袋綴刊本 43丁 18.6×12.5		親奕堂藏(括記) 2422と朱書(※明倫堂図書目録2422は太閤記卷十~で本書と対) 表紙・コーナー	R4-03
諸家/他-026	外族母堂妻堂版図	丸子弘篤	1			安永4	1775	一紙 40.0×60.0			R4-03
諸家/他-027	松説講義 卷八~十二		1					和紙袋綴刊本 91丁 2402×15.8		表紙なし 表紙、コーナー	R4-03
諸家/他-028	論語集註鈔説 卷二		1					和紙袋綴刊本 59丁 25.9×18.6		表紙なし 黒木家蔵 朱印	R4-03
諸家/他-029	倭版四書孟子集註 卷一・二	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 61丁 25.9×18.2		表紙なし 327-1と朱書(明倫堂図書目録327「孟子」327-1が欠落)	R4-03
諸家/他-030	四書浅説 卷之十		1					和紙袋綴刊本 37丁 27.0×17.6		明倫堂蔵書印 朱印 430をみよのメモあり(明倫堂図書目録430は「四書浅説」巻10~14欠とあり、本書はその欠落部分に該当)	R4-03
諸家/他-031	孟子示蒙句解 卷三		1					和紙袋綴刊本 47丁 25.7×18.6			R4-03
諸家/他-032	孟子集註 卷之三~卷之六		1					和紙袋綴刊本 84丁 25.6×19.5		明倫堂蔵書印 朱印 327-2 朱書(327は倭版で別物)	R4-03
諸家/他-032	孟子集註 卷之七~卷之十		1					和紙袋綴刊本 84丁 25.8×19.5		明倫堂蔵書印 朱印 327-3 朱書(327は倭版で別物)	R4-03
諸家/他-032	孟子集註 卷之十一~卷之十四		1					和紙袋綴刊本 92丁 26.0×19.5		明倫堂蔵書印 朱印 327-4 朱書(327は倭版で別物)	R4-03
諸家/他-033	論語		1					和紙袋綴刊本 194丁 17.1×11.9			R4-03
諸家/他-034	孟子		1					和紙袋綴刊本 222丁 16.3×11.4			R4-03
諸家/他-035	經典餘師 小学之部		1			文久3	1863	和紙袋綴刊本 249丁 22.2×15.6		表紙、コーナー修復	R4-03
諸家/他-036	經典餘師 詩經之部	讚岐百年先生	1			嘉永2	1849	和紙袋綴刊本 178丁 23.3×16.0			R4-03
諸家/他-037	徒然草分段抄 一		1					和紙袋綴刊本 24丁 26.7×19.4		高月鈴木文庫之印 朱印 282号未登録のメモ(328は中庸) 明倫堂蔵書目録3836-3837-3838「徒然草分段抄」 本書はこの対	R4-03
諸家/他-037	徒然草分段抄 二		1					和紙袋綴刊本 23丁 26.7×19.4		高月鈴木文庫之印 朱印 明倫堂蔵書目録3836-3837-3838「徒然草分段抄」 本書はこの対	R4-03
諸家/他-037	徒然草分段抄 三		1					和紙袋綴刊本 31丁 26.7×19.6		高月鈴木文庫之印 朱印 明倫堂蔵書目録3836-3837-3838「徒然草分段抄」 本書はこの対	R4-03
諸家/他-037	徒然草文段抄 二	北村季吟著	1					和紙袋綴刊本 40丁26.5 ×19.1	前欠 隨筆注釈	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他-037	徒然草文段抄 五	北村季吟著	1					和紙袋綴刊本 25丁26.5 ×19.1	隨筆・注釈	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他-038	素問 卷八		1					和紙袋綴刊本 51丁 27.7×20.0		未目録4605みよのメモ(※明倫堂図書目録4605は「黄帝内経素問」で本書はこの対)	R4-03
諸家/他-039	新撰字解	岩崎茂美 編 高野勝敬 桜	1					和紙袋綴刊本 233丁 8.3×17.6		「蒼嶋」の墨書あり	R4-03
諸家/他-040	続和漢名数大全		1			弘化4	1847	和紙袋綴刊本 99丁 11.3×7.3		堤口文庫 朱印	R4-03
諸家/他-041	增訂康熙字典	和銅館藏版	1			明治18 (序)	1885	和紙袋綴刊本			R5-05
諸家/他-041	增訂康熙字典	和銅館藏版	1					和紙袋綴刊本			R5-05
諸家/他-041	增訂康熙字典	和銅館藏版	1					和紙袋綴刊本			R5-05
諸家/他-041	增訂康熙字典	和銅館藏版	1					和紙袋綴刊本			R5-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
諸家/他・041	增訂康熙字典	和銅館藏版	1					和紙袋綴刊本		泥谷口口 朱印	R5-05
諸家/他・041	増訂康熙字典	和銅館藏版	1					和紙袋綴刊本		泥谷口口 朱印	R5-05
諸家/他・042	続詩韻碎金幼学便覽	千葉 能勢嘉 左衛門	1		明治13	1880	11.0×15.5	和紙袋綴刊本 84丁		山崎不二夫氏寄贈(昭和31.5.31)	R4-03
諸家/他・044	馬學		1		明治23	1890	18.4×12.7	和紙袋綴刊本 102丁		山崎不二夫氏寄贈(昭和31.5.31) コーナー系替	R4-03
諸家/他・046	禪宗眼目	鈴木子順 梅花書院	1		明治30	1897	15.4	和紙袋綴刊本 22.8×		山崎不二夫氏寄贈(昭和31.5.31) コーナー系替	R4-03
諸家/他・048	小学内篇		1				26.0×17.5	和紙袋綴本 刊本 72丁		漢文体 山崎不二夫氏寄贈(昭和31.5.31)	R4-03
諸家/他・049	小文規則		1					和紙袋綴刊本 37丁			R4-03
諸家/他・050	沖縄志 卷三	伊地知貞蕃(薩 摩)	1					和紙袋綴刊本 46丁		柿原蔵書 朱印 有恒齋藏版對紙	R4-03
諸家/他・050	沖縄志 卷一		1		明治10	1877	23.6×16.3	和紙袋綴刊本 61丁		柿原蔵書 朱印 有恒齋藏版 明倫堂図書目録2184「沖縄志卷二・四」と本書は対	R4-03
諸家/他・050	沖縄志 卷五	伊地知貞蕃著 重野安繩編	1	正保1～明 治7	1644～ 1874	明治10	1877	23.8×16.5	和紙袋綴刊本 54丁	事蹟志 世系部・人物部 付錄那霸寓舍 種談(漢詩)	R4-03
諸家/他・052	木内宗五郎一代記	中尾捨吉 政友学舎藏版	1			明治22	1889	22.3×15.6	和紙袋綴刊本 15丁	柿原蔵書 朱印 コーナー、系替	R4-03
諸家/他・053	士道要論	造士館刷印	1		嘉永3	1850	22.7×15.8	和紙袋綴刊本 27丁		柿原蔵書 朱印 コーナー、系替	R4-03
諸家/他・054	報徳外記 卷之上	齋藤高行 駿河国東報徳 社藏版	1		明治18	1885	22.6×15.1	和紙袋綴刊本 37丁		柿原蔵書 朱印 コーナー、系替	R4-03
諸家/他・054	報徳外記 卷之下		1					和紙袋綴刊本 35丁		柿原蔵書 朱印 コーナー、系替	R4-03
諸家/他・055	勸善餘論	今北洪川	1		明治20	1887	22.6×15.1	和紙袋綴刊本 42丁		柿原蔵書 朱印 堤口文庫 朱印	R4-03
諸家/他・063	篆書?の本		1				13.3	和紙袋綴刊本 19.8×		「この書は門外に出しません藏六迂人」朱書 系替	R4-03
諸家/他・063	篆書?の本		1				13.3	和紙袋綴刊本 19.8×		「この書は門外に出しません藏六迂人」朱書 系替	R4-03
諸家/他・067	(飴肥藩の記録)		1					和紙袋綴 63丁 15.4×	飴肥振徳堂・練兵・御閑船人數口・諸寺	表紙なし	R4-03
諸家/他・068	駿拔要集		1					15.6	和紙袋綴 43丁 20.4×	高月鈞木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他・069	禮話集 卷一		1					13.5	和紙袋綴 51丁 20.5×	高月鈞木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他・069	禮話集 卷二		1					13.3	和紙袋綴 51丁 20.5×	高月鈞木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他・069	禮話集 卷三		1	文政4	1821			13.6	和紙袋綴 50丁 20.5×	高月鈞木文庫之印 朱印 文政4松之助様御庭置并御着袴 於貴	R4-03
諸家/他・069	禮話集 卷四		1					13.9	和紙袋綴 54丁 20.9×	高月鈞木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他・069	禮話集 卷五		1					13.8	和紙袋綴 59丁 20.7×	高月鈞木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他・069	禮話集 卷八		1					13.5	和紙袋綴 31丁 20.9×	高月鈞木文庫之印 朱印 天祐院殿(種政)口宣写	R4-03
諸家/他・069	禮話集 卷九		1	文政11 文政12	1828 1829			13.7	和紙袋綴 56丁 20.9×	高月鈞木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他・069	禮話集 卷十		1					13.5	和紙袋綴 81丁 20.8×	高月鈞木文庫之印 朱印	R4-03
諸家/他・090	銀台遺事(写)		1					24.6×16.3	和紙袋綴 96丁	橋河辺蔵書印 朱印	R4-03
諸家/他・091	鶴東四時雜詞		1					21.8×14.8	和紙袋綴刊本 54丁	宮崎県官口上別府若山藏六 朱印 漢文体	R4-03
諸家/他・092	無声詩史 卷一～三		1					21.6×12.9	和紙袋綴刊本 79丁	秋月氏蔵書印 朱印	R4-03
諸家/他・092	無声詩史 卷四～七		1					21.6×12.9	和紙袋綴刊本 77丁	秋月氏蔵書印 朱印	R4-03
諸家/他・093	太政官日誌 九		1		慶応4	1868		22.0×15.2	和紙袋綴刊本 4丁	高月鈞木文庫之印 朱印	R6-02
諸家/他・093	太政官日誌 十		1		慶応4	1868		22.0×15.2	和紙袋綴刊本 6丁	高月鈞木文庫之印 朱印	R6-02
諸家/他・093	太政官日誌 十一		1		慶応4	1868		22.0×15.2	和紙袋綴刊本 11丁	高月鈞木文庫之印 朱印	R6-02
諸家/他・093	太政官日誌 十二		1		慶応4	1868		22.0×15.2	和紙袋綴刊本 7丁	高月鈞木文庫之印 朱印	R6-02
諸家/他・094	正德納守三ノ采配 融通三昧懺魂ほか 筆記	千手景興 後学 萱嶋保 次	1		寛政11 (跋)	1799 (跋)		25.0×17.0	和紙袋綴 34丁		R4-03
諸家/他・095	性論明佛錄口義	桑名煥章 訂 齊	1		宝曆11	1761		24.5×16.7	和紙袋綴 16丁		R4-03
諸家/他・096	取計一條 錠太郎并幸助罷下候ニ付		1		文久1	1861		25.0×16.0	和紙袋綴 17丁	武藤三左衛門吉口より	R4-03
諸家/他・097	戦地必要 五(巻三)		1					18.0×12.0	和紙袋綴刊本 42丁	系替	R4-03
諸家/他・099	世界国盡 別巻之五六		1					22.5×15.5	和紙袋綴刊本 43丁		R4-03
諸家/他・113	舞鶴神社記		1					25.0×17.0	和紙袋綴 表紙とも10丁		R5-05
諸家/他・114	新刻瀛奎津髓(上)		1		文化2	1805		9.0×18.0	和紙袋綴本 刊本 100 丁	序 文化2 北山 山本信有撰 漢詩	R4-03
諸家/他・114	新刻瀛奎津髓(下)		1					9.0×18.0	和紙袋綴本 刊本 103 丁		R4-03
諸家/他・115	佩文齋詠物詩選(上)		1		文化5第4 嘉永3再版	1808 1850		9.0×18.5	和紙袋綴本 刊本 126 丁	漢文齋 序 康熙45(1707) 文化5(1808) 漢詩	R4-03
諸家/他・115	佩文齋詠物詩選(下)		1		文化5発行 嘉永3再版	1803 1850		9.0×18.5	和紙袋綴本 刊本 241 丁	江戸書林 本石町十軒店 萬笈堂英大助	R4-03
諸家/他・116	秋冬佩文詩韻釋要 卷三、四		1					15.5×7.5	和紙袋綴本 刊本 112 丁		R4-03
諸家/他・116	秋冬佩文詩韻釋要 卷五		1					12.5×8.0	和紙袋綴本 刊本 110 丁	卷五は二冊に分冊されている 秋月家蔵書印 朱印	R4-03
諸家/他・116	秋冬佩文詩韻釋要 卷五		1					12.5×8.0	和紙袋綴本 刊本 47丁		R4-03
諸家/他・117	詩賦料集腋 卷三、四		1					12.5×8.0	和紙袋綴本 刊本 96丁		R4-03
諸家/他・117	詩賦料集腋 卷四、五		1					12.5×8.0	和紙袋綴本 刊本 94丁		R4-03
諸家/他・118	月令粹編 序 卷一・二・三		1					14.5×9.0	和紙袋綴本 刊本 93丁	光緒9年皖省聚文書坊較印	R4-03
諸家/他・118	月令粹編 卷四・五・六		1					15.0×9.5	和紙袋綴本 刊本 103 丁		R4-03
諸家/他・118	月令粹編 卷七・八・九・十		1					15.0×9.5	和紙袋綴本 刊本 90丁		R4-03
諸家/他・118	月令粹編 十一・十二・十三・十四		1					15.0×9.5	和紙袋綴本 刊本 101 丁		R4-03
諸家/他・119	竹外式十八字詩 序 卷上	藤井竹外	1		明治13翻 刻			12.5×8.7	和紙袋綴本 刊本 29丁	序 嘉永7(1854) 大和節齋居士森益 撰	R4-03

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
諸家/他・119	竹外式十八字詩 後編 卷一		1					和紙袋綴本 刊本 31丁 12.5×8.7			R4-03
諸家/他・119	竹外式十八字詩 後編 卷下	翻刻人 愛知県平民寺澤松之助	1			明治13年 翻刻	1880	和紙袋綴本 刊本 22丁 12.5×8.7	明治3年 江木口撰		R4-03
諸家/他・120	李干麟唐詩選 序 卷一~四		1					和紙袋綴本 刊本 77丁 15.0×11.5		秋月家蔵書印 朱印	R4-03
諸家/他・120	李干麟唐詩選 序 卷五~七		1					和紙袋綴本 刊本 83丁 15.0×11.5			R4-03
諸家/他・121	元詩別裁集 卷三・四	姚培謙述齋	1					和紙袋綴本 刊本 44丁 13.5×9.0		秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・122	欽定國朝詩別裁集 十三・十四・十五	禮部尚書臣沈德潛氣評	1					和紙袋綴本 刊本 118丁 13.0×9.0		秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・125	名媛百絶	近藤軌四郎	1			明治27年 発行	1894	袋綴本 刊本 29丁 13.0×8.5	漢詩		R4-04
諸家/他・126	温公注書	宋 司馬光著 藤澤南岳校	1			明治11年 発行	1879	和紙袋綴本 刊本 21丁 18.0×13.0		秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・127	古桐朗玉	福井清司 編	1			明治33年 発行	1899	袋綴本 刊本 36丁 20.0×13.0			R4-04
諸家/他・128	支那古文学略史 下	末松謙澄	1			明治20年 発行	1887	和紙袋綴本 刊本 33丁 18.0×12.0		秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・129	赤海採珠 完	衣笠完元 編 前田孝典 校	1			明治19年 発行	1886	和紙袋綴本 刊本 41丁 18.5×13.0		秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・130	詩書評釋	梅外長允文	1			明治14 (序)	1881	和紙袋綴本 刊本 43丁 20.0×11.8		秋月家蔵書 朱印	R4-04
諸家/他・131	其瀬遺稿 上巻	志摩 小川肅 寛卿著	1					和紙袋綴本 刊本 58丁 20.2×13.5			R4-04
諸家/他・132	印譜考略 卷下	郷 純造叔明氏 編纂 中井兼之資同父評定	1			明治30 (跋)	1897	袋綴本 刊本 17丁 19.8×13.0			R4-04
諸家/他・133	海菴遺吟・成仁集・出石藩士多田立徳傳		1			明治20・21年 発行	1887	和紙袋綴本 刊本 51丁 23.5×16.0	海菴=多田立徳 成仁集序は秋月種樹		R4-04
諸家/他・134	鎌倉管領九代記 卷二・三		1					和紙袋綴本 刊本 37丁 18.5×12.5			R4-04
諸家/他・134	鎌倉管領九代記 卷五		1					和紙袋綴本 刊本 24丁 18.5×12.5			R4-04
諸家/他・135	陶淵明集 上		1					和紙袋綴本 刊本 55丁 18.0×12.7			R4-04
諸家/他・135	陶淵明集 下		1			天保11 (跋)	1840	和紙袋綴本 刊本 50丁 18.0×12.7			R4-04
諸家/他・136	増補日本外史称呼訓 卷中	生駒貞幹	1			明治8年発行	1875	和紙袋綴本 刊本 46丁 18.0×13.0		秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・136	増補日本外史称呼訓 卷下	生駒貞幹	1			明治8年発行	1875	和紙袋綴本 刊本 40丁 18.0×13.0			R4-04
諸家/他・137	鐵鞭 卷一・二	岡本監輔 著 吉田章五郎校	1			明治34発行	1901	和紙袋綴本 刊本 48丁 19.5×13.0			R4-04
諸家/他・138	西学探源 卷一・二	岡本監輔編次	1			明治34年 発行	1901	和紙袋綴本 刊本 52丁 19.5×13.0			R4-04
諸家/他・138	西学探源 卷三・四	岡本監輔編次	1					和紙袋綴本 刊本 61丁 19.5×13.0			R4-04
諸家/他・139	口牙齋詩稿 卷二		1					和紙袋綴本 刊本 52丁 20.5×12.0			R4-04
諸家/他・139	口牙齋詩稿 卷三		1					和紙袋綴本 刊本 61丁 20.5×12.0			R4-04
諸家/他・139	口牙齋詩稿 卷四		1					和紙袋綴本 刊本 69丁 20.5×12.0			R4-04
諸家/他・140	大學章句中庸章句		1					和紙袋綴本 刊本 30丁 22.0×15.5		漢文体	R4-04
諸家/他・141	復堂遺稿	芳野長毅(復堂)	1			安政4(序)	1857	和紙袋綴本 刊本 34丁 21.5×15.5	序 秋月種樹 安政4 漢詩文	漢文体	R4-04
諸家/他・142	孝經註疏		1					和紙袋綴本 刊本 81丁 25.0×15.8		漢文体 田村氏蔵書印 朱印 田村義勝の朱書き入りあり	R4-04
諸家/他・143	樊川詩集		1					和紙袋綴本 刊本 39丁 24.0×16.0		漢文体	R4-04
諸家/他・144	佐傳社解補正 卷上・中・下		1					和紙袋綴本 刊本 88丁 24.5×16.0		漢文体 田村氏蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・145	毛詩註疏		1					和紙袋綴本 刊本 69丁 24.0×15.0		漢文体	R4-04
諸家/他・146	放翁詩鈔		1					和紙袋綴本 刊本 65丁 24.0×15.5		漢文体 高鍋藩蔵書印 朱印 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・147	語学教授本 うひまなひ		2					和紙袋綴本 刊本 14丁 22.5×15.2			R4-04
諸家/他・148	詩稿	百溪主人	1					和紙袋綴本 47丁 23.5×15.5			R4-04
諸家/他・149	幌府餘藻	百溪主人	1	明治17・18	1884 1885			和紙袋綴本 47丁 23.5×15.5			R4-04
諸家/他・150	莊子因 卷三	三山林雲銘西仲評述	1					和紙袋綴本 刊本 62丁 24.5×16.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印 欠落部分あり	R4-04
諸家/他・150	莊子因 卷五	三山林雲銘西仲評述	1					和紙袋綴本 刊本 54丁 24.5×16.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印 欠落部分あり	R4-04
諸家/他・150	莊子因 卷六	三山林雲銘西仲評述	1					和紙袋綴本 刊本 52丁 24.5×16.0		秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・151	石湖先生詩鈔		1					和紙袋綴本 刊本 58丁 24.0×16.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印 高鍋藩蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・152	山谷先生詩鈔		1					和紙袋綴本 刊本 65丁 24.2×16.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印 高鍋藩蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・153	戰国評苑 卷一・二・三		1					和紙袋綴本 刊本 103丁 26.0×14.5		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・153	戰国評苑 卷四・五		1					和紙袋綴本 刊本 94丁 26.0×15.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
諸家/他・153	戦国評苑 卷六・七		1					和紙袋綴本 刊本 118丁 26.0×15.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・154	春秋穀梁傳註疏 卷一・二・三・四		1					和紙袋綴本 刊本 92丁 24.0×15.5		漢文体	R4-04
諸家/他・154	春秋穀梁傳註疏 卷五・六・七・八		1					和紙袋綴本 刊本 105丁 24.0×15.5		漢文体	R4-04
諸家/他・155	御出生取斗帳 鈴木与兵衛	鈴木与兵衛	1	文化9	1812			和紙袋綴本 17丁 25.0×15.8	於舊代姫妊娠から女児出産(8月)の取 扱い記録 文化9年2月～11月	赤い藩用紙	R4-04
諸家/他・156	制度通 卷十一・十二・十三	伊藤長胤	1					和紙袋綴本 76丁 23.0×16.5	卷11 梨、経籍、积專 卷12 律令格式、兵制・軍団 卷13 五刑 他		R4-04
諸家/他・157	書經集註 卷四		1					和紙袋綴本 刊本 29丁 23.0×16.0		漢文体	R4-04
諸家/他・158	鎮前並足輕五段方瀬越辨書 大塚静	大塚静	1		寛政3	1971		和紙袋綴本 30丁 25.0×17.0	兵法書 内田某所伝、佐久間某所伝	大塚 朱印	R4-04
諸家/他・159	今北洪川 御海一瀬 卷之下	今北洪川	1		明治9	1876		和紙袋綴本 刊本 45丁 25.5×17.5	付 性誠論	漢文体 堤氏文庫 朱印	R4-04
諸家/他・160	折玄 広瀬淡窓	廣瀬淡窓	1		天保12	1841		和紙袋綴本 刊本 30丁 26.0×16.7		漢文体 田村氏蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・161	永嘉先生八面錄 卷三・四・五・六		1					和紙袋綴本 刊本 41丁 25.5×16.5		漢文体	R4-04
諸家/他・161	永嘉先生八面錄 卷十一・十二・十三		1		天保15	1844		和紙袋綴本 刊本 37丁 25.5×17.0		漢文体 財津藏書 朱印	R4-04
諸家/他・162	月漸記勝 坤 斎藤拙堂	斎藤拙堂	1		明治14	1881		和紙袋綴本 刊本 25丁 26.0×18.0		漢文体	R4-04
諸家/他・163	筑山庭造伝 下 藤井慎斎	藤井慎斎	1		享保20	1735		和紙袋綴本 刊本 27丁 26.0×18.7	庭の絵図		R4-04
諸家/他・164	新撰年表		1		安政2(序)	1855		和紙袋綴本 刊本 58丁 26.0×18.0		小寺藏書 朱印	R4-04
諸家/他・165	和漢年契 蘆屋山人	蘆屋山人	1		寛政9 安政2	1797 1855		和紙袋綴本 刊本 56丁 26.0×18.0		秋月家蔵書印 朱印 高鍋藩蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・165	和漢年契 蘆屋山人	蘆屋山人	1		寛政9 天保2	1797 1831		和紙袋綴本 刊本 54丁 26.0×17.7			R4-04
諸家/他・166	歩操軌範圖解		1		安政2	1855		和紙袋綴本 刊本 42丁 26.0×18.7		財津藏書 朱印	R4-04
諸家/他・167	歩操軌範初編 卷二・三		1					和紙袋綴本 刊本 46丁 26.0×18.0	生兵教練 生兵及百羅屯教練	財津藏書 朱印	R4-04
諸家/他・167	歩操軌範初編 卷九・十		1					和紙袋綴本 刊本 49丁 26.0×18.0	教筋 統的の照放(カクウチ)ノ法式	財津藏書 朱印	R4-04
諸家/他・168	本義序例 山崎嘉	山崎嘉	1					和紙袋綴本 刊本 69丁 26.2×18.5	倭板周易	漢文体	R4-04
諸家/他・169	毒語注心経 矢野平兵衛	矢野平兵衛	1		明治24年 出版	1891		和紙袋綴本 刊本 35丁 25.3×17.8		漢文体	R4-04
諸家/他・170	尚書正文		1					和紙袋綴本 刊本 77丁 25.5×18.0	古文尚書 書集傳	橋河辺文庫印 朱印	R4-04
諸家/他・171	孟子集註 卷三・四・五・六		1					和紙袋綴本 刊本 95丁 26.0×18.0		漢文体	R4-04
諸家/他・172	易経 下		1					和紙袋綴本 刊本 52丁 26.0×18.5		漢文体	R4-04
諸家/他・173	論語 卷三・四・五		1					和紙袋綴本 刊本 51丁 26.5×18.5		漢文体	R4-04
諸家/他・174	易学啓蒙 序・一・二		1					和紙袋綴本 刊本 36丁 26.3×18.5		漢文体	R4-04
諸家/他・174	易学啓蒙 卷三・四		1					和紙袋綴本 刊本 50丁 26.0×19.0		漢文体	R4-04
諸家/他・175	古今名家韻学淵海大成 卷一～六		1					和紙袋綴本 刊本 127丁 26.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・175	古今名家韻学淵海大成 卷七～十		1					和紙袋綴本 刊本 80丁 26.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・175	古今名家韻学淵海大成 卷十一・十二		1					和紙袋綴本 刊本 74丁 26.0×17.0		漢文体	R4-04
諸家/他・176	古今詩学韻府大成 卷一～六		1					和紙袋綴本 刊本 112丁 26.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・176	古今詩学韻府大成 卷七～九		1					和紙袋綴本 刊本 77丁 26.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・176	古今詩学韻府大成 卷十～十二		1					和紙袋綴本 刊本 59丁 26.0×17.0		漢文体	R4-04
諸家/他・176	古今詩学韻府大成 卷十三～十八		1					和紙袋綴本 刊本 114丁 26.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・176	古今詩学韻府大成 卷十九～二十四		1					和紙袋綴本 刊本 119丁 26.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印	R4-04
諸家/他・177	鴻爪詩集 上 日向 落合廣子 載	日向 落合廣子 載	1		安政5(序) 弘化2(序) 嘉永5(序)	1858 1845 1852		和紙袋綴本 刊本 38丁 25.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印 小田郁印 朱印	R4-04
諸家/他・177	鴻爪詩集 中 日向 落合廣子 載	日向 落合廣子 載	1					和紙袋綴本 刊本 30丁 25.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印 小田郁印 朱印	R4-04
諸家/他・177	鴻爪詩集 下		1					和紙袋綴本 刊本 34丁 25.0×17.0		漢文体 秋月家蔵書印 朱印 小田郁印 朱印	R4-04
諸家/他・178	神代正語 序・上巻 本居宣長(序)	本居宣長(序)	1		寛政1(序)	1789		和紙袋綴本 刊本 45丁 26.0×18.3			R4-04
諸家/他・179	神代紀葦牙 上 文化8(序)		1					和紙袋綴本 刊本 62丁 26.5×18.0		「指小路 永友重」の書き入れあり	R4-04
諸家/他・179	神代紀葦牙 中 文化10(跋) 文政2(跋)		1					和紙袋綴本 刊本 51丁 26.5×18.0		「指小路 永友重」の書き入れあり	R4-04
諸家/他・179	神代紀葦牙 下 文化10(跋) 文政2(跋)		1					和紙袋綴本 刊本 85丁 26.5×18.0		「指小路 永友重」の書き入れあり	R4-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
諸家/他・180	沙石集 卷一・二・三	無住道暁	1					和紙袋綴本 刊本 93丁 27.5×20.0	仏教の説話集		R4-04
諸家/他・180	沙石集 卷四・五	無住道暁	1					和紙袋綴本 刊本 79丁 27.5×20.0	仏教の説話集		R4-04
諸家/他・180	沙石集 卷六・七	無住道暁	1					和紙袋綴本 刊本 78丁 27.5×20.0	仏教の説話集		R4-04
諸家/他・180	沙石集 卷八・九・十	無住道暁	1					和紙袋綴本 刊本 92丁 27.5×20.0	仏教の説話集		R4-04
諸家/他・181	朝野群載 序・卷一・二・三	三善為康編	1					和紙袋綴本 85丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷四・五	三善為康編	1					和紙袋綴本 73丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷六・七	三善為康編	1					和紙袋綴本 79丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷八・九	三善為康編	1					和紙袋綴本 60丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印 巻十は欠	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷十一	三善為康編	1					和紙袋綴本 44丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷十二・十三	三善為康編	1					和紙袋綴本 83丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷十五・十六	三善為康編	1					和紙袋綴本 65丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷十七・二十	三善為康編	1					和紙袋綴本 62丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷二十一・二十二	三善為康編	1					和紙袋綴本 71丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・181	朝野群載 卷二十六・二十八	三善為康編	1					和紙袋綴本 73丁 26.7×19.2	平安時代の詩文・詔勅・宣命・対策・牒書・公文・吏牒を類別編集した書。もと30巻うち9巻散逸	漢文体 明倫堂蔵書印 朱印 詞華堂 朱印 口庫 朱印	R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷一・二		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷三・四		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷五六・七		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷八・九・十		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷十一・十二・十三		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷十四・十五		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷十六・十七		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷十八・十九・二十		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷二十一・二十二・二十三		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷二十四・二十五		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷二十六・二十七・二十八		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・182	大唐六典 卷二十九・三十		1					和紙袋綴刊本 26.0×18.8			R4-04
諸家/他・183	古訓古事記 上巻	長瀬真幸	1		享和3年	1803	和紙袋綴刊本 79丁 26.3×18.7	古事記の本文に訓をつけたもの	大塚 朱印 表紙裏に考槃寓藏書の墨書 漢文体 表紙、コーティング		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十一	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	庚申～甲申	360～384		和紙袋綴刊本 107丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文体 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十二	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	乙丑～戊戌	385～398		和紙袋綴刊本 85丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十三	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	己亥～庚戌	399～410		和紙袋綴刊本 103丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 高鶴学校蔵書と表紙に朱書 漱體		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十四	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	辛亥～丁卯	411～427		和紙袋綴刊本 115丁 26.5×19.5 2冊に分冊し て修復	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十五	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	戊辰～庚寅	428～450		和紙袋綴刊本 129丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十六	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	辛卯～乙巳	451～465		和紙袋綴刊本 95丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十七	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	丙午～癸亥	466～483		和紙袋綴刊本 107丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十八	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	甲子～丙寅	484～496		和紙袋綴刊本 86丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷二十九	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	丁丑～甲申	497～504		和紙袋綴刊本 82丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 高鶴学校蔵書と表紙裏に墨書 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	乙酉～乙巳	505～525		和紙袋綴刊本 125丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 高鶴学校蔵書と表紙裏に墨書 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十一	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	丙午～壬子	526～532		和紙袋綴刊本 74丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十二	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	癸丑～丁卯	533～547		和紙袋綴刊本 92丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十三	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	戊辰～甲戌	548～554		和紙袋綴刊本 113丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十四	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	乙亥～辛卯	555～571		和紙袋綴刊本 104丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 尾欠か		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十五	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	壬辰～癸卯	572～583		和紙袋綴刊本 108丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十六	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	甲辰～丁壬	584～607		和紙袋綴刊本 236丁 26.5×19.5 2冊に分冊し て修復	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十七	宋の朱熹選 明史官陳仁錫評閲	1	戊辰～戊寅	608～618		和紙袋綴刊本 135丁 26.5×19.5 2冊に分冊し て修復	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漱體 虫損		R4-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十八	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	戊寅～甲 申	618～624			和紙袋縫刊本 100丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損大 虫	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷三十九	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	乙酉～庚 子	625～640			和紙袋縫刊本 150丁 26.5×19.5 2冊に分冊し て修復	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷四十一	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	壬戌～丙 申	662～696			和紙袋縫刊本 146丁 26.5×19.5 2冊に分冊し て修復	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損 表紙に高宗・中 宗記載	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷四十二	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	丁酉～癸 丑	697～713			和紙袋縫刊本 139丁 26.5×19.5 2冊に分冊し て修復	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損 表紙に中宗・睿 宗・玄宗	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷四十三上	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	甲寅～丁 卯	714～727			和紙袋縫刊本 80丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷四十三下	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	戊辰～丁 亥	727～747			和紙袋縫刊本 100丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷四十四	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	戊子～戊 戌	748～758			和紙袋縫刊本 142丁 26.5×19.5 2冊に分冊し て修復	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷四十五	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	己亥～戊 午	759～778			和紙袋縫刊本 234丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損大 虫	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷四十六	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	己未～甲 子	779～784			和紙袋縫刊本 120丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損	R4-04	
諸家/他・184	資治通鑑綱目 卷四十七	宋の朱熹選 明史官陳仁錫 評閱	1	甲子～庚 辰	784～800			和紙袋縫刊本 125丁 26.5×19.5	中国の代表的史籍「資治通鑑」により綱 目を作ったもの	明倫堂蔵書印 朱印 漢文 虫損 表紙に徳宗 記載	R4-04	
諸家/他・185	大学章句筆記	三宅重固著 鈴木由房(写)	1		享保18 天明2(写)	1733 1782		和紙袋縫 93丁 23.0× 17.2	朱熹が「大学章句」作る	高月鉢木文庫之印 朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・186	三宅先生大学章句筆記 乾	三宅重固	1		享保18	1733		和紙袋縫 104丁 24.0× 16.7	朱熹が「大学章句」作る	大塚 朱印 朱で読点 漢文	R4-04	
諸家/他・187	朱子語類 卷七十三・七十四	宋の黎靖德	1		文永7	1270		和紙袋縫刊本 68丁 27.2×18.3	朱熹とその門人らとの問答を集大成し部 門別に分類	大塚 朱印 表紙「口口語類大令」 漢文	R4-04	
諸家/他・188	古文真寶 乾		1		弘治15(文 龜2) (重刊 の跋)	1502		和紙袋縫刊本 71丁 26.5 ×18.6	和紙袋縫刊本 71丁 26.5 ×18.6	高月鉢木文庫之印 朱印 漢文 内題「魁本大字 諸儒箋解古文真寶後集卷之上後集」朱・黒で行 間・頭部に注書き	R4-04	
諸家/他・188	古文真宝合解詳林 卷之下	浪華書林中藏 版 毛利貞斎	1		延宝7著	1679		和紙袋縫刊本 69丁 26.5×18.6	和紙袋縫刊本 69丁 26.5×18.6	宋の黄堅編「古文真寶」	秋月佐渡守内鉢木理藤太守照房花押墨書 漢文 内題「魁本大字諸儒箋解古文真寶卷之下」	R4-04
諸家/他・189	魁本大字諸儒箋解古文真寶卷中下	二条山屋治右 衛門板刊	1		慶安2	1649		和紙袋縫刊本 80丁 26.8×19.4	和紙袋縫刊本 80丁 26.8×19.4	宋の黄堅編「古文真寶」卷4～10	鈴木氏蔵書 墓書 漢文	R4-04
諸家/他・190	撰集鈔(抄)一		1		鎌倉時代			和紙袋縫刊本 72丁 27.5 ×19.0	和紙袋縫刊本 72丁 27.5 ×19.0	別名西行撰集抄 説話 卷1～3	漢字交じり仮名文 読み仮名付	R4-04
諸家/他・190	撰集鈔(抄)二		1		鎌倉時代			和紙袋縫刊本 96丁 27.5 ×19.0	和紙袋縫刊本 96丁 27.5 ×19.0	別名西行撰集抄 説話 卷4～6	漢字交じり仮名文 読み仮名付	R4-04
諸家/他・190	撰集鈔(抄)三		1		鎌倉時代			和紙袋縫刊本 70丁 27.5 ×19.0	和紙袋縫刊本 70丁 27.5 ×19.0	別名西行撰集抄 説話 卷7・8	漢字交じり仮名文 読み仮名付	R4-04
諸家/他・190	撰集抄 第六		1		鎌倉時代			和紙袋縫刊本 18丁 26.4 ×18.2	和紙袋縫刊本 18丁 26.4 ×18.2	別名西行撰集 説話	漢字交じり仮名文	R4-04
諸家/他・190	撰集抄 第九		1		鎌倉時代			和紙袋縫刊本 36丁 27.5 ×19.0	和紙袋縫刊本 36丁 27.5 ×19.0	別名西行撰集 説話	漢字交じり仮名文	R4-04
諸家/他・192	孟子集註鈔説 卷四上	仲欽敬甫(中村 暢斎)	1		宝永5(跋)	1708		和紙袋縫刊本 75丁 26.2×18.6	和紙袋縫刊本 75丁 26.2×18.6		大塚 朱印 書林(京師小路堀川中川茂兵衛・弥兵 衛)頭部に注書き墨書	R4-04
諸家/他・193	重改四書集註俚諺鈔	毛利貞斎 述	1		正徳5	1715		和紙袋縫刊本 21丁 25.8 ×18.7	和紙袋縫刊本 21丁 25.8 ×18.7	重改論語集註俚諺鈔卷之一朱熹集註 序説	「大冢氏」墨書 別名四書章句集註俚諺鈔 漢文 50巻5冊	R4-04
諸家/他・194	論語集註鈔説 卷三	仲欽敬甫(中村 暢斎)	1		宝永5(?)	1708		和紙袋縫刊本 58丁 26.2 ×18.4	和紙袋縫刊本 58丁 26.2 ×18.4	論語の注釈書	大塚 朱印 漢文 虫損 頭部に注書き墨書 5巻5 冊の内	R4-04
諸家/他・194	論語集註鈔説 卷四	仲欽敬甫(中村 暢斎)	1		宝永5(?)	1708		和紙袋縫刊本 64丁 26.2 ×18.4	和紙袋縫刊本 64丁 26.2 ×18.4	論語の注釈書	大塚 朱印 漱文 虫損 頭部に注書き墨書 5巻5 冊の内	R4-04
諸家/他・195	標榜傳習錄 上	三輪執斎(希賢 善哉) 標注	1		正徳2(序)	1712		和紙袋縫刊本 82丁 25.8 ×18.8	和紙袋縫刊本 82丁 25.8 ×18.8	王陽明の語録 門人徐愛ら編	秋山蔵書朱印 漱文 朱で読点・書込	R4-04
諸家/他・195	標榜傳習錄 下		1		正徳2(序)	1712		和紙袋縫刊本 104丁 25.8×18.8	和紙袋縫刊本 104丁 25.8×18.8	王陽明の語録 門人徐愛ら編	漢文 表紙裏付けコーナー、糸替	R4-04
諸家/他・196	春秋左氏傳		1					和紙袋縫刊本 79丁 27.2 ×19.3	和紙袋縫刊本 79丁 27.2 ×19.3	春秋經伝集解隱公・柏公	漢文 朱で書込 編年体史書	R4-04
諸家/他・197	春秋左氏傳校本 卷三・四	尾張 秦鼎 校 本	1	莊公1～32 閏公1～2				和紙袋縫刊本 49丁 25.3 ×18.2	和紙袋縫刊本 49丁 25.3 ×18.2	莊公・閏公	漢文 編年体史書	R4-04
諸家/他・197	春秋左氏傳校本 卷五・六	尾張 秦鼎 校 本	1	僖公1～26				和紙袋縫刊本 69丁 25.3 ×18.2	和紙袋縫刊本 69丁 25.3 ×18.2	僖公	漢文 編年体史書	R4-04
諸家/他・197	春秋左氏傳校本 卷二十三・二十四	尾張 秦鼎 校 本	1	昭公13～ 22				和紙袋縫刊本 69丁 25.3 ×18.2	和紙袋縫刊本 69丁 25.3 ×18.2	昭公	漢文 編年体史書	R4-04
諸家/他・197	春秋左氏傳校本 卷二十五・二十六	尾張 秦鼎 校 本	1	昭公23～ 32				和紙袋縫刊本 61丁 25.3 ×18.2	和紙袋縫刊本 61丁 25.3 ×18.2	昭公	漢文 編年体史書	R4-04
諸家/他・197	春秋左氏傳校本 卷二十七・二十八	尾張 秦鼎 校 本	1	定公1～15				和紙袋縫刊本 51丁 25.3 ×18.2	和紙袋縫刊本 51丁 25.3 ×18.2	定公	漢文 編年体史書	R4-04
諸家/他・197	春秋左氏傳校本 卷二十九・三十	尾張 秦鼎 校 本	1	哀公1～27				和紙袋縫刊本 83丁 25.3 ×18.2	和紙袋縫刊本 83丁 25.3 ×18.2	哀公	漢文 編年体史書	R4-04
諸家/他・198	春秋左氏傳校本(再刻) 卷二十九・三十三	尾張 秦鼎 校 本	1	哀公1～27				和紙袋縫刊本 82丁 25.5 ×18.1	和紙袋縫刊本 82丁 25.5 ×18.1		漢文 編年体史書 表紙糸替	R4-04
諸家/他・199	春秋經傳集解昭四第二十三・昭五卷二十 四		1	経13～22				和紙袋縫刊本 74丁 27.3×19.7	和紙袋縫刊本 74丁 27.3×19.7		漢文 編年体史書 朱で行間に書込・頭部に墨書 で書込	R4-04
諸家/他・200	改訂音訓書經 上	蔡沈(序)	1		嘉定2(承 元3序)	1209		和紙袋縫刊本 33丁 26.5 ×19.0	和紙袋縫刊本 33丁 26.5 ×19.0	書集傳	漢文 山田・ 朱印	R4-04
諸家/他・200	改訂音訓書經 下		1					和紙袋縫刊本 54丁 26.5 ×19.0	和紙袋縫刊本 54丁 26.5 ×19.0	書集傳	漢文 山田・ 朱印	R4-04
諸家/他・201	經典餘師書經 全(六巻)	讚岐 漢百年 述 浪華書林五書 堂合刻	1		文化12 安政5再刻	1815 1858		和紙袋縫刊本 246丁 22.0×15.2 2冊に分冊	注釈書 読み下しあり		漢文 卷1～4と5～6に分冊	R4-04
諸家/他・201	經典餘師易經 全(七巻)		1		文化14 文政2(跋) 嘉永1再刻	1817 1819 1848		和紙袋縫刊本 241丁 22.0×15.2 2冊に分冊	注釈書 読み下しあり		漢文 卷1～4と5～7に分冊	R4-04
諸家/他・202	和版四書中庸集解 卷上	山崎嘉(点)	1					和紙袋縫刊本 57丁 25.7×18.5	和紙袋縫刊本 57丁 25.7×18.5		高月鉢木文庫之印 朱印 漱文	R4-04
諸家/他・203	書經集註 卷之四	蔡沈集傳	1					和紙袋縫刊本 72丁 28.0 ×20.0	和紙袋縫刊本 72丁 28.0 ×20.0		大塚 朱印 漱文 行間に書込墨書	R4-04
諸家/他・204	名臣言行錄前集 卷一～三	張采	1		崇禎戊寅 (寛永15)	1638		和紙袋縫刊本 74丁 25.0 ×17.9	和紙袋縫刊本 74丁 25.0 ×17.9	宋朱晦庵先生名臣言行錄 明後学張采 受先評閱 宋學顥令申・馬嘉植培元參 正	山崎不二夫氏奇贈(昭和31.5.31) 山本氏蔵書朱 印 漱文 コーナー張替、表紙糸替	R4-04
諸家/他・204	名臣言行錄前集 卷四～七	張采	1		崇禎戊寅 (寛永15)	1638		和紙袋縫刊本 70丁 25.0 ×17.9	和紙袋縫刊本 70丁 25.0 ×17.9	宋朱晦庵先生名臣言行錄 明後学張采 受先評閱 宋學顥令申・馬嘉植培元參 正	山崎不二夫氏奇贈(昭和31.5.31) 山本氏蔵書朱 印 漱文 コーナー張替、表紙糸替	R4-04
諸家/他・204	名臣言行錄後集 卷一～四		1					和紙袋縫刊本 103丁 25.0×17.9	和紙袋縫刊本 103丁 25.0×17.9	宋朱晦庵先生名臣言行錄 明後学張采 受先評閱 宋學顥令申・馬嘉植培元參 正	山崎不二夫氏奇贈(昭和31.5.31) 山本氏蔵書朱 印 漱文 コーナー張替、表紙糸替	R4-04
諸家/他・204	名臣言行錄後集 卷五～九		1					和紙袋縫刊本 85丁 25.0×17.9	和紙袋縫刊本 85丁 25.0×17.9	宋朱晦庵先生名臣言行錄 明後学張采 受先評閱 宋學顥令申・馬嘉植培元參 正	山崎不二夫氏奇贈(昭和31.5.31) 山本氏蔵書朱 印 漱文 コーナー張替、表紙糸替	R4-04
諸家/他・204	名臣言行錄後集 卷十～十四	京師書肆鳳月 莊左衛門発行	1		寛文7	1667		和紙袋縫刊本 75丁 25.0 ×17.9	和紙袋縫刊本 75丁 25.0 ×17.9	宋朱晦庵先生名臣言行錄 明後学張采 受先評閱 宋學顥令申・馬嘉植培元參 正	山崎不二夫氏奇贈(昭和31.5.31) 山本氏蔵書朱 印 漱文 コーナー張替、表紙糸替	R4-04
諸家/他・205	蘇文公文抄 卷一・二	歸安鹿門茅坤 批評	1					和紙袋縫刊本 44丁 26.0 ×18.5	和紙袋縫刊本 44丁 26.0 ×18.5	内題宋大家蘇文公文抄	漢文 官版	R4-04
諸家/他・205	蘇文公文抄 卷三～五	歸安鹿門茅坤 批評	1					和紙袋縫刊本 51丁 26.0 ×18.5	和紙袋縫刊本 51丁 26.0 ×18.5	内題宋大家蘇文公文抄	漢文 官版	R4-04
諸家/他・205	蘇文公文抄 卷六・七	歸安鹿門茅坤 批評	1					和紙袋縫刊本 44丁 26.0 ×18.5	和紙袋縫刊本 44丁 26.0 ×18.5	内題宋大家蘇文公文抄	漢文 官版	R4-04
諸家/他・205	蘇文公文抄 卷八～十	歸安鹿門茅坤 批評	1		安政4刊	1857		和紙袋縫刊本 59丁 26.0 ×18.5	和紙袋縫刊本 59丁 26.0 ×18.5	内題宋大家蘇文公文抄	漢文 官版	R4-04
諸家/他・206	貞觀政要 卷之一		1	貞觀	627～650	成化1(寛 正6)	1465	和紙袋縫刊本 64丁 27.0 ×19.8	和紙袋縫刊本 64丁 27.0 ×19.8	唐の太宗と臣下の問答君臣の事跡を分 類編纂 論君道・政体	奥野藤隆草藏朱印 漱文	R4-04
諸家/他・206	貞觀政要 卷之二		1	貞觀	627～650			和紙袋縫刊本 100丁 27.0 ×19.8	和紙袋縫刊本 100丁 27.0 ×19.8	唐の太宗と臣下の問答君臣の事跡を分 類編纂 論君道・政体	奥野藤隆草藏朱印 漱文	R4-04

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.	
諸家/他・206	貞觀政要 卷之三		1	貞觀	627～650			和紙袋綴刊本 74丁27.0 ×19.8	論君臣鑑戒・狀況・封建・誠信	興野藤隆章蔵朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・206	貞觀政要 卷之四		1	貞觀	627～650			和紙袋綴刊本 58丁27.0 ×19.8	論太子諸王定分・尊教師傳・教戒太子 諸王・規諫太子	興野藤隆章蔵朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・206	貞觀政要 卷之五		1	貞觀	627～650			和紙袋綴刊本 55丁27.0 ×19.8	論仁義・忠義・孝友・公平	興野藤隆章蔵朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・206	貞觀政要 卷之六		1	貞觀	627～650			和紙袋綴刊本 56丁27.0 ×19.8	論俟約・謙讓・仁側・慎所好・憤言・杜 讐邪・論悖過・奢靡・貪鄙	興野藤隆章蔵朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・206	貞觀政要 卷之七		1	貞觀	627～650			和紙袋綴刊本 42丁27.0 ×19.8	崇儒學・論文學・論禮樂	興野藤隆章蔵朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・206	貞觀政要 卷之八		1	貞觀	627～650			和紙袋綴刊本 42丁27.0 ×19.8	論務農・論赦令・論貢賦・弁興亡	興野藤隆章蔵朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・206	貞觀政要 卷之九		1	貞觀	627～650			和紙袋綴刊本 42丁27.0 ×19.8	議征伐・議安辺	興野藤隆章蔵朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・206	貞觀政要 卷之十		1	貞觀	627～650			和紙袋綴刊本 42丁27.0 ×19.8	論行幸・論敗獣・論災祥	興野藤隆章蔵朱印 漢文	R4-04	
諸家/他・207	神代紀葦牙 上	栗田土満 六書堂合梓	1		文化7(序)	1810	和紙袋綴刊本 62丁25.5 ×18.0	日本書紀注釈書 読み仮名付	高月鈴木文庫之印 朱印 明治三年六月高月鈴木氏蔵の墨書	高月鈴木文庫之印 朱印 明治三年六月高月鈴木氏蔵の墨書	R4-04	
諸家/他・207	神代紀葦牙 中		1					和紙袋綴刊本 51丁25.5 ×18.0	日本書紀注釈書	高月鈴木文庫之印 朱印明治三年六月高月鈴木氏蔵の墨書	R4-04	
諸家/他・207	神代紀葦牙 下	石川依平(跋)・ 大江真船(跋)	1		天保14(跋) 文化10(跋) (政文2跋)	1843 1813 1819	和紙袋綴刊本 85丁25.5 ×18.0	日本書紀第二 注釈書	高月鈴木文庫之印 朱印明治三年六月高月鈴木氏蔵の墨書	高月鈴木文庫之印 朱印明治三年六月高月鈴木氏蔵の墨書	R4-04	
諸家/他・208	神代正語 中	本居宣長	1				和紙袋綴刊本 29丁26.3 ×18.5	国学 須佐之男命たしなみ之段～大年 神羽山ノ神の御子たちのくだり	高月鈴木文庫之印 朱印明治三年六月高月鈴木氏蔵の墨書	高月鈴木文庫之印 朱印明治三年六月高月鈴木氏蔵の墨書	R4-04	
諸家/他・208	神代正語 下	本居宣長(横 井千秋(跋)) 板元尾張永楽 屋東四郎	1				和紙袋綴刊本 58丁26.3 ×18.5	国学 国むけ御はかりの段～鶴草草薙 不合命の御子たちのくだり	高月鈴木文庫之印 朱印 表紙・コーナー替	高月鈴木文庫之印 朱印 表紙・コーナー替	R4-04	
諸家/他・209	世説新語補	李卓吾批点	1		天正14(序)	1586	和紙袋綴刊本 74丁27.2 ×18.0	後漢から東晋に至る貴族・学者・文人・ 僧侶等の徳行・言語・文学などの逸話を 分類収録書の補	高鍋明倫堂蔵書と墨書 漢籍	高鍋明倫堂蔵書と墨書 漢籍	R4-04	
諸家/他・210	女大学 寶箱	貝原易軒述	1		文久3	1863	和紙袋綴刊本 68丁25.0 ×17.9	女子の修身・齊家の心得をかなで記す			R4-04	
諸家/他・211	題不明(女中四德教訓 ほか)		1				和紙袋綴刊本 52丁25.8 ×18.5	女子の教養書 女中四德教訓・女善悪 音日記・花鳥目附絵など			R4-05	
諸家/他・212	世説叢本 卷十五・十六		1				和紙袋綴刊本 49丁25.5 ×17.8			漢籍	R4-05	
諸家/他・213	明徳記 上		1	明徳2～3	1391～2	寛永9	1632	和紙袋綴刊本 72丁26.6 ×19.8	明徳の乱の軍記	明倫堂蔵書印 朱印 高鍋藩用書と墨書	R4-05	
諸家/他・214	感興考註	朱熹作 山崎 嘉考註	1		明暦2(序) 明暦4刊	1658	和紙袋綴刊本 32丁27.8 ×19.7	漢詩	高月鈴木文庫之印 朱印 文化七庚午歳秋七月下旬学校ヨリ買調之 鈴木房 蔵 欄外に書込	高月鈴木文庫之印 朱印 文化七庚午歳秋七月下旬学校ヨリ買調之 鈴木房 蔵 欄外に書込	R4-05	
諸家/他・215	玉くしげ(櫛笥) 卷四～七	林義端(文会堂)	1		元禄8	1695	和紙袋綴刊本 102丁 26.0×18.5	浮世草子	明倫堂蔵書印 口印	明倫堂蔵書印 口印	R4-05	
諸家/他・216	南嶺子 卷一	多田義俊	1		寛延2(序) 寛延3(刊)	1749. 1750	和紙袋綴刊本 25丁26.0 ×17.8	隨筆	城氏朱印 僕獨舍藏と墨書	城氏朱印 僕獨舍藏と墨書	R4-05	
諸家/他・216	南嶺子 卷二	多田義俊	1		寛延3	1750	和紙袋綴刊本 27丁26.0 ×17.8	隨筆	城氏朱印 僕獨舍藏と墨書	城氏朱印 僕獨舍藏と墨書	R4-05	
諸家/他・216	南嶺子 卷三	多田義俊	1		寛延3	1750	和紙袋綴刊本 20丁26.0 ×17.8	隨筆	城氏朱印 僕獨舍藏と墨書	城氏朱印 僕獨舍藏と墨書	R4-05	
諸家/他・216	南嶺子 卷四	多田義俊	1		寛延3	1750	和紙袋綴刊本 22丁26.0 ×17.8	隨筆	城氏朱印 城氏と墨書	城氏朱印 城氏と墨書	R4-05	
諸家/他・217	職原鈔 卷之二	北畠親房	1		曆応3(執 筆)	1340	和紙袋綴刊本 29丁27.8 ×20.1	中世公家の官職について	高月鈴木文庫之印 朱印 朱で書込 漢文	高月鈴木文庫之印 朱印 朱で書込 漢文	R4-05	
諸家/他・218	中庸章句	朱熹章句	1		文治5(序) (淳熙己酉)	1189	和紙袋綴刊本 42丁26.9 ×19.4	注釈		漢籍 前・後欠	R4-05	
諸家/他・219	三體詩 卷一		1		延慶2(序) (至大2)	1309	和紙袋綴刊本 70丁27.0 ×19.5	唐代の漢詩 内題増註唐賢絶句三體詩 法	朱書込 漢籍	朱書込 漢籍	R4-05	
諸家/他・219	三體詩 卷二		1				和紙袋綴刊本 44丁27.0 ×18.5	増註唐賢七言律詩三體家法 唐代の 漢詩	虫損 花読点 漢籍	虫損 花読点 漱籍	R4-05	
諸家/他・220	古語拾遺		1	神代	大同2、文化4(求板) 文久2(精 選)	807. 1807. 1862	和紙袋綴刊本 23丁25.1 ×18.1	斎(忌)部式に伝えられた古伝承の記 録、斎部氏の怒訴状	大塚 朱印 漢文 振り仮名付	大塚 朱印 漱籍 振り仮名付	R4-05	
諸家/他・221	本朝櫻陰比事 卷一	井原西鶴	1		元禄2	1689	和紙袋綴刊本 24丁25.5 ×18.6	浮世草子	城氏朱印 虫損 五冊之内新小路城と墨書	城氏朱印 虫損 五冊之内新小路城と墨書	R4-05	
諸家/他・221	本朝櫻陰比事 卷二	井原西鶴	1		元禄2	1689	和紙袋綴刊本 23丁25.5 ×18.6	浮世草子	城氏朱印 虫損 五冊之内新小路口と墨書	城氏朱印 虫損 五冊之内新小路口と墨書	R4-05	
諸家/他・221	本朝櫻陰比事 卷三	井原西鶴	1		元禄2	1689	和紙袋綴刊本 21丁25.5 ×18.6	浮世草子	城氏朱印 五冊之内城氏と墨書	城氏朱印 五冊之内城氏と墨書	R4-05	
諸家/他・221	本朝櫻陰比事 卷四	井原西鶴	1		元禄2	1689	和紙袋綴刊本 24丁25.5 ×18.6	浮世草子	城氏朱印 五冊口と墨書	城氏朱印 五冊口と墨書	R4-05	
諸家/他・221	本朝櫻陰比事 卷五	井原西鶴	1		元禄2	1689	和紙袋綴刊本 20丁25.5 ×18.6	浮世草子	城氏朱印 五冊之内城氏口と墨書	城氏朱印 五冊之内城氏口と墨書	R4-05	
諸家/他・222	堯暦	山崎敬義開齋(序) 兵衛刊行	1		寛文8	1668	和紙袋綴刊本 83丁27.0 ×19.2	暦8寺社奉行井上真正利編 尚書典 第8節並に蔡伝を挙げて本文となし暦法 を述べる	大塚 朱印 漱籍	大塚 朱印 漱籍	R4-05	
諸家/他・223	山陽遺稿 詩一	賴山陽著	1		天保12(刊)	1841	和紙袋綴刊本 42丁25.4 ×17.6	漢詩文集 卷一～三	小林氏蔵 朱印	小林氏蔵 朱印	R4-05	
諸家/他・223	山陽遺稿 文二	賴山陽著	1				和紙袋綴刊本 39丁25.4 ×17.6	漢詩文集 卷三～四	小林氏蔵 朱印	小林氏蔵 朱印	R4-05	
諸家/他・223	山陽遺稿 文三	賴山陽著	1				和紙袋綴刊本 42丁25.4 ×17.6	漢詩文集 卷五～六	小林氏蔵 朱印	小林氏蔵 朱印	R4-05	
諸家/他・223	山陽遺稿 文五(詩)	賴山陽著	1				和紙袋綴刊本 46丁25.4 ×17.6	漢詩文集 卷四～六	小林氏蔵 朱印	小林氏蔵 朱印	R4-05	
諸家/他・223	山陽遺稿 詩三	賴山陽著	1				和紙袋綴刊本 28丁25.4 ×17.6	漢詩文集 卷七 拾遺 山陽先生行状	小林氏蔵 朱印 虫損	小林氏蔵 朱印 虫損	R4-05	
諸家/他・224	山陽先生題跋 卷上下	賴山陽著(児 玉慎編)	1				和紙袋綴刊本 40丁25.0 ×17.8	漢詩	尚友堂朱印 阿満と墨書 虫損	尚友堂朱印 阿満と墨書 虫損	R4-05	
諸家/他・225	江氏自詩綜	長井江	1		大正6(発 行)	1917	和紙袋綴刊本 19丁25.3 ×18.0		表紙系替	表紙系替	R4-05	
諸家/他・226	松浦左用媛石魂錄 前編二	曲亭馬琴編 東京金玉出版	1		文化4(創 作)	1807	和紙袋綴刊本 26丁22.8 ×15.5	物語	堤氏文庫 朱印 振り仮名付	堤氏文庫 朱印 振り仮名付	R4-05	
諸家/他・226	松浦左用媛石魂錄 後編一	曲亭馬琴(序)	1		文政10(序)	1827	和紙袋綴刊本 24丁22.8 ×15.5	物語	堤氏文庫 朱印 振り仮名付	堤氏文庫 朱印 振り仮名付	R4-05	
諸家/他・227	雲井龍雄全集	麻績斐・櫻井美 成編	1		明治27	1894	和紙袋綴刊本 71丁22.0 ×15.2	和歌・漢詩散文文集	宮崎縣宮崎上別府若山藏六 朱印 表紙系替、 ゴナーフ張替	宮崎縣宮崎上別府若山藏六 朱印 表紙系替、 ゴナーフ張替	R4-05	
諸家/他・228	宋四名家詩(蘇東坡詩等)		1		元禄6(叙)	1693	和紙袋綴刊本 27丁26.0 ×18.2	漢詩	財津藏書 朱印 晓晴堂蔵書記・高鍋図書館蔵書 朱印	財津藏書 朱印 晓晴堂蔵書記・高鍋図書館蔵書 朱印	R4-05	
諸家/他・229	官板中外新報 ～～十一	應思理選 萬 屋兵四郎発行	11	安政5～文 久1	1858～ 1861	1862	和紙袋綴刊本 7～9丁 22.7×15.8 11冊	米国人医師がキリスト教普及のため寧波で奉行した華字新聞、中国情勢を知 るために翻刻発刊	1～12号の内9号欠 5号は6丁落失 1～6は高鍋 上江小学朱印、7～11は明倫堂蔵書印朱印 漢文	1～12号の内9号欠 5号は6丁落失 1～6は高鍋 上江小学朱印、7～11は明倫堂蔵書印朱印 漢文	R4-05	
諸家/他・230	追憶錄	有吉忠一	1		大正8	1919	和紙袋綴刊本 25丁22.0 ×14.8		漢文	漢文	R4-05	
諸家/他・231	名節錄 卷之一	岡田篤鶴里	1		嘉永3(自 序)	1850	和紙袋綴刊本 40丁25.7 ×18.4	豊臣・徳川始の武士72名の功名記 3 巻	白楽園莊衣笠氏図書朱印 山崎不二夫氏寄贈(昭和31年5月31日)	白楽園莊衣笠氏図書朱印 山崎不二夫氏寄贈(昭和31年5月31日)	R4-05	
諸家/他・231	名節錄 卷之三	岡田篤鶴里	1		慶応2刊	1866	和紙袋綴刊本 32丁25.7 ×18.4	豊臣・徳川始の武士72名の功名記 3 巻	白楽園莊衣笠氏図書朱印 山崎不二夫氏寄贈(昭和31年5月31日)	白楽園莊衣笠氏図書朱印 山崎不二夫氏寄贈(昭和31年5月31日)	R4-05	
諸家/他・232	近思錄 卷一・卷二	浪華書林加賀 屋善蔵梓	1		文化9	1812	和紙袋綴刊本 90丁22.3 ×15.6	家道類・出處類・治體類・為學類	松崎氏平左衛門墨書	松崎氏平左衛門墨書	R4-05	
諸家/他・232	近思錄 卷六～卷九	浪華書林加賀 屋善蔵梓	1		文化9	1812	和紙袋綴刊本 62丁22.3 ×15.6	家道類・出處類・治體類・治法類	松崎氏平左衛門墨書	松崎氏平左衛門墨書	R4-05	
諸家/他・232	近思錄 卷十～卷十四	浪華書林加賀 屋善蔵梓	1		文化9	1812	和紙袋綴刊本 69丁22.3 ×15.6	政治類・教類・警戒類・弁異端類・親 聖賢類	廣田蔵書と墨書 漢文体 歴史書	廣田蔵書と墨書 漢文体 歴史書	R4-05	
諸家/他・233	校刻日本外史 卷一	賴襄子成(山 陽)著 松平氏蔵版 保國学校	1	天慶2～建 久7	939～1196	文政10(著) 天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 63丁22.4 ×15.3	引用書目・源氏前記平氏	廣田蔵書と墨書 漢文体 歴史書	廣田蔵書と墨書 漢文体 歴史書	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷二	賴襄子成(山 陽)著 松平氏蔵版 保國学校	1	安和2～壽 永2	968～1183	文政10(著) 天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 34丁22.4 ×15.3	源氏正記源氏上	漢文体 歴史書	漢文体 歴史書	R4-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
諸家/他・233	校刻日本外史 卷五・六	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	1	元弘1~元中2	1331~1385	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 66丁22.4×15.3	新田氏前記楠氏・新田氏正記新田氏	漢文体 歴史書	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷七~九	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	1	元弘1~慶長2	1331~1597	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 79丁22.4×15.3	足利氏正記足利氏上・足利氏中・足利氏下	柿原藏書 朱印 慶応元年正月元日柿原吉彦高鍋道真小路と墨書き 漢文体 歴史書	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷十・十一	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	2	文明8~元和9	1476~1623	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 66丁22.4×15.3	足利氏後記後北条氏、武田氏・上杉氏	2冊内1冊(柿原藏書朱印 清水氏蔵書朱印 明治十二年九月三日 明治十七年十二月二十八日宮崎川原町所有柿原正一と墨書き)	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷十二・十三	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	1	永正8~天正1	1511~1573	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 57丁22.4×15.3	足利氏後記毛利氏・徳川氏前記織田氏上	漢文体 歴史書	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷十四・十五	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	1	天正2~天正19	1573~1591	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 70丁22.4×15.3	徳川氏前記織田氏下・豊臣氏上	漢文体 歴史書	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷十六・十七	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	1	天正19~元和1	1591~1615	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 69丁22.4×15.3	徳川氏前記豊臣氏中・豊臣氏下	漢文体 歴史書 永井朱印	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷十八~二十	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	1	寛正6~慶長3	1465~1598	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 77丁22.4×15.3	徳川氏正記徳川氏一・徳川氏二・徳川氏三	表紙・1頁欠 漢文体 歴史書	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷二十一	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	2	慶長4~慶長18	1599~1613	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 50丁22.4×15.3	徳川氏正記徳川氏四	一冊は清水氏蔵書 朱印(48~50頁欠)丸黒印	R4-05
諸家/他・233	校刻日本外史 卷二十二	頼襄子成(山陽)著 松平氏蔵版 保岡学校	2	慶長19~	1614~	文政10(著)天保15(序)	1827 1844	和紙袋綴刊本 45丁22.4×15.3	徳川氏正記徳川氏五	一冊は柿原藏書 朱印 清水氏蔵書朱印の上に柿原藏書朱印押印(弘化元 傳喻堂蔵板)1冊は明治11年松平直方出版	R4-05
諸家/他・234	日本外史補 卷之六	岡田氏蔵版	1	建久4~慶長16	1193~1611			和紙袋綴刊本 29丁25.6×18.5	島津氏	漢文体 句返虫損	R4-05
諸家/他・234	日本外史補 卷之七	岡田氏蔵版	1	建久4~寛永19	1193~1642			和紙袋綴刊本 35丁25.6×18.5	大友氏附立花氏	漢文体 句返	R4-05
諸家/他・235	毒語注心経	白隱和尚著 東嶺和尚註解 東觀音寺蔵版 鈴木山出版	1			宝曆10(跋)明治16(刊)	1760 1883	和紙袋綴刊本 38丁25.8×19.0	別名盛若心経毒語注	漢文体 句送返 堤氏・山城八幡・福圓・口夢 朱印	R4-05
諸家/他・236	義人錄 卷之二	今治藩吉村精菴 蔵版 室鳩巣著 平野季栄校 大坂河内屋卯助発行	1			慶応3(跋)	1867	和紙袋綴刊本 32丁25.2×17.8	別名秀穂義人錄 赤穂浪士賞讃の立場から事件を扱った代表的書	柿原藏書・村橋 朱印 漢文体 句送返 表紙糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・237	元禄曾我物語(東海道歎討 卷二)	都の錦著 江戸外屋五郎右衛門書林	1			元禄15	1702	和紙袋綴刊本 17丁26.5×18.3	浮世草子	高月鉢木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・237	元禄曾我物語(東海道歎討 卷六)	都の錦著 江戸外屋五郎右衛門書林	1			元禄15	1702	和紙袋綴刊本 17丁26.5×16.3	浮世草子	高月鉢木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・238	武門要鑑鈔筆記	上杉謙信傳、 沢崎景実編? 佐久間類母?	1					和紙袋綴横帳 65丁14.8×22.2	兵法 卷十備押傳・卷十一陣取傳・卷十二城取傳・卷十三備立傳・卷十四手配傳	高月鉢木文庫之印 朱印 傷み激しい	R4-05
諸家/他・239	武門要鑑鈔筆記	内田助左衛門 子講談 大塚太一郎静氏筆	1			文化14 万延2加筆	1817 1861	和紙袋綴 62丁 24.8×17.3	兵法書	大塚 朱印 カタカナ 小字 数回にわたる講談を筆記	R4-05
諸家/他・240	西洋新書 二	瓜生政和編輯 寶集堂発行	1			明治5序	1872	和紙袋綴刊本 41丁22.4×15.8	華盛頓府市中の説	若山朱印 宮崎県郷校倉岡 朱印 捕絵・振り仮名付 北垂米利加州合衆国圖	R4-05
諸家/他・240	西洋新書 三	瓜生政和編輯 寶集堂発行	1			明治5序	1872	和紙袋綴刊本 39丁 22.4×15.8	亞米利加州の説井闇龍のはなし	若山朱印 宮崎県郷校倉岡 朱印 捕絵・振り仮名付 亞米利加州地図	R4-05
諸家/他・241	和漢名数 坤	洛陽書堂長尾氏梓行 原貞益軒編	1			元禄5	1692	和紙袋綴刊本 54丁 22.5×16.5	語彙 本朝帝王・日本帝王世系・本朝年号・藤氏四祖他	3冊ノ内瀬川と墨書き 貞が31頁より始まる 表紙裏に西尾大手前町持主川住行政と墨書き 漢文体	R4-05
諸家/他・242	和爾雅 二	貝原好古編	1					和紙袋綴刊本 52丁 22.8×16.0	辞書 歴時門第三・居所門第四・神祇門第五・十幹・十幹異名・十二枝・十二枝異名など	瀬川 朱印 漢文体 別の朱印破損	R4-05
諸家/他・242	和爾雅 三	貝原好古編	1					和紙袋綴刊本 26丁 22.8×16.0	辞書 人物門第六・身体門第七・親戚門第八	瀬川 朱印 漱文体 別の朱印破損	R4-05
諸家/他・242	和爾雅 六	貝原好古編	1					和紙袋綴刊本 29丁 22.8×16.0	辞書 畜獸門第十四・禽鳥門・龍魚門・蟲介門・米穀門・飲食門・果薬門	瀬川 朱印 漱文体 別の朱印破損	R4-05
諸家/他・242	和爾雅 七	貝原好古編	1					和紙袋綴刊本 27丁 22.8×16.0	辞書 菜蔬門・草木門・数量門附物品数称	瀬川 朱印 漱文体 別朱印	R4-05
諸家/他・242	和爾雅 八	貝原好古編 西峯散人跋 大井七郎兵衛梓	1			元禄1 (跋)元禄7(刊)	1688 1694	和紙袋綴刊本 31丁 22.8×16.0	辞書 言語門附雜類 伊豆波木字・方伎制字・二字相似	瀬川 朱印 漱文体 別朱印	R4-05
諸家/他・242	和爾雅 一上	貝原好古編	1			元禄1或 元禄7刊	1688 1694	和紙袋綴刊本 50丁 22.4×16.4	辞書 天文門・地理門上	瀬川 朱印 前者蔵書印破損	R4-05
諸家/他・242	和爾雅 一下		1					和紙袋綴刊本 49丁 22.4×16.4	辞書 地理門下 日本国名所・付外国名	瀬川 朱印 前者蔵書印破損	R4-05
諸家/他・243	雪夜清話	青山侃弦著 水戸書林東口樓藏	1			慶応2(跋)	1866	和紙袋綴刊本 32丁 25.5×17.5	赤穂四十七士伝を著しその後雑話を録す	柿原藏書 朱印 本多蔵書・村橋朱印 表紙糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・244	江氏周易下經時義	長井江著 長井早苗発行	1			大正6	1917	和紙袋綴刊本 58丁 25.5×18.2	周易(占い)に関する書 江氏自詩綜	漢文体 活字	R4-05
諸家/他・245	遠思樓詩鈔 二編 乾	廣瀬淡窓著 門人劉翥若風校	1					和紙袋綴刊本 25丁 22.1×15.0	漢詩	漢文体 但見朱印	R4-05
諸家/他・245	遠思樓詩鈔 二編 坤	廣瀬淡窓著 門人劉翥若風校	1			嘉永2(跋)	1849	和紙袋綴刊本 28丁 22.1×15.0	漢詩	漢文体 但見朱印	R4-05
諸家/他・245	遠思樓詩鈔 三編 乾	廣瀬淡窓著 男李編纂	1					和紙袋綴刊本 41丁 22.1×15.0	漢詩 淡窓小品(一名鼠壠餘蔬)	漢文体 但見朱印 表紙糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・245	遠思樓詩鈔 三編 坤	廣瀬淡窓著 男李孝編纂	1					和紙袋綴刊本 43丁 22.1×15.0	漢詩 淡窓小品(一名鼠壠餘蔬)	漢文体 但見朱印 表紙糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・246	平田篤胤講説 門人等筆記		1			万延1	1860	和紙袋綴刊本 44丁 23.4×16.1	文化8年講説 代代の天皇に伝わる政 治を神道として他の神道を俗神道と呼ぶ 平田篤胤は江戸時代の国学者	橋河辺文庫印 朱印 漢字版假名文	R4-05
諸家/他・246	俗神道大意 一	平田篤胤講説 門人等筆記	1					和紙袋綴刊本 49丁 23.4×16.1	文化8年講説 代代の天皇に伝わる政 治を神道として他の神道を俗神道と呼ぶ	橋河辺文庫印 朱印 漢字版假名文 表紙糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・246	俗神道大意 二	平田篤胤講説 門人等筆記	1					和紙袋綴刊本 49丁 23.4×16.1	文化8年講説 代代の天皇に伝わる政 治を神道として他の神道を俗神道と呼ぶ	橋河辺文庫印 朱印 漢字版假名文 表紙糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・246	俗神道大意 四	平田篤胤講説 門人等筆記	1					和紙袋綴刊本 45丁 23.4×16.1	文化8年講説 代代の天皇に伝わる政 治を神道として他の神道を俗神道と呼ぶ	橋河辺文庫印 朱印 漢字版假名文	R4-05
諸家/他・247	標註訓譯水滸傳 七	東甿平岡龍城譯 近世漢文学会発行	1			大正4	1915	和紙袋綴刊本 164頁 21.9×15.1	張都監血凝鷺鳴鷺武行者夜走鷺嶺 ~右持車店村寄書小李広梁山射雁	漢文体 表紙糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・247	標註訓譯水滸傳 八	東甿平岡龍城譯 近世漢文学会発行	1			大正4	1915	和紙袋綴刊本 144頁 21.9×15.1	梁山泊里用拳戴絆揭陽嶺宋江遼季俊 ~漏湯樓宋江吟反詩梁山泊戴宗伝仮	漢文体 表紙糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・248	報德學内記	福住正兄 相模報徳海福連社蔵版	1			明治37	1904	和紙袋綴刊本 41丁 22.7×15.0	福住正兄は二宮尊徳の高弟 道徳と経 済の融合の報徳学	本の下部角欠損 表紙張替糸替、コーナー張替	R4-05
諸家/他・249	東教治 陽明学会発行		1			大正15	1926	和紙袋綴刊本 63丁 22.5×15.0	漢詩 付録幼年詩文稿	表紙張替糸替、コーナー糸替	R4-05
諸家/他・250	書類目録		1	明治11~明治25	1878~1892			和紙袋綴 42丁 24.2×18.0	農商關係 学校關係 生衛關係 兵事 關係 役所の書類台帳	宮崎県児湯郡役所蔵紙 第参考号	R4-05
諸家/他・252	玉銘百首	本居宣長詠	1			天明7(成)	1787	和紙袋綴刊本 17丁 25.5×18.2	和歌 漢字読み仮名付	高月鉢木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・253	公事根源聴書		1					和紙袋綴 22丁 22.9×15.3	室町時代の宮中を中心とした年中行事の あり方とその根源を記す 一条兼良著の 開書き写	高月鉢木文庫之印 朱印 写本	R4-05
諸家/他・254	婚礼推口記 写	水嶋卜也	1			元禄15	1702	和紙袋綴 25丁 23.8×16.8	水嶋礼法 家伝	高月鉢木文庫之印 朱印(2種類) 口(口に東と 西)	R4-05
諸家/他・254	婚礼推口記 写	水嶋卜也之成	1			宝永7	1710	和紙袋綴 41丁 23.8×16.8	水嶋礼法 小笠原の御家流 書名の説 明 家伝	高月鉢木文庫之印 朱印	R4-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
諸家/他・256	講習録	大塚静氏	1			天明3	1783	和紙袋綴 44丁 24.5×17.9	山口景佐答問 山田清省・山内貞昌答問 四書に関する問答など	大塚 朱印 大坂に遊居中、諸賢と弁論す	R4-05
諸家/他・257	城先生雜錄零紙集綴		1	貞觀17～慶長2	875～1597			和紙袋綴 37丁 24.3×16.0	秋月氏野史跡・将門純友征討記抄・日向義記抄	墨紙(2丁) 京都中學墨紙 漢文体 虫損	R4-05
諸家/他・259	文章筆蹟	嫗維安	1					和紙袋綴 26丁 21.4×14.4	文久習ワフケ 文ノカキナラヒカタ 文ヲ作りナラフニマツクマヘテヨキナスシ	高月鈴木文庫之印 朱印 写本 漢字片仮名 語学 墨紙	R4-05
諸家/他・260	天保三十六家絶句 中編	三上恒(九如)	1					和紙袋綴刊本 49丁 22.4×15.5	柳波・摩島・喜名・中島・憩齋・鎌軒・鷺江・絹洲・大龍・招月・葦里・南山・朴斎の13名 漢詩	秋月家蔵書印 朱印 送返 頭部に注書き	R4-05
諸家/他・261	山本真田勲功記 後編七巻・八巻	龍児軒	1					和紙袋綴 56丁 24.5×16.4	上杉謙信・武田信玄の戦 略史	柿原藏書 朱印 漢字仮名 読み仮名付 写本 拾冊之内川崎氏と墨書	R4-05
諸家/他・263	服忌令 及喪祭喪服	鈴木翔房撰	1			慶応4以降	1868	和紙袋綴 77丁 24.8×17.0		高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・264	忌服養糸弁解	大瀧政明撰	1					和紙袋綴 30丁 24.8×17.0		高月鈴木文庫之印 朱印 忌服令掛大御目付の落士内聯にて書を求める 翔房	R4-05
諸家/他・265	柿本朝臣人麻呂歌集之歌	賀茂真淵 長頬真幸(後書き)	1			文政7(成)	1824	和紙袋綴刊本 26丁 25.0×18.2	注釈書 卷四・卷五	高鍋藩 朱印	R4-05
諸家/他・266	藏名山房雜著集 一	岡千仞鹿門撰	1			明治14	1881	和紙袋綴刊本 39丁 20.2×12.2	東施詩記(漢詩)・使會津記(日録・明治2)	漢文体 句返 表紙張替、コーナー替	R4-05
諸家/他・266	藏名山房雜著集 二	岡千仞鹿門撰	1			明治14	1881	和紙袋綴刊本 35丁 20.2×12.2	萬千日錄(嘉永6)・熱海游記(安政6)	漢文体 句返 表紙張替、コーナー替	R4-05
諸家/他・267	発句		1					和紙袋綴 33丁 23.2×15.0	連歌 松本・弘突・卯卯・遊興・千櫻他16名	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・268	俳諧歌結果集		1					和紙袋綴刊本 53丁 22.5×15.2	連歌	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・269	音贈太政大臣歌集	藤原道真詠 仲田頴忠緒 東宰府戴梓	1					和紙袋綴刊本 7丁 15.5		堤氏文庫 朱印	R4-05
諸家/他・270	連歌		1					和紙袋綴刊本 26丁 22.7×15.9	新甫・月栖・布丈・觀堂・立宇・東川他	堤氏文庫 朱印 堤琴雪と墨書 文久元酉五月晴立沢庵より到来、御供下向二付御小休相成斯之通ニ墨書	R4-05
諸家/他・271	俳諧歌緯瀧集 二		1					和紙袋綴刊本 14丁 22.3×15.5	撰者 滝布下千丈	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・271	俳諧歌緯瀧集 八		1					和紙袋綴刊本 17丁 22.5×15.5	撰者 滝布下千丈	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・271	俳諧歌緯瀧集 九		1					和紙袋綴刊本 14丁 22.5×15.5	撰者 織月亭嶋人	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・272	俳諧歌緯瀧後集 一		1					和紙袋綴刊本 26丁 22.5×15.3	撰者 滝布下千丈	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・272	俳諧歌緯瀧後集 四		1					和紙袋綴刊本 18丁 22.5×15.5	撰者 狂歌堂嶋人 五之巻 六之巻	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・272	俳諧歌緯瀧後集 六		1					和紙袋綴刊本 20丁 22.5×15.5	撰者 狂歌堂嶋人	高月鈴木文庫之印 朱印 「俳諧歌世継百首」の題 競五枚混入 虫損	R4-05
諸家/他・273	俳諧歌実百首 三		1					和紙袋綴刊本 10丁 22.3×15.5	撰者 滝布下千丈	高月鈴木文庫之印 朱印 虫損	R4-05
諸家/他・273	俳諧歌実百首 五・六		1					和紙袋綴刊本 16丁 22.5×15.5	撰者 滝布下千丈	高月鈴木文庫之印 朱印 虫損	R4-05
諸家/他・274	月並俳諧風俗集 一		1					和紙袋綴刊本 11丁 22.5×15.5	稚長堂主老撰	高月鈴木文庫之印 朱印 後表紙裏に「天保六年二月点火あり」	R4-05
諸家/他・275	俳諧歌風俗集 四		1					和紙袋綴刊本 10丁 22.5×15.5	稚長堂主老撰	高月鈴木文庫之印 朱印 後表紙裏に「天保六年二月点火あり」	R4-05
諸家/他・275	俳諧歌風俗集 五		1			天保6	1835	和紙袋綴刊本 10丁 22.5×15.5	稚長堂主老撰	高月鈴木文庫之印 朱印 後表紙裏に「天保六年六月附五首点火あり」	R4-05
諸家/他・276	俳諧歌三都子百首 八		1					和紙袋綴刊本 17丁 22.3×15.7	選者狂歌堂嶋人	高月鈴木文庫之印 朱印 虫損	R4-05
諸家/他・276	俳諧歌三都子百首 九・十		1					和紙袋綴刊本 31丁 22.3×15.7		高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・277	俳諧歌世継百首 三		1					和紙袋綴刊本 25丁 22.2×15.5	撰者瀑布下千丈	高月鈴木文庫之印 朱印	R4-05
諸家/他・278	条約書		1			明治3	1870	和紙袋綴刊本 51丁 22.0×15.3	明治元年九月二十八日神奈川において取結たる日本と西班牙国と和親貿易通航する為の条約		R4-05
諸家/他・279	九州軍記 卷七		1	天正14	1586			和紙袋綴刊本 16丁 25.0×17.7	由布菊丸仇伐並松田幽斎夜討手段之事、島津攻岩屋城事並高橋紹連死節他	虫損	R4-05
諸家/他・280	播陽風雅 第二集	菅野天山・尾形東園評閱、松岡文・中川漸・後藤脩校	1			明治4	1871	和紙袋綴刊本 18丁 22.0×15.3		漢詩「明治十有九年五月求於福山書肆眞雲堂主人」奥書に墨書	R4-05
諸家/他・281	海国兵談 写	大塚寛(写) 林子平述	1			天明6自序 文化6(写)	1786 1809	和紙袋綴 109丁 23.5×16.3	卷十三撰練 卷十四武士之本体並知行割人數積 卷十五馬之歛立仕込様付鶴射之事他	大塚 朱印	R4-05
諸家/他・282	日本地理往来 上		1					和紙袋綴刊本 56丁 23.0×16.3	上部に図、注意書		R4-05
諸家/他・283	漢文教科曾史抄本 下	大槻如電編纂 大槻茂雄校	1			明治32	1899	和紙袋綴刊本 43丁 22.3×15.2	付三史抄	草書振り仮名付	R4-05
諸家/他・284	地理初步 全	文部省編纂 宮崎縣翻刻	1			明治7	1874	和紙袋綴刊本 13丁 22.5×15.2		高月鈴木文庫之印 朱印 壱書に「宮崎學校ニ於テ求ム高木馬左也」	R4-05
諸家/他・285	毛詩品物図攷 卷一・二	岡元鳳葉輯 平安杏林軒・浪華五車堂同梓	1			天明4序	1784	和紙袋綴刊本 43丁 24.8×18.0	草部	水築氏藏と墨書	R4-05
諸家/他・285	毛詩品物図攷 卷三・四		1					和紙袋綴刊本 43丁 24.8×18.0	木部・鳥部	水築氏藏と墨書	R4-05
諸家/他・286	小学幾何用法	中村六三郎訳 鈴木馬左也写	1			明治6 明治8写	1873 1875	和紙袋綴写本 43丁 22.1×15.2		高月鈴木文庫之印 朱印 鈴木馬佐也の朱書あり	R4-05
諸家/他・287	諸生階級 写	勤善堂主惟安 (蟹惟安~名古屋の人) 大塚慎(写)	1			元文4 寛政12 (写)	1739 1800	和紙袋綴 28丁 16.5	漢学	大塚家蔵書と墨書 大塚静の標註あり コピー一本成 清水判読(修復室ファイル綴)	R4-05
諸家/他・288	日向私史 五	平部崎南著 伊東祐帰出版	1			明治20	1887	和紙袋綴刊本 28丁 22.9×15.7	第八列伝 第九列伝(抜茎) 第十列伝(孝義) 第十一列伝	秋月家蔵書印 朱印 漢文体	R4-05
諸家/他・289	土棟君叢書		1					和紙袋綴写本 41丁 23.5×15.9	海防策(斎藤) 海防策(安井衛) 義経論(坂井百太郎) 仁友坂井公實墓誌(斎藤正謙) 海防策一道(佐藤廉) 他書寫	高月鈴木文庫之印 朱印 漢文体	R4-05
諸家/他・290	世界國盡 卷三・四		1					和紙袋綴刊本 59丁 22.3×15.1			R4-05
諸家/他・291	高等小学校本	文部省編輯局 蔵版	1			明治22版	1889	和紙袋綴刊本 80丁 22.7×15.7	卷之七 天然ノ利源・徳川氏ノ政治・月ノ話・耶蘇教ノ禁・維也納・顯微鏡・徳川光圀ノ傳・恒星ノ話・望遠鏡他	高鍋学校印章 朱印 定価十八銭	R4-05
諸家/他・292	小學示蒙句解 二	中村楊斎著	1					和紙袋綴刊本 68丁 25.0×17.8	漢学	柿原藏書 朱印 高鍋道具小路柿原氏と墨書	R4-05
諸家/他・292	小學示蒙句解 三		1					和紙袋綴刊本 29丁 25.0×17.8		文久元 下道具小路柿原と次郎と墨書	R4-05
諸家/他・292	小學示蒙句解 四		1					和紙袋綴刊本 44丁 25.0×17.8		柿原和次郎と墨書	R4-05
諸家/他・292	小學示蒙句解 六上		1					和紙袋綴刊本 38丁 25.0×17.8		元治元年柿原和次郎と墨書	R4-05
諸家/他・293	初學經論 卷三	牧山耕平訳・出版	2			明治15	1882	和紙袋綴刊本 31丁 22.5×15.0	第二十二章 造り出シタル富ハ三分シテ地代利潤労銀トナル	第五大学区第廿六中学区高鍋学校 朱印 定価六十五銭	R4-05
諸家/他・294	合衆国政治小學初篇 卷三	瓜生三寅 訳述 名山閣和泉屋吉兵衛刊	1			明治5	1872	和紙袋綴刊本 48丁 22.5×14.9		第五大学区第廿六中学区第七番小学 朱印 振り仮名	R4-05
諸家/他・295	物理階梯 上	宮崎縣翻刻 片山淳吉纂輯 辻校・羽山庸納画	1			明治5	1872	和紙袋綴刊本 58丁 22.5×15.3	英國バーカル氏、児童示教のため纂輯したるを原本とする	高月鈴木文庫之印 朱印 内題「物理階梯」	R4-05
諸家/他・296	萬國地誌略 一	小澤圭三郎識師範学校編輯 文部省	1			明治7	1874	和紙袋綴刊本 39丁 22.2×15.3	米人コルトンの学校地誌並に米人ミックデュールの近世万国地誌を撮訳し、英人ゴーリードスミスの地誌、及び聯邦誌略等に因り編纂	大塚 朱印 カメ・健 朱印	R4-05
諸家/他・297	地球説略抜萃		1			安政3刊	1856	和紙袋綴 29丁 21.0	1856年中国在住米人牧師刊行、箕作院甫翻刻	高月鈴木文庫之印 朱印 衛門私印 朱印 夢虎先印あり 書写數16丁他は白紙 漢文体 コーナー表紙	R4-05
諸家/他・298	小学説本 二	師範学校編輯 文部省刊行	1			明治7	1874	和紙袋綴刊本 33丁 21.7×14.5		後久	R4-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.	
諸家/他・299	尋常小学読書教本 卷八	今泉定介 須永和三郎 編	1			明治27	1894	和紙袋綴刊本 43丁 22.2×14.3	我が國の國体、氣候と物産、小説公、日本三景、五港、我が國の商業、交通	教育書専賣所普及舎 訂正紙 定価十銭	R4-05	
諸家/他・300	百科全書 化学篇 下	小林義直 訳	1					和紙袋綴刊本 29丁 22.2×15.3	元素 有機化學	第五大学区第二十五中学区官崎学校 朱印	R4-05	
諸家/他・301	致富小記	佐藤信淵 黄賀樓上梓	1			天保15自序 明治14	1844 1881	和紙袋綴刊本 30丁 22.4×15.6	農業	柿原藏書 朱印 黄賀樓上梓 訂正紙	R4-05	
諸家/他・302	高等小学読本 第四	西村正三郎 池永厚 編述	1			明治20	1887	和紙袋綴刊本 72丁 22.5×14.7	南北朝及足利織田豊臣時代・運動量・先考の教訓・先妣の事を記す・馴染…	教育書専賣所普及舎 定価二十銭 51~74頁破損基	R4-05	
諸家/他・302	高等小学読本 第六	西村正三郎 池永厚 編述	1			明治20	1887	和紙袋綴刊本 72丁 22.5×14.7	和紙袋綴刊本 81丁 22.5×14.7	教育書専賣所普及舎	R4-05	
諸家/他・302	高等小学読本 第八	西村正三郎 池永厚 編述	1			明治20	1887	和紙袋綴刊本 81丁 22.5×14.7	鶴・慢心の童子・秋のくりこと・垂葉亭記・景・鼠…	教育書専賣所普及舎	R4-05	
諸家/他・302	高等小学読本 第三	西村正三郎 池永厚	1					和紙袋綴刊本 62丁 22.4×15.0		教育書専賣所普及舎 挿し絵	R4-05	
諸家/他・302	高等小学読本 第五	西村正三郎 池永厚	1			明治20	1887	和紙袋綴刊本 48丁 22.4×15.0		教育書専賣所普及舎 前欠 前4丁痛み大	R4-05	
諸家/他・308	唐大家柳柳州文選	震川歸有光選輯 瑞屏顧鶴鳴評閱	1					和紙袋綴刊本 92丁 26.8×17.4	朱点、頭部に朱で注書きあり	明倫堂藏書印 朱印 「此一冊高鍋町古物商某ヨリ買受高鍋旧明倫堂ノ蔵本□□校核へ寄付スルモノナリ 明治四十年十二月秋月西口」墨書 漢文體	R4-05	
諸家/他・309	人民必携 五篇 卷之一	博聞社編輯	1			明治6	1873	和紙袋綴刊本 43丁 22.3×15.0	官省の諸会中より事務庶に關する条件を抜粋し訓解を加え刊行 人倫部・人事部・地理部・法制部	日向高鍋城氏図籍 朱印	R4-05	
諸家/他・309	人民必携 五篇 附録 卷之一	博聞社発行	1					和紙袋綴刊本 44丁 22.3×15.0	貢米金納法則・同米納方規則・蚕種製造規則・同大綱代申合書・鉛砲取締規則	日向高鍋城氏図籍 朱印	R4-05	
諸家/他・310	大祓詞後々釋	藤井高尚訳	1			文化14跋	1817	和紙袋綴刊本 38丁 25.5×18.1		かきはら 朱印	R4-05	
諸家/他・311	古今元服口傳	水嶋之成	1			延宝2	1674	和紙袋綴 8丁 16.8	水嶋礼法	高月鈞木文庫之印 朱印	R4-05	
諸家/他・312	別府温泉諸社順拝旅日記	鈴木翔房	1	慶応2	1866	慶応2	1866	和紙袋綴 50丁 16.2	別府温泉・太宰府天満宮、英彦山権現他參詣日記	ヨビ一本作成 清水判読(バソコン入力)	R4-05	
諸家/他・313	格致問答 NATUURKUNDIG SCHOOL BOEK		1			安政3	1856	和紙袋綴刊本 174頁 23.7×16.7	安政三年丙寅夏初秋開闢 格致問答 美作宜信斎裔以外はオランダ語 物理教科書		R4-05	
諸家/他・314	鳳文龍彩帖 全		1			明治18	1885	和紙袋綴刊本 57丁 24.5×16.0	鳳文館の「佩文韻府」出版を祝す文集、三条実美・秋月種樹・小野貴口他多數寄稿	表紙裏に「皇 亭大人老 以供清覽 稗村小農修」と墨書 表紙	R4-05	
諸家/他・315	于禄字書	顔元孫撰 書林須原屋茂兵衛等	1			文化14刊	1817	和紙袋綴刊本 53丁 25.7×17.8	中国の字書 漢字八百余字を類別に排列し、その楷書の字体の正・俗・俗を弁じる	堤文庫 朱印 漢文體 表紙	R4-05	
諸家/他・316	書道寶典	小野鷲堂先生編書 斯華会出版部叢版	5			大正4刊	1915	和紙袋綴刊本 22.3×15.3	・真行草書法(25丁)・新様用文(60丁)・諸書式(20丁)・諸美體かな書法(28丁)・新體手寫(70丁)の五冊	新體手寫文の裏表紙に「大正八年武吉日宮崎郡大淀町字大塚 谷口郷八」墨書 5冊箱入りコナー一物綴じ	R6-02	
諸家/他・317	高鍋学校所蔵試業作文 祝高鍋学校開業文	秋月種樹撰并書き 城勇雄偕批	1	明治16~20		明治16序	1883	和紙袋綴 90丁 18.5	高鍋学校校長第二級生徒八名の試業作文・祝高鍋学校開業文・一年学期試業作文	湯瀬郡高鍋学校 墓紙 B604701の原文か	R4-05	
諸家/他・318	摘英 宋元通鑑	薛應旅編集	1	建隆元~大中祥符8	960~1015			和紙袋綴写本 29丁 25.0	和紙袋綴 16.5	宋元史書 南史列伝第一五・一六付記	漢文體 紙縫綴じ	R4-05
諸家/他・319	詠草 高鍋		1					和紙袋綴 4丁 16.4	浦月・閏月・社頭月・待月・菊・紅葉・人伝恋・物薄情厚・対月思往事の詠草 朱で添削	紙縫綴じ	R4-05	
諸家/他・320	雷正 小吉伏乞		1					和紙袋綴 5丁 16.1	勅寧にいて所感(兄は鈴木家嗣子?)	漢文體 紙縫綴じ	R4-05	
諸家/他・321	記録断片	原田対馬	1			明治2	1869	和紙袋綴 13丁 16.2	原田対馬歴	墨紙 紙縫綴じ	R4-05	
諸家/他・322	三社奉額誂歌歌草稿		1					和紙袋綴 18丁 15.6	比木社 一宮社 立磐社	紙縫綴じ	R4-05	
諸家/他・323	大宮大明神錄記取調控帳	神主 永友大和知事	1			明治2	1869	和紙袋綴 4丁 16.5	大宮大明神は平田伊倉村水主矢野与懇意祭を祭る	誤写あり「『錄記』ではなく『縁記』か 朱筆で大正六年とおり紙縫綴じ	R4-05	
諸家/他・324	戸諸臣上疏		1	安政7.3	1860	安政7	1860	和紙袋綴 8丁 16.2	今般大戸職業來桜田御門外にて井伊揚部頭殿を殺害及候御届に罷出候節差し候事件付し	庚申五月十五日(表紙右上) 頭部に朱で注書き 切り紙挿入(美吉利船関係触れ書き 九月十五日) 紙縫綴じ	R4-05	
諸家/他・325	官餘篇	小寺百済	1	明治7~27	1874~1894	明治27淨書	1894	和紙袋綴 83丁 16.7	自作漢詩の淨写	一部朱筆渾む	R4-05	
諸家/他・326	送水町大尉序 ほか	城勇雄	1			明治29	1896	和紙袋綴 11丁 17.6	和紙袋綴 11丁 17.6	水町大尉序・姥南先生遺稿・旧君三位公寵賜親筆記・古香公事跡(明治29)・高城碑(明治26)・正五位中島君碑陰記	城氏蔵版 墓紙 漢文體 紙縫綴じ	R4-05
諸家/他・327	輝峯横尾先生碑陰記 ほか	城勇雄	1					和紙袋綴 13丁 16.4	・輝峯横尾先生碑陰記(未完)・高鍋總奉行鈴木君行状(明治20)・撰桃壽園主人行狀懷舊・延命泉記(明治14)	横尾敬・鈴木翔房 漢文體 紙縫綴じ	R4-05	
諸家/他・328	蛭塚問答 ほか	城勇雄	1					和紙袋綴 10丁 17.8	・蛭塚問答・説海防諭測(明治13)・対国會豫防問(明治13)・輝峯横尾先生碑陰記(明治12)・田村生名字説・權説(明治16)・上田君從四位公書(明治16)・河野喜之助碑陰記(明治16)・舞鶴神廟記(明治16)・故高鍋藩少参事致仕秋月君行状(明治10)・旧高鍋藩宗室秋月氏宝刀記(明治20)	漢文體 紙縫綴じ	R4-05	
諸家/他・329	躑躅雜割	玉全舍主人(小寺百済)	1			明治17	1884	和紙袋綴 19丁 16.0	耶穌教之無道理・八十日間世界一周・男札他書籍の抄書か?	小寺 朱印 文中朱筆注「以上昨夜以下今夕批圖於札幌北三条西四丁目第二号官舍南慈被燈口時明治十七年一月八日也 百済手記」	R4-05	
諸家/他・330	草字彙 一	乾隆原本 八十二翁百草書	1					和紙袋綴刊本 94丁 18.1×12.0	一部~女部	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・330	草字彙 二		1					和紙袋綴刊本 62丁 18.1×12.0	子部~疣部	堤文庫 堤氏 朱印	R4-05	
諸家/他・330	草字彙 三		1					和紙袋綴刊本 64丁 18.1×12.0	日部~犬部	堤文庫 堤氏 朱印	R4-05	
諸家/他・330	草字彙 四		1					和紙袋綴刊本 73丁 18.1×12.9	玉部~色部	堤文庫 堤氏 朱印	R4-05	
諸家/他・330	草字彙 五		1					和紙袋綴刊本 76丁 18.1×12.0	艸部~里部	堤文庫 堤氏 朱印	R4-05	
諸家/他・330	草字彙 六	山中市兵衛出版	1			明治13	1880	和紙袋綴刊本 45丁 18.1×12.9	金部~龠部	堤文庫 堤氏 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 卷首	嵩山堂藏版	1			明治28(例言)	1895	袋綴刊本 42丁 20.0×13.3	明初の詩人、名は啓、字は季迪、序・例言・像贊・年譜	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 一	嵩山堂藏版	1					袋綴刊本 32丁 20.0×13.3	樂譜卷一 清 桐鄉 金穂・星口鞠注 日本伊予近藤元粹純叔詳訂	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 二	嵩山堂藏版	1			明治31再版	1898	袋綴刊本 24丁 20.0×13.3	樂譜卷二	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 三	嵩山堂藏版	1					袋綴刊本 26丁 20.0×13.3	五言古詩卷一	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 四	嵩山堂藏版	1					袋綴刊本 27丁 20.0×13.3	五言古詩卷二	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 五	嵩山堂藏版	1					袋綴刊本 23丁 20.0×13.3	五言古詩卷三	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 六	嵩山堂藏版	1					袋綴刊本 24丁 20.0×13.3	五言古詩卷四	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 七	嵩山堂藏版	1					袋綴刊本 25丁 20.0×13.3	五言古詩卷五	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 八	嵩山堂藏版	1					袋綴刊本 25丁 20.0×13.3	七言古詩卷一	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・331	高青邱全集 九	嵩山堂藏版	1					袋綴刊本 27丁 20.0×13.3	七言古詩卷二	堤文庫 朱印	R4-05	
諸家/他・332	藏名山房雜著第一集 武	岡千仞振衣作	1			明治14叙	1881	和紙袋綴刊本 65丁 20.1×12.6	北游詩神・北海道へ移住したときの漢詩・涉史偶筆卷一(私史 織田氏紀 明治15精書)	漢文體	R4-05	
諸家/他・332	藏名山房雜著第一集 四	岡千仞撰	1					和紙袋綴刊本 61丁 20.1×12.6	涉史偶筆卷二~卷四(織田氏・豊臣氏)	漢文體	R4-05	
諸家/他・332	藏名山房雜著第一集 五	岡千仞撰	1			明治15後序	1882	和紙袋綴刊本 42丁 20.1×12.6	涉史偶筆卷五~卷六(徳川氏)	漢文體	R4-05	
諸家/他・332	藏名山房雜著第一集 六	岡千仞撰	1			明治16序	1883	和紙袋綴刊本 61丁 20.1×12.6	涉史續筆卷一~卷三(幕府德川秀忠・家光・松平秀康)	漢文體	R4-05	
諸家/他・332	藏名山房雜著第一集 七	岡千仞撰	1					和紙袋綴刊本 52丁 20.1×12.6	涉史續筆卷四~卷五(第井伊直孝・松平信信他)	漢文體	R4-05	

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
諸家/他・332	藏名山房雜著第一集 八	岡千仞撰 小山朝弘後序	1		明治16後序	1883	和紙袋綴刊本 44丁 20.1×12.6	涉史統筆巻六～巻七(列藩前田利長他)	漢文体	R4-05	
諸家/他・333	皇朝史略 二	水戸史臣青山 延子著 男延光校	1	天智1～天安2	662～858		和紙袋綴刊本 66丁 18.5×12.7	卷三(天智天皇～稱德天皇)・巻四(光仁天皇～文德天皇)	漢文体 虫損	R4-05	
諸家/他・333	皇朝史略 五	水府史臣青山 延子著 男延光校	1	建久9～文保2	1198～1319		和紙袋綴刊本 44丁 18.5×12.7	卷九(土御門天皇～後嵯峨天皇)・巻十(後深草天皇～花園天皇)	漢文体 虫損	R4-05	
諸家/他・333	皇朝史略 六	水府史臣青山 延子著 男延光校	1	德治3～応永19	1308～1412	文政9跋	1826	和紙袋綴刊本 73丁 18.5×12.7	巻十一(後醍醐天皇)・巻十二(後村上天皇～稱光天皇)	漢文体 虫損(巻十二痛大)	R4-05
諸家/他・334	続皇朝史略 一	水府史臣青山 延子著 男延光校	1	応永19～寛正5	1308～1464	天保2序	1831	和紙袋綴刊本 29丁 18.5×12.7	巻一(称光天皇～後土御門天皇)	漢文体 虫損	R4-05
諸家/他・334	続皇朝史略 二	水府史臣青山 延子著 男延光校	1	寛正5～弘治3	1464～1557			和紙袋綴刊本 52丁 18.5×12.7	巻二(土御門天皇～後柏原天皇)・巻三(後奈良天皇)	漢文体	R4-05
諸家/他・334	続皇朝史略 三	水府史臣青山 延子著 男延光校	1	永禄1～天正14	1558～1586			和紙袋綴刊本 53丁 18.5×12.7	巻四(正親町天皇)	漢文体	R4-05
諸家/他・334	続皇朝史略 四	水府史臣青山 延子著 男延光校	1	天正15～慶長5	1559～1600	明治11再版刷	1878	和紙袋綴刊本 35丁 18.5×12.7	巻五(後陽成天皇)	漢文体 虫損	R4-05
諸家/他・335	紫灘遺稿 卷下	垂井重明編輯	1			明治17	1884	和紙袋綴刊本 75丁 18.5×12.2	幕末尊攘派志士真木保臣(紫灘)の建白書・書簡・日記・詩文など 久留米藩	堀長発藏と墨書き	R4-05
諸家/他・336	直毘盡	本居宣長著	1					和紙袋綴刊本 37丁 18.3×13.0	国学の道(古道)に関する思想を論述、「古事記」にみえる直毘神の神靈により世の中の福を清め除き「古道」についての正しい認識に導こうとする	明倫堂蔵書印 朱印 変体かな混じり文 題簽なし 末尾に尾張名古屋東壁堂藏版略目録あり	R4-05
諸家/他・337	唐宋聯珠詩格 上		1		大徳丁酉(永仁5)序	1297	和紙袋綴刊本 62丁 10.8×15.6	童の漫詩学習の書、詩家の一字一意を格に入れる	堤氏文庫 朱印 漢文体 内題精選唐宋千家聯珠詩格 虫損	R4-05	
諸家/他・338	清美問答 全(写)	小原大軒著 鈴木由房(写)	1		寛政4序・跋(写)	1792	和紙袋綴 44丁 22.9×14.8	教訓 別白翁物語 序文(備前・小原正路)跋文(備前・三木真正)孝子物語・仁の苗物語・タリ物語・仏の利生物語	高月鉄木文庫之印 朱印 カタカナ文	R4-05	
諸家/他・339	婚姻略式		1		文政8選	1825	和紙袋綴 12丁 24.4×16.1	松岡先生依指揮文政乙酉之春撰 結納之事・婚姻之事(作法)	高月鉄木文庫之印 朱印	R4-05	
諸家/他・340	湖海詩伝鈔	川島様坪編集	1		明治12	1879	和紙袋綴刊本 33丁 24.3×14.3	王蘭泉の湖海詩伝抄 漢詩	「盛化堂藏」柱刻 秋月家蔵書印 朱印	R4-05	
諸家/他・341	帝甲通	小寺信正述	1		寛保2	1742	和紙袋綴刊本 39丁 22.8×16.3	鍾下地煉金吟味・舌古への制儀仗兵仗の式・鍾をおとす吟味・鍾着用の順	□□ 朱印 虫損	R4-05	
諸家/他・342	三體乃文字 尋常中学校習字科用教科書	長〇 書	1		明治26発行	1893	和紙袋綴刊本 66丁 25.0×15.4	明治51年教科書に採用?		R4-05	
諸家/他・343	集千家註社工部詩集	明長洲許自昌 玄祐甫校	1				和紙袋綴刊本 115丁 26.1×15.6	集工家註社工部詩集巻十八～巻二十・社工部文集巻一～巻二 杜甫(712～770)詩集 工部員外郎	漢文体 文中に朱点	R4-05	
諸家/他・344	春秋左傳註疏 卷八～十	晋社氏註 唐孔頤達疏	1				和紙袋綴刊本 104丁 25.9×15.1	莊元年～莊三十二年	楽山珍玩 朱印 頭部に「息軒云」墨註 漢文体	R4-05	
諸家/他・344	春秋左傳註疏 卷十一～十二	晋社氏註 唐孔頤達疏	1				和紙袋綴刊本 55丁 25.9×15.1	閔元年～閔二年(巻十一)・僖元年～五年	楽山珍玩 朱印	R4-05	
諸家/他・345	春秋左傳註疏 卷四十七～四十八	晋社氏註 唐孔頤達疏	1				和紙袋綴刊本 60丁 25.0×15.6	昭四年～十九年	口斎藏書 朱印 「汲古閣」柱刻	R4-06	
諸家/他・346	古今百家伝 大日本帝国憲法俗解(憲法親父問)	やまと新聞社(東京)	1				刊本 46ページ 21.3×16.0	故文部大臣森有礼・景山英子・西野文太郎の伝 憲法の説明	堤氏藏本と墨書 挿し絵・振り仮名 虫損	R4-06	
諸家/他・347	朝顔実記 熊澤蕃山 六～十	毎日新聞社(東京)伊東陵潮講演 今村次郎述記	1		明治31	1898	刊本 70ページ 22.5×15.2		毎日新聞付録 講談冊子附録 振り仮名	R4-06	
諸家/他・348	単語篇	伊藤桂洲 天香書屋藏版	1		明治6	1873	和紙袋綴刊本 49丁 22.2×15.1	数・色・量・衡・貨・田尺・時令他ごとに漢字網羅 仮名付	六郷村 吉黒氏と墨書 教科書	R4-06	
諸家/他・349	尋常小学読本 第二	辻敬之 西村正三郎	1		明治21	1888	和紙袋綴刊本 30丁 22.4×15.2		教育書專賣所普及舍 角欠 木野政口藏本と墨書	R4-06	
諸家/他・349	尋常小学読本 第七	辻敬之 西村正三郎	1		明治21	1888	和紙袋綴刊本 27丁 22.4×15.2		教育書專賣所普及舍 前欠	R4-06	
諸家/他・350	高等小学修身書 卷之二	東久世通籍著 副島種臣闇	1		明治27	1894	和紙袋綴刊本 43丁 22.3×14.8		国光社藏版 角欠	R4-06	
諸家/他・351	康熙字典 序 凡例		1		康熙55序 道光7重刊	1716 1827	袋綴刊本 146丁 17.0×11.5	四方二千余字を部首別筆順に配列、一二支の名を付けた一二集に分ける。四二卷 清の康熙55年に完成 総目・検字・等韻	かぎはら 朱印	R4-06	
諸家/他・351	康熙字典 午集中 五画		1				袋綴刊本 132丁 17.0×11.5		かぎはら 朱印	R4-06	
諸家/他・351	康熙字典 酉集中 七画		1				袋綴刊本 126丁 17.0×11.5		かぎはら 朱印	R4-06	
諸家/他・351	康熙字典 戌集中 八画		1				袋綴刊本 111丁 17.0×11.5		かぎはら 朱印	R4-06	
諸家/他・351	康熙字典 亥集中 九画		1				袋綴刊本 66丁 17.0×11.5		かぎはら 朱印	R4-06	
諸家/他・352	康熙字典		24				袋綴刊本 1-126丁・2-125丁・3-126丁・4-117丁・5-140丁・6-129丁・7-102丁・8-131丁・9-107丁・10-86丁・11-117丁・12-98丁・13-134丁・14-128丁・15-125丁(67・68脱)・16-115丁・17-126丁・18-97丁(乱丁)・19-111丁・20-126丁(重・落丁)・21-72丁・22-71丁・23-93丁・24-80丁 17.0×11.5	1(卯集上)・2(卯集中)・3(辰集中)・4(辰集中)・5(巳集中)・6(巳集中)・7(午集中)・8(午集中)・9(午集中)・10(未集中)・11(申集中)・12(未集中)・13(未集中)・14(未集中)・15(酉集中)・16(酉集中)・17(酉集中)・18(酉集中)・19(戌集中)・20(戌集中)・21(戌集中)・22(亥集中)・23(戌集中)・24(戌集中)	堤氏文庫 朱印 子・丑・寅・寅集欠	R4-06	
諸家/他・353	蟻通 忠度 楊貴妃 木賊 藤戸	山本長兵衛新板	1		貞享3	1686	和紙袋綴 50丁 23.0×16.9	臨本雖多無同依章句章誤今亦以親世左近夫木正本写之并加當流秘密令改板者也	写本 角欠	R4-06	
諸家/他・354	家禮筆記	三宅尚斎	1		享保11序	1726	和紙袋綴 48丁 23.8×16.8		漢文体 虫損大 朱で句点返り点 写本	R4-06	
武藤・001	御定書(写)	萱嶋景鶴(写)	1		寛保2 文化10 (写)	1743 1813	和紙袋綴 41丁 23.3×15.0	目安裏判 ほか		R5-05	
武藤・004	家禮五服手録	大塚	1		寛政		和紙袋綴 40丁 23.0×15.0		静按…の朱書き	R5-05	
武藤・005	神葬祭略		1				和紙袋綴 17丁 24.0×16.0			R5-05	
武藤・006	旧高鍋藩史		1				和紙袋綴 5丁 24.8×17.0			R5-05	
武藤・012	神道秘説		1	享保4	1719		和紙袋綴 13丁 26.0×19.0	金丸筑後守通寛から萱嶋怒賢殿		R4-06	
武藤・013	玉水間詫	東畦穂田光	1		寛政7	1795	和紙袋綴 6丁 23.5×16.3			R4-06	
武藤・014	射儀指南の歌		1	安永8	1779		和紙袋綴 15丁 30.0×21.8	石川傳左衛門から手塚重五郎殿		R4-06	
武藤・015	巻わら射法		1	寛政8	1796		和紙袋綴 10丁 24.4×17.2	三好敏左衛門尉勝許 口々伯部口右衛門尉道堅 長岡宇右衛門宋章から手塚三五兵衛殿		R4-06	
武藤・016	弓道初学秘説		1		元文3(写)		和紙袋綴 39丁 24.0×17.2			R4-06	
武藤・017	家禮資譜	大塚静氏 萱嶋諸口	1		天明8 寛政4	1788 1792	和紙袋綴 23丁 25.2×18.0			R4-06	
武藤・018	禁中公事略 上	童訓略頃類纂上	1				和紙袋綴 38丁 25.0×16.0			R4-06	
武藤・019	武射必要 卷一	寒川儀太夫辰清機書林 須原茂口梓行	1		享保17	1732	和紙袋綴刊本 28丁 27.7×18.7			R4-06	

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
武藤・019	武射必要 卷二	寒川儀太夫辰清織書林須原茂口口梓行	1			享保17	1732	和紙袋綴刊本 27丁 27.7×18.7			R4-06
武藤・019	武射必要 卷三	寒川儀太夫辰清織書林須原茂口口梓行	1			享保17	1732	和紙袋綴刊本 30丁 27.7×18.7			R4-06
武藤・019	武射必要 卷四	寒川儀太夫辰清織書林須原茂口口梓行	1			享保17	1732	和紙袋綴刊本 21丁 27.7×18.7			R4-06
武藤・020	国民軍名簿 川南村		1					和紙袋綴 120丁 28.3×21.4	574名の名簿		R5-05
武藤・021	弇園摘芳	東都書肆岱東閣梓大和屋多兵衛	1			寛保2	1742	和紙袋綴刊本 63丁 27.0×17.8		漢文体	R4-06
武藤・022	靖献遺言 卷一~四	京師二条通衣櫻 風月莊左衛門発行	1					和紙袋綴刊本 43丁 26.5×19.0		壹嶋景燁 綱齋先生此遺言ヲ編集ナサレタ意 ハ……	R4-06
武藤・022	靖献遺言 卷七~八	京師二条通衣櫻 風月莊左衛門発行	1					和紙袋綴刊本 36丁 26.5×19.0		漢文体	R4-06
武藤・023	朗説抄 闕疑抄 一		1					和紙袋綴刊本 33丁 28.0×19.2			R4-06
武藤・023	朗説抄 闕疑抄 二		1					和紙袋綴刊本 32丁 28.0×19.2			R4-06
武藤・023	朗説抄 闕疑抄 三		1					和紙袋綴刊本 34丁 28.0×19.2			R4-06
武藤・023	朗説抄 闕疑抄 四		1					和紙袋綴刊本 31丁 28.0×19.2			R4-06
武藤・023	朗説抄 闕疑抄 五		1					和紙袋綴刊本 37丁 28.0×19.2			R4-06
武藤・024	參河後風土記軍令卷 33・34・35・36巻		1					和紙袋綴 51丁 28.5×20.5		壹嶋諸方	R4-06
武藤・024	參河後風土記軍令卷 33・34・35・36巻		1					和紙袋綴 60丁 28.5×20.5			R4-06
武藤・025	易經 上		1					和紙袋綴刊本 34丁 27.0×19.2		壹嶋保次・口原諸次 漢文体	R4-06
武藤・025	易經 下		1					和紙袋綴刊本 56丁 27.0×19.2		壹嶋保次・寛政3年12月6日ヨリ読テ正月4日ニヨミ トル也 漢文体	R4-06
武藤・026	周易經伝 卷15~18		1					和紙袋綴刊本 66丁 27.0×16.5		漢文体	R4-06
武藤・026	周易經伝 卷19~21		1					和紙袋綴刊本 54丁 27.0×16.5		漢文体	R4-06
武藤・026	周易經伝 卷22~24		1			寛永4(跋)	1627	和紙袋綴刊本 43丁 27.0×16.5		漢文体	R4-06
武藤・027	葦田家射御集成說約		1					和紙袋綴刊本 37丁 28.3×17.2		漢文体	R4-06
武藤・027	葦田家射御集成說約		1					和紙袋綴刊本 22丁 28.3×17.2		漢文体	R4-06
武藤・027	葦田家射御集成說約		1					和紙袋綴刊本 19丁 28.3×17.2		漢文体	R4-06
武藤・027	葦田家射御集成說約		1			寛永4(跋)	1627	和紙袋綴刊本 44丁 28.3×17.2		漢文体	R4-06
武藤・028	徐將元補注 蒙求		1					和紙袋綴刊本 71丁 26.0×18.3		漢文体	R4-06
武藤・029	倭板易經 易經本義	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 43丁 27.5×19.5		漢文体	R4-06
武藤・030	春秋胡氏伝		1					和紙袋綴刊本 119丁 28.0×19.5		漢文体	R4-06
武藤・030	春秋胡氏伝		1					和紙袋綴刊本 114丁 27.0×19.2		壹嶋保次 漢文体	R4-06
武藤・031	鉄槌 卷一		1					和紙袋綴刊本 37丁 27.0×19.0		壹嶋氏	R4-06
武藤・031	鉄槌 卷二		1					和紙袋綴刊本 36丁 27.0×19.0		壹嶋氏	R4-06
武藤・031	鉄槌 卷三		1					和紙袋綴刊本 27丁 27.0×19.0		壹嶋氏	R4-06
武藤・031	鉄槌 卷四	江戸通油所 山形屋開版	1			延宝7	1679	和紙袋綴刊本 30丁 27.0×19.0		壹嶋氏	R4-06
武藤・032	南木武経 卷一		1					和紙袋綴刊本 40丁 27.0×19.8		壹嶋氏	R4-06
武藤・032	南木武経 卷二・三		1					和紙袋綴刊本 36丁 27.0×19.8		壹嶋氏	R4-06
武藤・032	南木武経 卷四・五	油小路通五條 下ル町丁子屋 田口仁口南刊行	1					和紙袋綴刊本 36丁 27.0×19.8			R4-06
武藤・033	中庸章句		1					和紙袋綴刊本 73丁 27.7×19.0		漢文体	R4-06
武藤・034	倭版四書中庸集略 上	山崎嘉	1					和紙袋綴刊本 57丁 28.0×19.5			R4-06
武藤・035	増補較正贊延李先生雁魚錦箋 卷之一	両花斎裁版 大和田九左衛門板行	1			寛文2	1662	和紙袋綴刊本 29丁 26.3×18.5		壹嶋氏	R4-06
武藤・035	増補較正贊延李先生雁魚錦箋 卷之二		1					和紙袋綴刊本 26丁 26.3×18.5		壹嶋氏	R4-06
武藤・035	増補較正贊延李先生雁魚錦箋 卷之三		1	0				和紙袋綴刊本 21丁 26.3×18.5		壹嶋氏	R4-06
武藤・035	増補較正贊延李先生雁魚錦箋 卷之五		1					和紙袋綴刊本 26丁 26.3×18.5		壹嶋氏	R4-06
武藤・035	増補較正贊延李先生雁魚錦箋 卷之六		1					和紙袋綴刊本 24丁 26.3×18.5		壹嶋氏	R4-06
武藤・035	増補較正贊延李先生雁魚錦箋 卷之七		1					和紙袋綴刊本 25丁 26.3×18.5		壹嶋氏	R4-06
武藤・035	増補較正贊延李先生雁魚錦箋 卷之八		1					和紙袋綴刊本 15丁 26.3×18.5		壹嶋氏	R4-06
武藤・035	増補較正贊延李先生雁魚錦箋 付錄		1					和紙袋綴刊本 13丁 26.3×18.5		壹嶋氏	R4-06
武藤・036	翁問答 卷一		1					和紙袋綴刊本 23丁 27.5×18.2		景壽	R4-06
武藤・036	翁問答 卷二		1					和紙袋綴刊本 40丁 27.5×18.2			R4-06
武藤・036	翁問答 卷三		1					和紙袋綴刊本 36丁 27.5×18.2			R4-06
武藤・036	翁問答 卷四		1					和紙袋綴刊本 24丁 27.5×18.2			R4-06
武藤・036	翁問答 卷五		1					和紙袋綴刊本 36丁 27.5×18.2			R4-06
武藤・037	垂加文集 卷之一・二	山崎敬義(間斎)	1			寛文8	1668	和紙袋綴刊本 53丁 28.0×18.8		明倫堂蔵書印 朱印	R4-06
武藤・037	垂加文集 卷三・四・五		1					和紙袋綴刊本 60丁 28.0×18.8		明倫堂蔵書印 朱印	R4-06
武藤・037	垂加文集 卷六・七	武陽芝明神前 書林 山田屋三四郎行板	1			正徳4(跋)	1714	和紙袋綴刊本 40丁 28.0×18.8		明倫堂蔵書印 朱印 漢文体	R4-06
武藤・039	寧靜閣二集		1					和紙袋綴 15丁 22.2×16.3			R4-06
武藤・040	日本傳正統	壹嶋諸親	1					和紙袋綴 93丁 24.2×17.8	武門要鑑写し		R4-06
武藤・040	日本傳正統	壹嶋諸親	1					和紙袋綴 78丁 24.2×17.8	武門要鑑写し		R4-06
武藤・041	公方源義輝(上杉軍学)		1					和紙袋綴 13丁 26.3×19.7		漢文体	R4-06
武藤・042	改正兵錄(写)	山口景德 壹嶋景燁(写)	1			寛政4	1792	和紙袋綴 63丁 25.0×17.3		漢文体	R4-06

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
武藤・043	鈴録外書		1					和紙袋縫 95丁 21.2×14.5		途中で切れ	R4-06
武藤・044	軍配実鑑		1					和紙袋縫 20丁 23.5×16.0		漢文体	R4-06
武藤・045	当家御式法大概		1	宝永6	1709			和紙袋縫 31丁 29.5×21.7	佐久間頼母から萱嶋市之丞へ		R4-06
武藤・046	握奇講義 玉水先生		1					和紙袋縫 25丁 24.5×17.4			R4-06
武藤・047	兵法書		1	宝永6	1709			和紙袋縫 10丁 28.0×19.6	佐久間頼母入道景忠から萱嶋市之丞殿		R4-06
武藤・048	兵法筆記		1	宝永6	1709			和紙袋縫 24丁 28.0×19.6	佐久間頼母入道景忠から萱嶋市之丞殿		R4-06
武藤・049	京都府下人民告諭		1			明治1	1868	和紙袋縫 17丁 25.0×17.4			R4-06
武藤・050	倭板周易 上繫口傳	山崎嘉	1					和紙袋縫刊本 32丁 27.5×19.5		漢文体	R4-06
武藤・051	孟子 卷三・四		1					和紙袋縫刊本 72丁 22.0×15.5		漢文体	R4-06
武藤・052	古文真寶後集 卷一	山本長兵衛	1					和紙袋縫刊本 44丁 27.0×19.5		中元寺尋盈 萱嶋氏 漢文体	R4-06
武藤・052	古文真寶後集 卷二		1					和紙袋縫刊本 21丁 27.0×19.5		中元寺尋盈 萱嶋氏 漢文体	R4-06
武藤・052	古文真寶後集 卷三		1					和紙袋縫刊本 25丁 27.0×19.5		中元寺尋盈 萱嶋氏 漢文体	R4-06
武藤・052	古文真寶後集 卷四		1					和紙袋縫刊本 29丁 27.0×19.5		中元寺尋盈 萱嶋氏 漢文体	R4-06
武藤・052	古文真寶後集 卷五・六		1					和紙袋縫刊本 51丁 27.0×19.5		中元寺尋盈 萱嶋氏 漢文体	R4-06
武藤・052	古文真寶後集 卷七・八		1					和紙袋縫刊本 30丁 27.0×19.5		萱嶋氏 漢文体	R4-06
武藤・052	古文真寶後集 卷九		1			延宝8(跋)	1680	和紙袋縫刊本 32丁 27.0×19.5		萱嶋氏 漢文体	R4-06
武藤・053	増続大広益玉篇大全 卷七		1					和紙袋縫刊本 79丁 23.0×16.5			R4-06
武藤・053	増続大広益玉篇大全 卷八・九		1					和紙袋縫刊本 65丁 23.0×16.5			R4-06
武藤・053	増続大広益玉篇大全 卷十		1			元禄10 (跋)	1697	和紙袋縫刊本 61丁 23.0×16.5			R4-06
武藤・053	増続大広益玉篇大全 卷六		1					和紙袋縫刊本 56丁 23.0×16.5			R4-06
武藤・053	増続大広益玉篇大全 卷六		1					和紙袋縫刊本 65丁 23.0×16.5			R4-06
武藤・054	古文真実		1					和紙袋縫刊本 45丁 26.8×19.4		平原口埜 朱印	R4-06
武藤・055	武者物語 上	松田一案入道 秀任	1					和紙袋縫刊本 32丁 27.5×19.0			R4-06
武藤・056	水かかみ	松會市郎兵衛	1			承応3(跋)	1654	和紙袋縫刊本 11丁 27.5×18.6			R4-06
武藤・057	竹園抄 筆録	二条通松屋町 無射吉辰口村 市口口刊行	1			寛永21	1644	和紙袋縫 33丁 26.6×17.0			R4-06
武藤・058	義府	広瀬求馬	1			嘉永2	1849	和紙袋縫刊本 29丁 23.0×15.2		漢文体	R4-06
武藤・059	大学章句		1					和紙袋縫刊本 30丁 22.2×15.8		漢文体	R4-06
武藤・060	四書便講 二		1					和紙袋縫刊本 50丁 26.0×18.2		漢文体	R4-06
武藤・061	四書童子訓 卷一		1					和紙袋縫 66丁 23.8×17.3		萱嶋保次	R4-06
武藤・062	武門要鑑抄 講義		1					和紙袋縫 89丁 24.7×17.0			R4-06
武藤・062	武門要鑑抄 講義	萱嶋諸新 謙	1			寛政10		和紙袋縫 94丁 25.0×17.0			R4-06
武藤・062	武門要鑑抄 講義		1					和紙袋縫 81丁 24.0×17.3			R4-06
武藤・062	武門要鑑抄 講義		1					和紙袋縫 87丁 24.0×17.3		修復分冊	R4-06
武藤・063	歌集(写)		1			元禄3(写)	1690	和紙袋縫 68丁 22.5×15.0			R4-06
武藤・064	古学二字文		1					和紙袋縫 17丁 25.0×16.4			R4-06
武藤・065	神德略述頌	源李茲謹撰	1					和紙袋縫刊本 17丁 27.0×18.5		漢文体	R4-06
武藤・066	古道或問		1			明治3発行	1870	和紙袋縫刊本 29丁 25.3×18.0			R4-06
武藤・067	古語拾遺	大同三年齊部 宿口広成撰 大坂本屋河内 屋善兵衛	1			文久2	1862	和紙袋縫刊本 23丁 25.3×18.0		漢文体	R4-06
武藤・068	童蒙入学門		1					和紙袋縫刊本 11丁 26.8×18.5		漢文体	R4-06
武藤・069	倭板周易 易經本義	山崎嘉	1					和紙袋縫刊本 59丁 27.5×19.5		漢文体	R4-06
武藤・070	韻鏡	利兵衛開板	1			寛永21	1644	和紙袋縫刊本 56丁 20.8×16.0			R4-06
武藤・082	日本女鑑 卷一	風當朔朗編	1			明治26発行	1893	和紙袋縫刊本 51丁 22.5×14.5	明治26年文部省検定済小学校教科書用		R4-06
武藤・082	日本女鑑 卷二	風當朔朗編	1			明治26発行	1893	和紙袋縫刊本 51丁 22.5×14.5			R4-06
武藤・083	高等小学読本 卷一		1			明治21発行	1888	和紙袋縫刊本 127ページ 22.0×15.0		「高一 武藤いその」の記名あり	R4-06
武藤・083	高等小学読本 卷二		1			明治21発行	1888	和紙袋縫刊本 116ページ 22.5×15.4		「河辺ヨシ」の記名あり	R4-06
武藤・084	日本歴史 中巻	前橋孝義 富山房蔵版	1			明治33発行	1900	和紙袋縫刊本 35丁 22.2×14.3		「武藤いその」の記名あり	R4-06
武藤・085	小学校用理科新篇 第一巻		1			明治27発行	1894	和紙袋縫刊本 59丁 22.7×14.7		「高一 武藤いその」の記名あり 糸替	R4-06
武藤・086	小学理科 卷二	学海指針社	1			明治33	1900	和紙袋縫刊本 32丁 22.5×14.8		「武藤いその」の記名あり 糸替	R4-06
武藤・122	江戸參勤日記抜		1	嘉永7年2月 28日	1854			小横帳 和紙袋縫 49丁 12.4×16.3	嘉永7年2月～文久2年		R5-05
武藤・123	日記 堤			安政2年1月～同3年 12月				小横帳 和紙袋縫 268丁 12.2×15.5	公用日記 文久3年12月13日～同4年2月 含む	修復し綴じ代がなく1冊に綴じないので29に別ける	R5-05
武藤・124	日記(江戸)	武藤隣陸		文久2年4月 7日～11月4日				小横帳 和紙袋縫 38丁 12.5×16.3	公用日記		R5-05
武藤・125	日記(江戸) 如山	水筑次郎母 丸山	1	文久3年9月 1日～	1863			小横帳 和紙袋縫 15丁 12.5×16.4			R5-05
武藤・126	日記		1	文久3年元 月～	1863			小横帳 和紙袋縫 148丁 (分冊) 12.5×16.4	公用日記	前部分虫損大 表紙欠	R5-05
武藤・127	江戸滞在日曆 如山	武藤東四郎	1	元治2年1月				小横帳 和紙袋縫 71丁 12.5×16.2	武藤東四郎開係		R5-05
武藤・128	京都滞在日記 如山	武藤東四郎	1	慶応4年3月				小横帳 和紙袋縫 32丁 12.5×16.3			R5-05
武藤・129	越行兵隊籍 隊長鈴木来助		1	慶応4年6月 21日				小横帳 和紙袋縫 13丁 12.5×15.6	出軍名簿		R5-05
武藤・130	別府入湯日記 武藤		1	慶応4年8月 24日～9月18日				小横帳 和紙袋縫 10丁 12.5×16.2			R5-05
武藤・131	御奥様御姫御下向日誌	武藤東四郎	1	1月22日～ 4月22日				小横帳 和紙袋縫 15丁 12.5×16.3			R5-05
武藤・132	入薩日誌	武藤	1	明治2年5月				小横帳 和紙袋縫 29丁 12.5×16.3	後部に明治10年1月27日からの日誌 薩州株林使下向に付歎使者		R5-05
武藤・133	諸記(博覧会見物)	武藤	1	明治前期				小横帳 和紙袋縫 20丁 12.5×16.5	博物館見物		R5-05

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
補・001	四書存疑 卷一	林希元	1					和紙袋綴刊本 70丁 28.5×16.4	序 大学之道一節・知止而后府定節・物有本末節・古之欲明德二節・自天子至至於庶人二節他	明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R5-06
補・002	四書存疑 卷二	林希元	1					和紙袋綴刊本 44丁	中庸前 天命之謂性一節・道也者不可須臾離二節	明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R5-06
補・003	四書存疑 卷三	林希元	1					和紙袋綴刊本 50丁	中庸後 褒公問政子曰文武之政二節・天下之達道五四節・知斯三者一節	明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R5-06
補・004	四書存疑 卷四	林希元	1					和紙袋綴刊本 58丁	論語 学而第一 曾子曰學而時習之・有子曰其人也全・子曰巧言令色全…	明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R5-06
補・006	四書存疑 卷六	林希元	1					和紙袋綴刊本 74丁	論語 先進第十一 曾子曰先進於禮樂全・	明倫堂蔵書印 朱印 題簽あり 縦じ紐切れ	R5-06
補・007	四書存疑 卷七	林希元	1					和紙袋綴刊本 71丁	論語 衛公第十五	明倫堂蔵書印 朱印	R5-06
補・009	四書存疑 卷九	林希元	1					和紙袋綴刊本 47丁	孟子 公孫	明倫堂蔵書印 朱印 余病間并大全及蒙引講述考之以加朱句 宝永二年夏五月九日 竹塙	R5-06
補・010	四書存疑 卷十	林希元	1					和紙袋綴刊本 34丁	孟子 勝文公	明倫堂蔵書印 朱印 此冊典蒙大引講述同一校而加朱了 宝永二年夏口月口日 左 之有甫	R5-06
補・011	四書存疑 卷十一	林希元	1					和紙袋綴刊本 49丁	孟子 離婁章	明倫堂蔵書印 朱印 宝永二年冬十月九日 一校加朱句 竹塙	R5-06
補・012	四書存疑 卷十二・十三	林希元	1					和紙袋綴刊本 35丁	孟子 萬章 告子章	明倫堂蔵書印 朱印 余大全蒙引講述并考以抹朱了 宝永三年六月廿七日 竹塙	R5-06
補・014	四書存疑 卷十四	林希元	1					和紙袋綴刊本 54丁	孟子 盡心章	明倫堂蔵書印 朱印 孟子存疑六冊読大全之次第并蒙引講述考之以抹加朱句四部都三十二策始了 宝永二年乙酉四月終於三年丙戌九月老年病間之所勤也 竹塙藤直方六十歳	R5-06
補・015	礼記 乾		2					和紙袋綴刊本 124丁 25.3×17.7		明倫堂蔵書印 朱印 松梅軒藏 章刻 題簽あり 白文	R5-06
補・016	礼記 乾坤		2			安永8再刻	1779	和紙袋綴刊本 124丁 139丁 25.3×17.8		明倫堂蔵書印 朱印 松梅軒藏 章刻 題簽あり 白文	R5-06
補・017	易経		2					和紙袋綴刊本 83丁 25.3×17.9		明倫堂蔵書印 朱印 松梅軒藏 章刻 青・紺表紙のうち青送返書込み 白文	R5-06
補・018	詩経		2					和紙袋綴刊本 131丁 25.3×17.8		明倫堂蔵書印 朱印 松梅軒藏 章刻 白文 青・紺表紙の内青に送返書込み	R5-06
補・019	書経		1					和紙袋綴刊本 83丁 25.1×17.8		明倫堂蔵書印 朱印 松梅軒藏 章刻 白文 青・紺表紙の内青に送返書込み	R5-06
補・020	春秋		1	前722～前481				和紙袋綴刊本 84丁	孔子が魯国の歴史記録について筆削を加えて著わしたといわれる中国五經の一	明倫堂蔵書印 朱印 松梅軒藏 章刻 白文 青・紺表紙の内青に送返書込み	R5-06
補・021	神代紀葦牙 上	栗田土満	1			文化7序		和紙袋綴刊本 55丁 24.9×17.8	日本書記注釈書	財津蔵書 朱印 白文にかな付、後ろに解説付 高鍋図書館蔵書朱印	R5-06
補・022	神代紀葦牙 中	栗田土満	1					和紙袋綴刊本 51丁		財津蔵書 朱印 高鍋図書館蔵書朱印	R5-06
補・023	神代紀葦牙 下	栗田土満	1					和紙袋綴刊本 76丁		財津蔵書 朱印	R5-06
補・024	神代正語常磐草 上	細田富延	1			文化12(序)文政10版	1815(序)	和紙袋綴刊本 56丁 26.4×18.3	古事記注釈 天地のはじめ～天の岩戸のくだり	明倫堂蔵書印 虫損 前表紙破損	R5-06
補・025	神代正語常磐草 中	細田富延	1					和紙袋綴刊本 39丁	古事記注釈 須佐之男命たしなみの段～大年神羽山戸の御子たちのくだり	明倫堂蔵書印	R5-06
補・026	神代正語常磐草 下	細田富延	1					和紙袋綴刊本 60丁	國むけ御はかりの段～鶴葦草葦不合命の御子たちのくだり	明倫堂蔵書印 虫損 縦じ紐切れ	R5-06
補・027	神代正語 上	本居宣長	1			寛政1序		和紙袋綴刊本 45丁 25.3×17.7	漢文体をかな書まじりにする 両土のはじめのくだり一天の石屋戸のくだり	明倫堂蔵書印 虫損	R5-06
補・028	神代正語 中	本居宣長	1					和紙袋綴刊本 29丁	須佐之男命たしなみの段～大年神羽山戸の御子たちのくだり	明倫堂蔵書印 虫損	R5-06
補・029	神代正語 下	本居宣長	1					和紙袋綴刊本 50丁	國むけおはかりの段～鶴葦草葦不合命の御子たちのくだり	明倫堂蔵書印 虫損	R5-06
補・030	玉鉢百首	本居宣長詠	1			天明7		和紙袋綴刊本 17丁 25.7×17.8	歌集 日本の成立や惟神(かむながら)の道を百首の和歌で表したもの	堤氏文庫 朱印 虫損	R5-06
補・031	玉鉢百首解 上	本居大平	1					和紙袋綴刊本 43丁 25.6×17.8	注釈書 出雲宿禰後信・紀伊国玉津島社司橋朝臣房雄序文 本居大平は宣長の養子	縦じ紐切ればらけている	R5-06
補・032	玉鉢百首解 下	本居大平	1					和紙袋綴刊本 35丁	注釈書		R5-06
補・033	訂正古訓古事記 上	本居宣長訓 長瀬真幸校	1			明治3		和紙袋綴刊本 79丁 26.7×18.8	寛政十一年御免・享和三年発行・明治三年刻	財津蔵書 朱印 漢字かなつき 表紙糸切れ	R5-06
補・034	訂正古訓古事記 中	本居宣長訓 長瀬真幸校	1					和紙袋綴刊本 84丁		財津蔵書 朱印	R5-06
補・035	訂正古訓古事記 下	本居宣長訓 長瀬真幸校	1					和紙袋綴刊本 56丁		財津蔵書 朱印	R5-06
補・036	万葉和歌集 校異 一		1					和紙袋綴刊本 34丁 26.4×18.9	飛鳥・奈良時代の歌集。20巻 舒明天皇時代から淳仁天皇の天平宝字3年(759)まで、約130年間の長歌・短歌・旋頭歌・仏足寺歌など4500首余を収録	文化2版(橘絆亮・山田以文校)?	R5-06
補・037	万葉和歌集 校異 二		1					和紙袋綴刊本 45丁		文化2版(橘絆亮・山田以文校)?	R5-06
補・038	諸士傳秘錄	笄橋散人著	1			安永4(序)	1775(序)	和紙袋綴 写本 61丁 22.0×16.6	近頃見聞したる諸家の臣下のよしあしを書きとめる、家老・用人	明倫堂蔵書印 朱印	R5-06
補・039	諸士傳秘錄		1					和紙袋綴 58丁	留守居・大目付・平士	明倫堂蔵書印 朱印	R5-06
補・040	祝詞正訓	平田鐵胤	1			明治2		和紙袋綴刊本 56丁 26.7×18.5		高月齢木文庫印 朱印	R5-06
補・041	祝詞正訓	平田鐵胤	1					和紙袋綴刊本 53丁		明倫堂蔵書印 朱印	R5-06
補・042	出雲国造神壽後釋	本居宣長著 出雲国造俊秀序	1			寛政5序	1793	和紙袋綴刊本 86丁 26.0×18.1	出雲国奴神質(出雲国造が新任の際上京、朝廷にて天皇の大御世を祝して奏聞する奏詞)の注釈書	序1～4、本文1・2・24・46脱 表紙裏に「大正十四年八月移元明倫堂蔵書高鍋小学校内行調査時集此書散乱者縦為冊子紛失紙不為少口可惜	R5-06
補・043	古語拾遺	大坂本屋 河内屋喜兵衛蔵 櫻	1			文化4求板 文久2精選		和紙袋綴刊本 23丁 25.2×17.8	齋部氏より奏進された怨訴状で、奈良時代以降中臣氏と対立していた齋部氏に伝えられた古伝承の記録、齋部成の選述、国生みと神々の誕生から始まる、	財津蔵書 朱印 高鍋図書館蔵書 虫損 漢文 送返。一部がなつき	R5-06
補・044	諺語白文		1					和紙袋綴刊本 57丁 22.0×15.0			R5-06
補・045	玉鉢百首	本居宣長著	1					和紙袋綴刊本 19丁 23.5×15.9	直日鑑(なおびのみたま)も収録	白文	R5-06
補・046	孟子白文		1					和紙袋綴刊本		明倫堂蔵書印	R5-06
補・047	直昆蟲 全	本居宣長著	1					和紙袋綴刊本 36丁 18.0×12.7	国学の道(古道)に関する思想を論述した書。古事記に見える直昆蟲の神靈にとりての中二あるさまざまの禍、すなわち各種の誤った学説を清め除いて「道」についての正しい認識を得る意図の書。		R5-06
補・048	諺語正文俚諺鈔	毛利貞斎著	1					和紙袋綴刊本 52丁 22.0×15.9		明倫堂蔵書印 朱印 「椎木小学」と墨書き 卷2	R5-06
補・049	康熙字典 序 総目	日本翻刻 浪華 都賀庭鐘	1			安永7(序)	1778	和紙袋綴刊本 92丁 26.0×18.5	中国、清の康熙55年(1716)に完成した字書。4万2千余字を部首別、筆画順に配列、十二支の名をつけた十二集にわけた。42巻、張玉書以下30人の学者が5年間を費やした。	修復済み	R5-06
補・050	康熙字典 子集上 一画・二画		1					和紙袋綴刊本 37丁		明倫堂蔵書印 朱印 修復済	R5-06
補・051	康熙字典 子集中 二画		1					和紙袋綴刊本 71丁			R5-06
補・052	康熙字典 子集下 二画		1					和紙袋綴刊本 109丁			R5-06
補・053	康熙字典 丑集上 三画		1					和紙袋綴刊本 115丁		明倫堂蔵書印 朱印 虫損 一部開難	R5-06
補・054	康熙字典 丑集中 三画		1					和紙袋綴刊本 51丁		修復済	R5-06
補・055	康熙字典 丑集下 三画		1					和紙袋綴刊本 70丁		虫損	R5-06
補・056	康熙字典 寅集上 三画		1					和紙袋綴刊本 69丁		修復済	R5-06
補・057	康熙字典 丑集中 三画		1					和紙袋綴刊本 76丁		虫損	R5-06
補・058	康熙字典 丑集下 三画		1					和紙袋綴刊本 78丁		虫損	R5-06
補・059	康熙字典 卯集上 四画		1					和紙袋綴刊本 78丁		明倫堂蔵書印 朱印 修復済	R5-06
補・060	康熙字典 卯集中 四画		1					和紙袋綴刊本 124丁		虫損	R5-06

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西	形態	備考1	備考2	DVDNo.
補・061	康熙字典 卯集下 四画		1					和紙袋縫刊本 42丁		修復済	R5-06
補・062	康熙字典 辰集中 四画		1					和紙袋縫刊本 43丁		虫損	R5-06
補・063	康熙字典 辰集中 四画		1					和紙袋縫刊本 126丁		虫損	R5-06
補・064	康熙字典 辰集中 四画		1					和紙袋縫刊本 82丁		虫損	R5-06
補・065	康熙字典 巳集中 四画		1					和紙袋縫刊本 140丁		修復済	R6-02
補・066	康熙字典 巳集中 四画		1					和紙袋縫刊本 72丁		虫損	R6-02
補・067	康熙字典 巳集中 四画		1					和紙袋縫刊本 57丁		修復済	R6-02
補・068	康熙字典 午集中 五画		1					和紙袋縫刊本 102丁		修復済	R6-02
補・069	康熙字典 午集中 五画		1					和紙袋縫刊本 131丁		修復済	R6-02
補・070	康熙字典 午集中 五画		1					和紙袋縫刊本 108丁		修復済	R6-02
補・071	康熙字典 未集中 六画		1					和紙袋縫刊本 85丁		修復済	R6-02
補・072	康熙字典 未集中 六画		1					和紙袋縫刊本 137丁		明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R6-02
補・073	康熙字典 未集中 六画		1					和紙袋縫刊本 99丁		虫損	R6-02
補・074	康熙字典 申集中 六画		1					和紙袋縫刊本 127丁		虫損	R6-02
補・075	康熙字典 申集中 六画		1					和紙袋縫刊本 75丁		虫損	R6-02
補・076	康熙字典 申集中 六画		1					和紙袋縫刊本 53丁			R6-02
補・077	康熙字典 酉集中 七画		1					和紙袋縫刊本 126丁		修復済	R6-02
補・078	康熙字典 酉集中 七画		1					和紙袋縫刊本 116丁		修復済	R6-02
補・079	康熙字典 酉集中 七画		1					和紙袋縫刊本 126丁		虫損	R6-02
補・080	康熙字典 戌集中 八画		1					和紙袋縫刊本 111丁		虫損	R6-02
補・081	康熙字典 戌集中 八画		1					和紙袋縫刊本 123丁		明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R6-02
補・082	康熙字典 戌集中 九画		1					和紙袋縫刊本 71丁		虫損	R6-02
補・083	康熙字典 亥集中 十画		1					和紙袋縫刊本 71丁		明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R6-02
補・084	康熙字典 亥集中 十一画		1					和紙袋縫刊本 93丁		虫損	R6-02
補・085	康熙字典 亥集中 十一画至十七画		1			安永9発行		和紙袋縫刊本 98丁		虫損	R6-02
補・086	康熙字典 備考		1					和紙袋縫刊本 85丁		明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R6-02
補・087	康熙字典 捕遺		1					和紙袋縫刊本 55丁		明倫堂蔵書印 朱印 虫損	R6-02
補・088	康熙字典 等韻		1					和紙袋縫刊本 52丁		修復済	R6-02
補・089	康熙字典 珊瑚 索引		1					和紙袋縫刊本 75丁		虫損	R6-02
補・094	高等小学讀本一・三	文部省編集局、大日本図書發	2	0	明治21年出版			和紙袋縫刊本 127頁(1)・105頁(3)		裏表紙に「後小路村倉掛」「倉掛ヨリ十三銭にてカイタ」作文はがき2枚挿入	R6-02
補・095	小学日本地理 1巻2巻	金港堂書籍編集発行	2	0	明治29年			和紙袋縫刊本 29丁・50丁		永友宗行	R6-02
補・096	小学国語讀本巻七・巻八	學海指針社編集英堂発行	2	0	明治33年			和紙袋縫刊本 56丁・62丁		永友宗行	R6-02
補・097	日本小歴史初步 上巻	天野為之編、富山房発行	1	0	明治27年			和紙袋縫刊本 36丁		永友宗春、宗行	R6-02
補・098	高等小学修身書第一巻・第三巻 卷二	教育學館編集、大日本図書発行	3	0	明治25年			和紙袋縫刊本 21丁・22丁・23丁	教育勅語、孝道、友愛、連法、義勇	高等科第參学年永友宗行 年令十弐才	R6-02
補・099	尋常小学修身書 一巻・三巻	教育學館編集、大日本図書発行	2	0	明治26年			和紙袋縫刊本 38頁・70頁	孝道、友愛、信実、恭候、博愛、知徳	永友宗行	R6-02
補・103	尋常小学読本巻一、巻二	文部省	2	0	明治20年			和紙袋縫刊本 46丁・45丁		巻二表紙紙、巻一表紙に津江彦松 永友アヤ所有	R6-02
若山・023	鹿児島征討日記	西村兼文	13		明治10発行	1877		和紙袋縫刊本 各12丁 21.0×14.5		藏六書房 朱印 若山口口書 朱印 全16巻のうち7巻10巻12巻欠	R5-06
若山・080	説黙日課 前	日講	1	寛文6～貞享4	1666～1687	文久4(写)	1864(写)	和紙袋縫 127丁 24.0×16.0	日蓮宗不受布施派の日講(にちこう)上人が幕府によって法難に遭い、佐土原藩島津義勝守預けとなり、寛文6年から死去する元禄12年までの佐土原での流謡の日記(写)である。 天保3年に中村晴種が写したものを文久4年3月にさらに転写されている。2巻(前・後)仕立てになったのは文久4年の写してなされたものようである。	「この書は門外に出しません 蔵六注人」の書き込み みあり 若山口口書 朱印 傷み多し	R5-06
若山・081	説黙日課 後	日講	1	貞享5～元禄12	1688～1699	文久4	1864	和紙袋縫 109丁 24.0×16.0	日蓮宗不受布施派の日講(にちこう)上人が幕府によって法難に遭い、佐土原藩島津義勝守預けとなり、寛文6年から死去する元禄12年までの佐土原での流謡の日記(写)である。 天保3年に中村晴種が写したものを文久4年3月にさらに転写されている。2巻(前・後)仕立てになったのは文久4年の写してなされたものようである。	「この書は門外に出しません 蔵六注人」の書き込み みあり 若山口口書 朱印 傷み多し	R5-06
若山・113	読書余滴 睡余漫稿	安井息軒	1		明治33	1900		和紙袋縫刊本 58丁 23.2×15.6		漢文体	R6-02
若山・118	日本元記 陵の巻	法元右太	1				不詳	和紙袋縫 38丁 25.0×16.5	古墳の図面 都萬神社宝物古器物古文書図(M23) 神社明細取調書(M11) 神社明細帳(M23)		R6-02
若山・135	日向雜記		1				不詳	和紙袋縫 92丁 24.5×16.0	資料所収 内容は多岐にわたる ・日向風土記 ・日向三山陵実地證明志 ・三国神社考 他		R6-02
若山・136	日向雜記		1			不詳		和紙袋縫 45丁 26.0×19.5	資料所収 ・日本全國風土記日向国	宮崎県蔵紙 傷み多し	R6-02
若山・144	日向地史(写) 卷一、卷二、卷三	平部嶋南 矢吹 傳(写)	1		明治17 大正5(写)	1884 1916(写)		和紙袋縫 88丁 28.0×20.0		藏六書房 朱印	R6-02
若山・145	日向地史(写) 卷四、卷五、卷六	平部嶋南 矢吹 傳(写)	1		明治17 大正5(写)	1884 1916(写)		和紙袋縫 92丁 28.0×20.0		藏六書房 朱印	R6-02
若山・152	日向雜記 卷一～卷五	平部嶋南	1			不詳		和紙袋縫 249丁 23.5×16.5		六郷荘蔵紙 傷み多し	R5-06
若山・153	日向雜記 卷六～巻十	平部嶋南	1			不詳		和紙袋縫 206丁 23.5×16.5		六郷荘蔵紙 傷み多し	R5-06
若山・154	日向雜記 卷十一～巻十五	平部嶋南	1			不詳		和紙袋縫 249丁 23.5×16.5		六郷荘蔵紙 傷み多し	R5-06
若山・155	日向雜記 卷十六～巻二十一	平部嶋南	1			不詳		和紙袋縫 250丁 23.5×16.5		六郷荘蔵紙 傷み多し	R5-06
若山・160	文明開化 二 (広告編)	廢姓外骨	1	明治1～明治10	1868～1877	不詳		和紙袋縫刊本 68ページ 24.0×16.0	明治元年以来の新聞広告にのった広告を選抜蒐集したもの	全91ページだが68ページまでしかない	R5-06
若山・164	北港日抄(写)	安井息軒	1			不詳		和紙袋縫 77丁 24.0×16.2	江戸生活の記録	「この本は門外に出しません 蔵六注人」の朱筆あり 裏紙使用	R6-02
若山・165	地方風習調査		1			明治35	1902	和紙袋縫 143丁 24.0×16.5	・本城村崎田地方(井黒民衛) ・南那珂郡東郷村(柳瀬藤平) ・油津町 ・南那珂郡南郷村 ・南那珂郡細田村 ・吾田村 ・鉢肥町	本城村役場蔵紙	R5-06
若山・169	聖鄉美々津	黒木 究	1		昭和14発行	1939		和紙袋縫刊本 8丁 23.6×16.0			R6-02
若山・174	宮崎県統計目録	宮崎県	1		明治27発行	1894		和紙袋縫刊本 398ページ 23.5×16.0			R6-02
若山・197	宮崎の童話・俗謡・寓話その他の調書	若山甲蔵	1		大正7	1579		和紙袋縫 317丁 28.0×19.0	日州教育会の委員として編集 大正3年9月発行の口語集(文芸委員会編纂)の宮崎県部分はこの稿本より抜抄	宮崎県蔵紙	R5-06
若山・210	練陣 備ノ定ル心得ノ事	不詳	1			不詳		和紙袋縫刊本 31丁 24.5×17.0		傷み多し	R6-02

資料番号	文書名	著者名等	冊数	記載年	記載年西暦	成立年	立年西暦	形態	備考1	備考2	DVDNo.
若山・211	和漢研譜 卷之二	不詳	1			不詳		和紙袋綴刊本 51丁 26.0×18.0	硯の絵図		R6-02
若山・222	三字經	鹿児島藩藏版	1			明治3改讃		和紙袋綴刊本 72丁 24.8×18.0	三字の教え(人之初 性本善 ほか)	痛み多し	R5-06
若山・224	小学外編	山崎間斎	1			不詳		和紙袋綴刊本 72丁 25.0×18.4		平原 篠原氏蔵書の書き込みあり	R5-06
若山・225	小学内編	山崎間斎	1			不詳		和紙袋綴刊本 70丁 24.5×18.4		平原 篠原氏蔵書の書き込みあり	R5-06
若山・238	素問入式運氣論	業劉溫	1			元禄7	1694	和紙袋綴刊本 78丁 24.5×18.0		傷み多し	R5-06
若山・253	美社神字解 上下合巻	笠古金作	1			昭和11発行	1936	和紙袋綴刊本 27.0×18.6	落合直澄先生解説の神代文字古記録 美社神字(ハングル文字に似た文字と 片仮名漢字の解)		R6-02
若山・260	西国巡回見聞録	安井息軒 安井徳夫(写)	2			安政7	1860	和紙袋綴 22丁 24.5×17.0	高鍋、美々津、佐伯、竹田 ほか (*別名「親風抄」)	宮崎県史史料編近世4 所収(全文)	R5-06
若山・262	文房図贊続	羅先登	1			寛政6	1794	和紙袋綴刊本 31丁 26.5×18.0		傷み多し	R5-06
若山・264	墨談続編 卷二		1			不詳		和紙袋綴刊本 45丁 22.5×15.0	西園雅集図記、十六羅漢図、広千字文 ほか	藏六 朱印	R6-02
若山・303	詩語碎金	泉要編	1			安永5	1776	和紙袋綴刊本 58丁 21.0×14.6	春部、夏部、秋部、冬部、雜部 漢詩		R5-06
若山・303	管子纂詁序		1					和紙袋綴 5丁 23.0×16.5			R5-06
若山・303	僧胤康伝	安井息軒	1					和紙袋綴 3丁 24.5×17.5			R5-06
若山・321	鹿児島征討前記 第1号～第15号	井沢菊太郎	15			明治10発行	1877	和紙袋綴刊本 各7丁 18.0×11.0			R6-02
若山・322	西南戦争実略 原本・写本各1冊	加藤淳一	2			明治12	1879	和紙袋綴 88丁 23.0×16.5		傷み多し 原本と写しとあるが、1冊は傷みがひどく判読不能	R5-06
若山・324	風習調査 児湯郡之部	不詳	1			不詳		和紙袋綴 23.5×16.0		色々な紙まじり	R5-06
大泉・202	日豊本線開通記	大泉篤範	1			昭和50	1975	和紙袋綴 20丁 24.5×16.8			R6-02
大泉・203	比木大明神記	大泉篤範(写)	1			昭和47	1972	和紙袋綴じ 12丁 26.0×18.0	・日州児湯郡高鍋比木大明神木縁 ・宝曆5甲州山梨郡山王社神主信濃守 從五位下源朝臣光章 ・天保3長友宗義 写 ・比木神社とお里廻り ・神門御幸		R6-02
大泉・222	諸家系図	大泉篤範編	1			不詳		レポート用紙113枚 18.0×25.5	中興系譜写し		R6-02
石川・170	社倉大意	大塚	1					和紙袋綴 52丁 23.7× 15.6		大塚朱印	R6-02
石川・179	舞鶴神社記	城勇雄撰	1					和紙袋綴 12丁 24.8× 16.0		宮崎県管下第四大区 署紙	R6-02